

コミュニティバス導入に関するアンケート調査
結果報告書

平成 19 年 12 月

七飯町コミュニティバス導入検討委員会

目 次

ページ

調査の概要及び回答者の属性

1 調査の概要	2
(1) 調査の目的.....	2
(2) 調査対象、調査方法、配布数及び回収結果.....	2
1) 調査対象.....	2
2) 調査方法.....	2
3) 配布数.....	2
4) 回収結果.....	2
2 回答者の属性	3
(1) 一般町民調査.....	3
1) 居住地.....	3
2) 性別.....	3
3) 年齢.....	3
4) 職業.....	3
5) 個人所有の乗り物または必要なときに自由に使える乗り物の有無.....	3
(2) 小・中学生調査.....	4
1) 居住地.....	4
2) 性別.....	5
3) 学年.....	5
4) 自転車利用（乗ることができるか、できないか）の有無.....	5
5) 自由に使える自転車の有無.....	6
6) 家にあつて、よく乗せてもらう乗り物.....	6
(3) 高校生調査.....	6
1) 居住地.....	6
2) 性別.....	7
3) 学年.....	7
4) 自転車利用（乗ることができるか、できないか）の有無.....	7
5) 自由に使える自転車の有無.....	7
調査結果	
1 一般町民調査	9
(1) 主な交通手段について.....	9
(2) 送迎について.....	13
(3) 児童・生徒の通学に使っている交通手段について.....	15
(4) 児童・生徒の送迎について.....	17
(5) 函館バスの利用状況について.....	18
(6) JRの利用状況について.....	22
(7) コミュニティバスについて.....	27
2 小・中学生調査	30
(1) 主な交通手段について.....	30
(2) 送迎について.....	31
(3) 函館バスの利用状況について.....	33
(4) JRの利用状況について.....	37
(5) コミュニティバスについて.....	41
3 高校生調査	43
(1) 主な交通手段について.....	43
(2) 送迎について.....	45
(3) 函館バスの利用状況について.....	46

(4) J Rの利用状況について.....	5 0
(5) コミュニティバスについて.....	5 3
4 コミュニティバスの導入に関する自由意見.....	5 6
(1) 一般町民の自由意見.....	5 6
(2) 小・中学生、高校生の自由意見.....	5 7

調査の概要及び回答者の属性

1 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、七飯町におけるコミュニティバス（町内循環型バス）導入を検討するにあたり、町民の皆さんのコミュニティバス導入に対する考え方を調査するとともに、普段生活を送るうえでどのような交通手段・移動手段によっているかの実態を把握し、コミュニティバス導入の方向性と導入後の運営方法や路線設定などを検討する基礎資料を得るために実施しました。

(2) 調査対象、調査方法、配布数及び回収結果

1) 調査対象

町内に居住する小学校5年生以上の男女を対象としました。

2) 調査方法

全数調査ではなく標本調査とし、一般町民調査、小・中学生調査及び高校生調査に区分し実施しました。

一般町民調査は、町内会、各種団体に調査表の配布と回収を依頼する方法と町内の各種施設に調査表の配布依頼し、回収箱により回収する方法を併用しました。

小・中学生調査は、町内各小中学校に調査表の配布と回収を依頼し、高校生調査は、北海道七飯高等学校に調査表の配布と回収を依頼し実施しました。

3) 調査表の配布及び回収日

調査表の配布は10月18日から行い、11月15日に回収を終えています。

4) 配布数

配布数は、一般町民調査が3,015部、小中学生調査が247部、高校生調査が50部、全体で3,312部です。

5) 回収結果

有効回収率は、一般町民調査が68.5%、小中学生調査が98.4%、高校生調査が100.0%で、全体で71.2%となっています。

(単位：部、%)

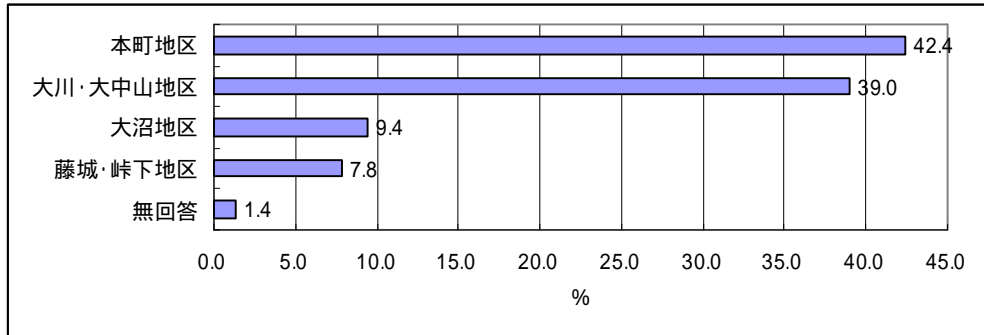
区分	団体数等	配布数	有効回収数	有効回収率	
一般町民調査	一般世帯	67 町内会	2,014	1,652	82.0
	各種団体	16 団体	501	327	65.3
	各種施設	23 施設	500	85	17.0
	小計		3,015	2,064	68.5
小・中学生調査	小学生	8 校	163	163	100.0
	中学生	3 校	84	80	95.2
	小計	11 校	247	243	98.4
高校生調査	高校生	1 校	50	50	100.0
合計		3,312	2,357	71.2	

2 回答者の属性

(1) 一般町民調査

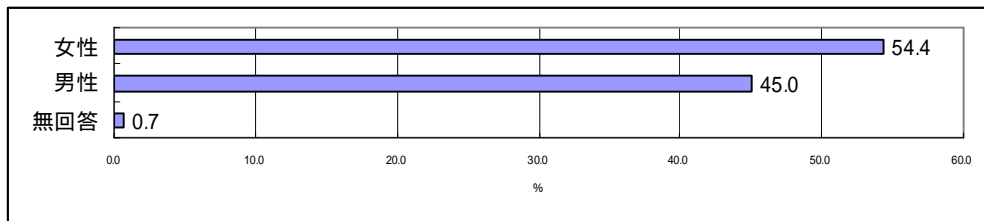
1) 居住地

居住地は、「本町地区」が876人(42.4%)で最も多く、次いで「大川・大中山地区」が805人(39.0%)、「大沼地区」が194人(9.4%)、「藤城・峠下地区」が161人(7.8%)の順となっています。なお、「無回答」は28人(1.4%)です。



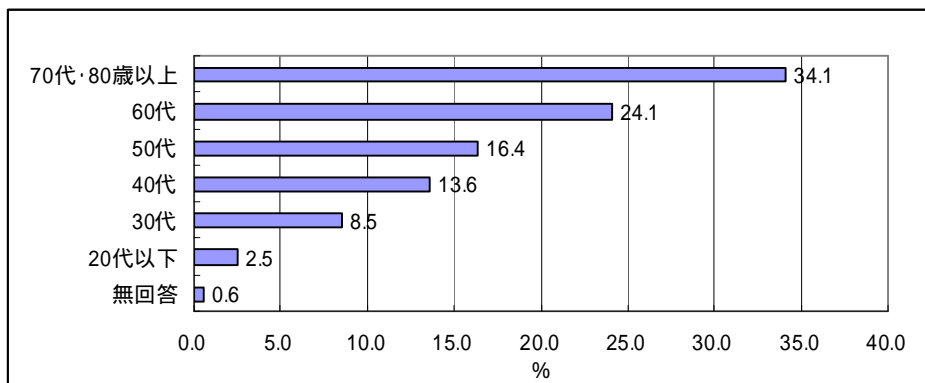
2) 性別

性別構成は、「女性」が1,122人(54.4%)、「男性」が928人(45.0%)となっています。なお、「無回答」は14人(0.7%)です。



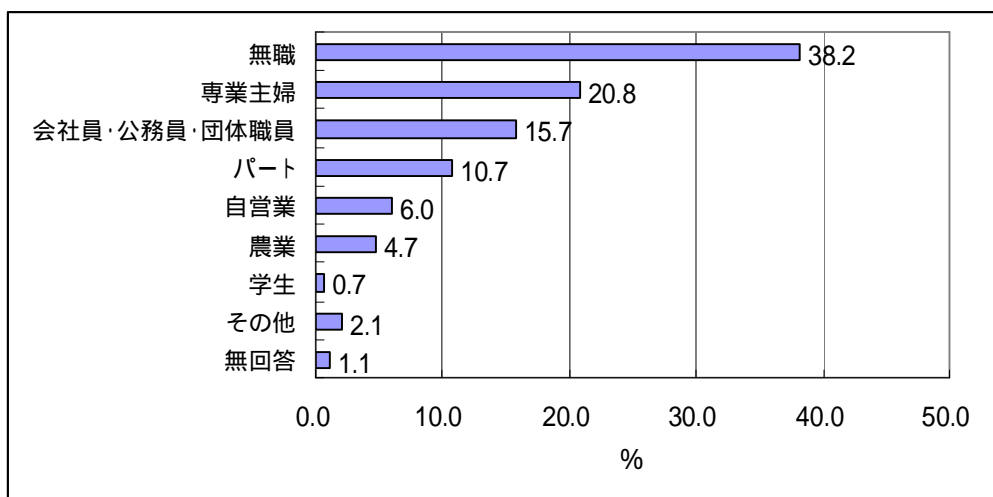
3) 年齢

年齢構成は、「70代・80歳以上」が705人(34.1%)で最も多く、次いで「60代」が498人(24.1%)、「50代」が339人(16.4%)、「40代」が281人(13.6%)、「30代」が176人(8.5%)、「20代以下」が52人(2.5%)の順となっています。なお、「無回答」は13人(0.6%)です。



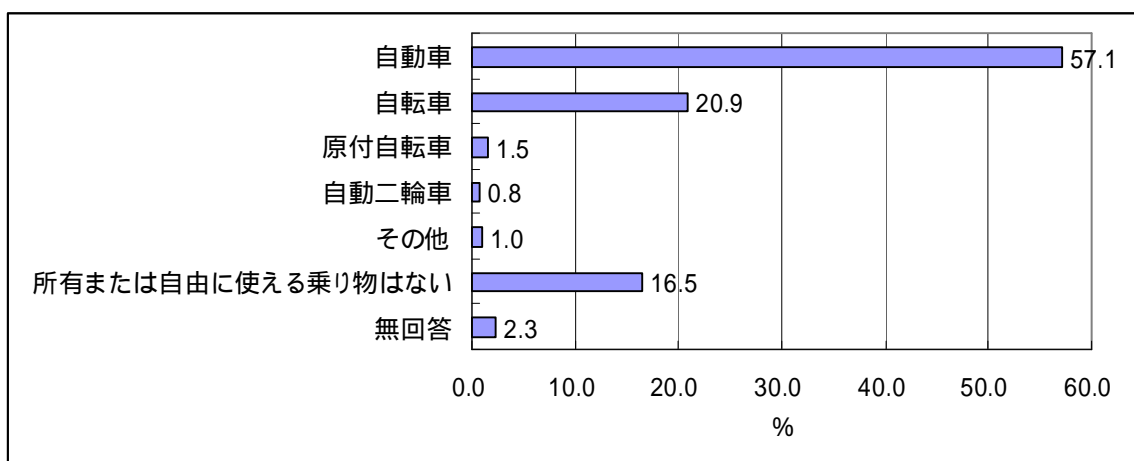
4) 職業

職業は、「無職」が789人(38.2%)で最も多く、次いで「専業主婦」が429人(20.8%)、「会社員・公務員・団体職員」が324人(15.7%)、「パート」が220人(10.7%)、「自営業」が124人(6.0%)、「農業」が96人(4.7%)の順となっています。なお、「無回答」は23人(1.1%)です。



5) 個人所有の乗り物または必要なときに自由に使える乗り物の有無

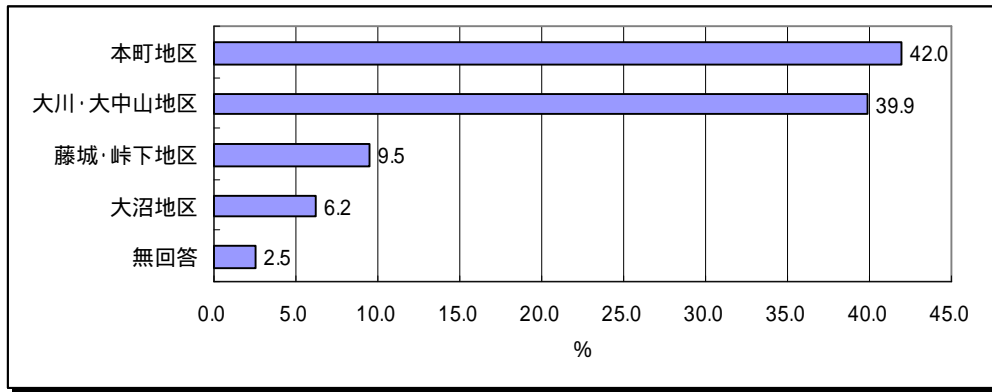
「自動車」が1,365人(57.1%)で最も多く、次いで「自転車」が499人(20.9%)、「原付自転車」が36人(1.5%)、「その他」が23人(1.0%)の順でとなっていますが、一方「所有または自由に使える乗り物がない」が394人(16.5%)を占めています。なお、「無回答」は56人(2.3%)です。



(2) 小・中学生調査

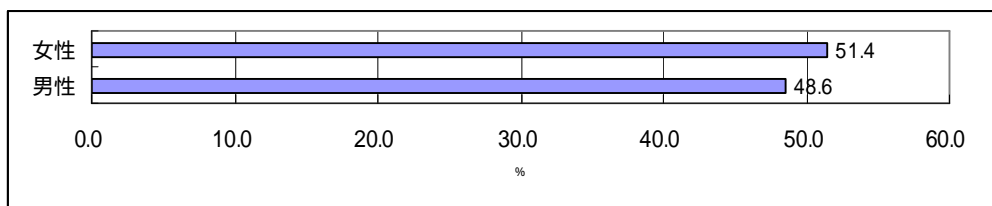
1) 居住地

居住地は、「本町地区」が102人(42.0%)で最も多く、次いで「大川・大中山地区」が97人(39.9%)、「藤城・峠下地区」が23人(9.5%)、「大沼地区」が15人(6.2%)の順となっています。なお、「無回答」は6人(2.5%)です。



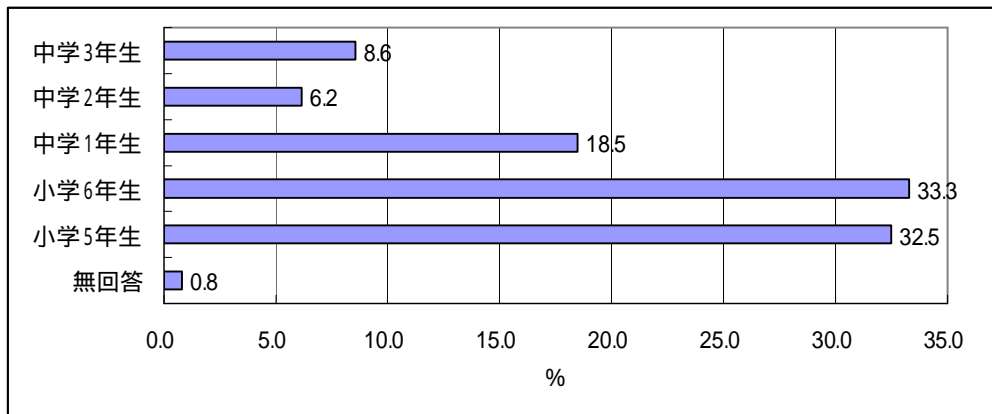
2) 性別

性別構成は、「女性」が125人(51.4%)、「男性」が118人(48.6%)となっています。



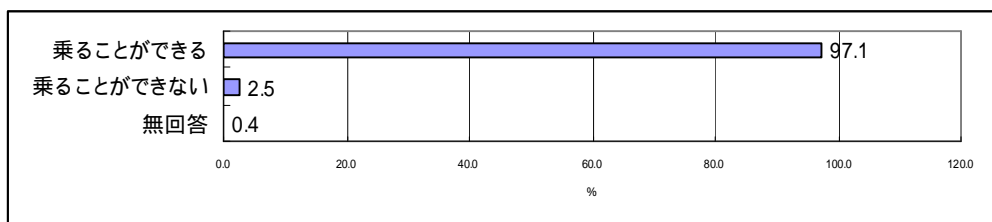
3) 学年

学年構成は、「小学6年生」が86人(33.3%)で最も多く、次いで「小学5年生」が79人(32.5%)、「中学1年生」が45人(18.5%)、「中学3年生」が21人(8.6%)、「中学2年生」が15人(6.2%)の順となっています。なお、「無回答」は2人(0.8%)です。



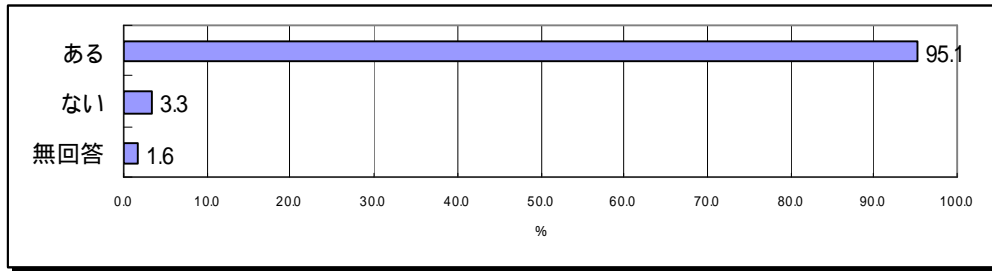
4) 自転車利用(乗ることができるか、できないか)の有無

「乗ることができる」が236人(97.1%)、「乗ることができない」が6人(2.5%)となっています。なお、「無回答」は1人(0.4%)です。



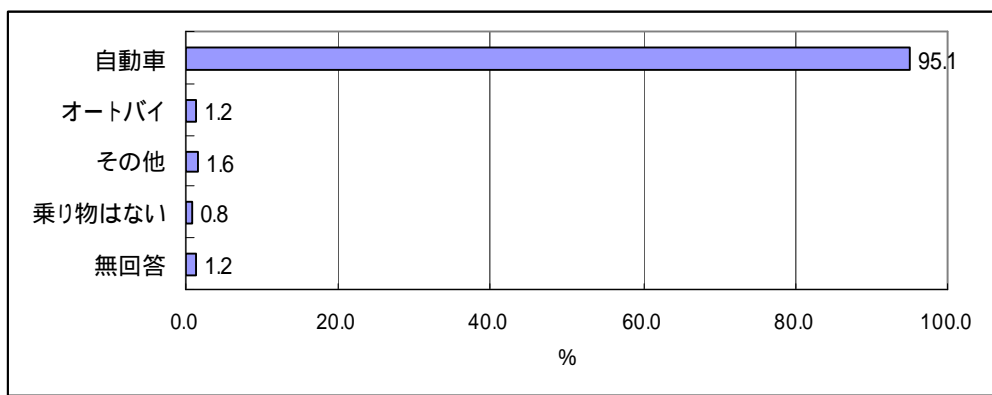
5) 自由に使える自転車の有無

「ある」が231人(95.1%)、「ない」が8人(3.3%)となっています。なお、「無回答」は4人(1.6%)です。



6) 家において、よく乗せてもらう乗り物

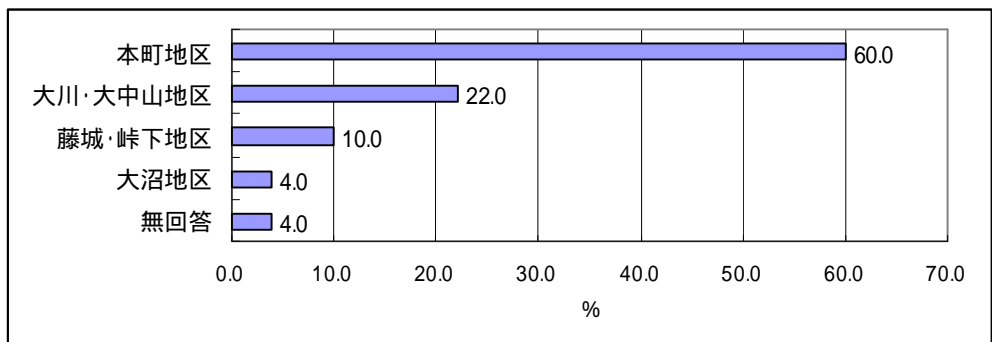
「自動車」が234人(95.1%)で最も多く、次いで「オートバイ」が3人(1.2%)などとなっています。なお、「無回答」は3人(1.2%)です。



(3) 高校生調査

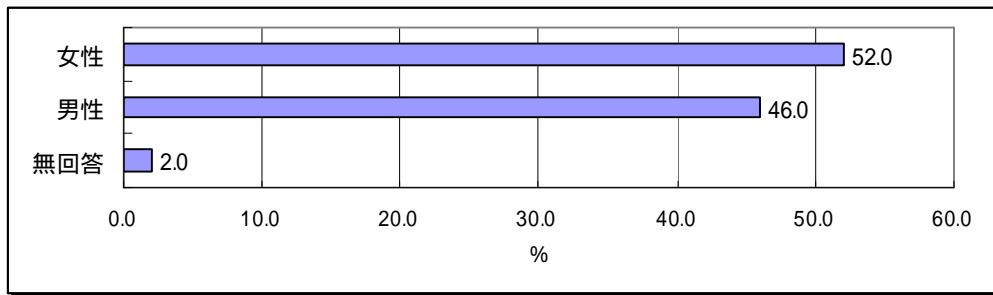
1) 居住地

居住地は、「本町地区」が30人(60.0%)で最も多く、次いで「大川・大中山地区」11人(22.0%)、「藤城・峠下地区」5人(10.0%)、「大沼地区」2人(4.0%)の順となっています。なお、「無回答」は2人(4.0%)です。



2) 性別

性別構成は、「女性」が26人(52.0%)、「男性」が23人(46.0%)となっています。なお、「無回答」は1人(2.0%)です。

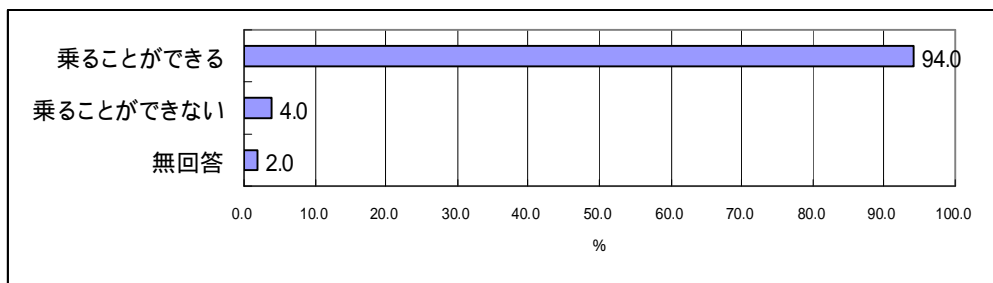


3) 学年

学年構成は、すべて1年生となっています。

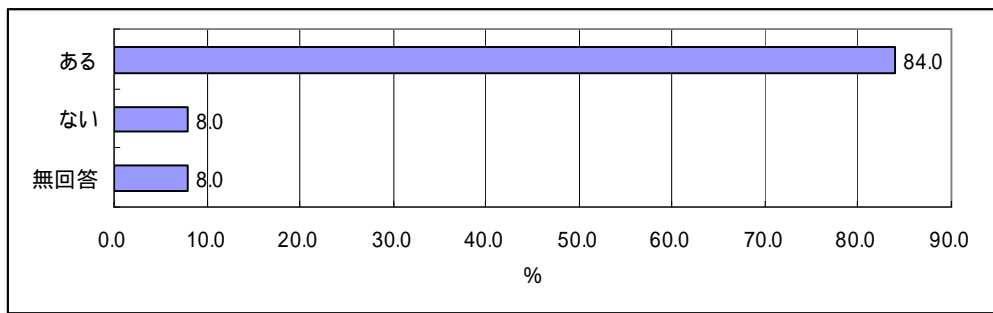
4) 自転車利用（乗ることができるか、できないか）の有無

「乗ることができる」が47人（94.0%）、「乗ることができない」が2人（4.0%）となっています。なお、「無回答」は1人（2.0%）です。



5) 自由に使える自転車の有無

「ある」が42人（84.0%）、「ない」が4人（8.0%）となっています。なお、「無回答」は4人（8.0%）です。



調 査 結 果

1 一般町民調査

(1) 主な交通手段について

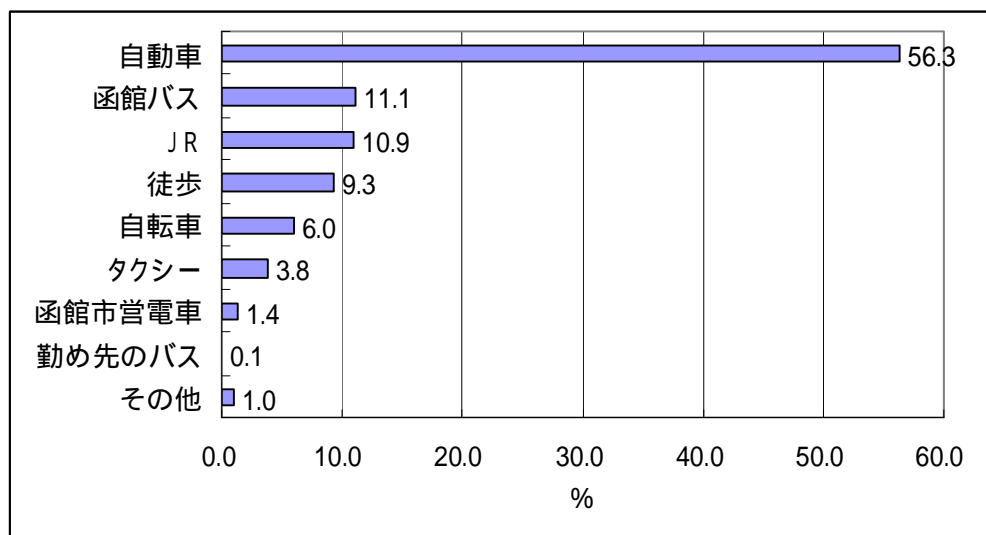
町民の皆さんが日常利用している交通手段及びその利用状況についてお聞きしました。

(問1-1)

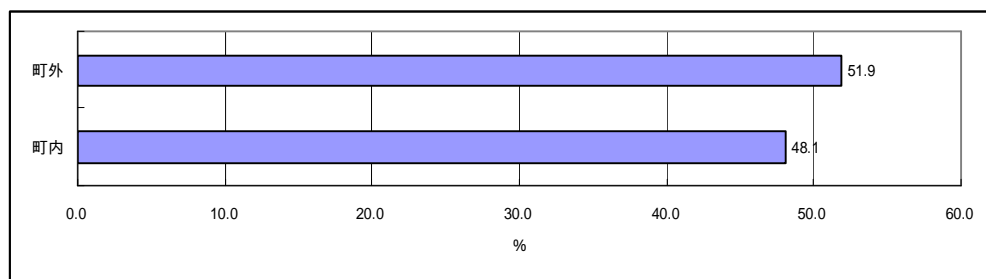
通勤に使っている交通手段はなんですか？（普段良く使うものすべてを選択してください。また、行き先は町内ですか町外ですか？

総数2,064人のうち「通勤者」が989人(47.9%)、「非通勤者」が513人(24.9%)、「無回答」が562人(27.2%)となっています。

通勤者が通勤に使っている交通手段別では、「自動車」(56.3%)が最も多く、次いで「函館バス」(11.1%)、「JR」(10.9%)、「徒歩」(9.3%)、「自転車」(6.0%)、「函館市営電車」(1.4%)、「勤め先のバス」(0.1%)の順となっています。



通勤先別では821人の回答者のうち「町外」が426人(51.9%)、「町内」が395人(48.1%)となっています。



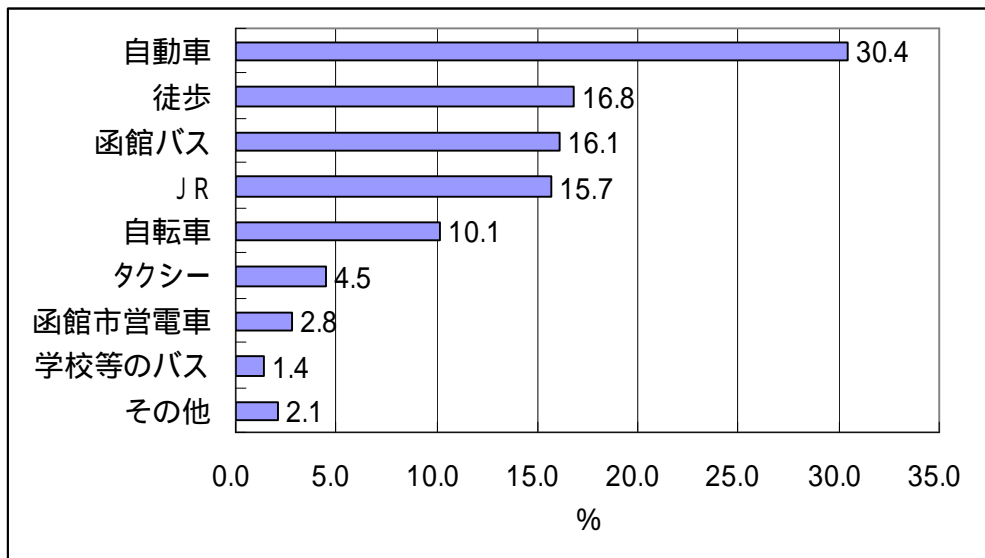
(問1-2)

通学に使っている交通手段はなんですか？（普段良く使うものすべてを選択してください）また、行き先は町内ですか町外ですか？

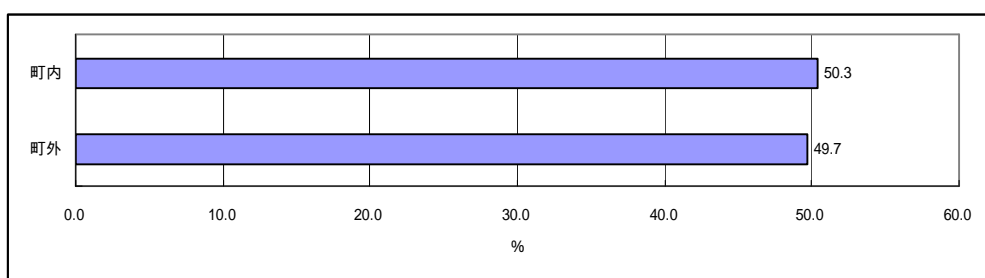
総数2,064人のうち「通学者」が200人(9.7%)、「非通学者」が539

人(26.1%)、「無回答」が1,325人(64.2%)となっています。

通学者が通学に使っている交通手段別では、「自動車」(30.4%)が最も多く、次いで「徒歩」(16.8%)、「函館バス」(16.1%)、「JR」(15.7%)、「自転車」(10.1%)、「タクシー」(4.5%)、「函館市営電車」(2.8%)、「学校等のバス」(1.4%)の順となっています。



通学先別では163人の回答者のうち「町外」が82人(50.3%)、「町内」が81人(49.7%)となっています。

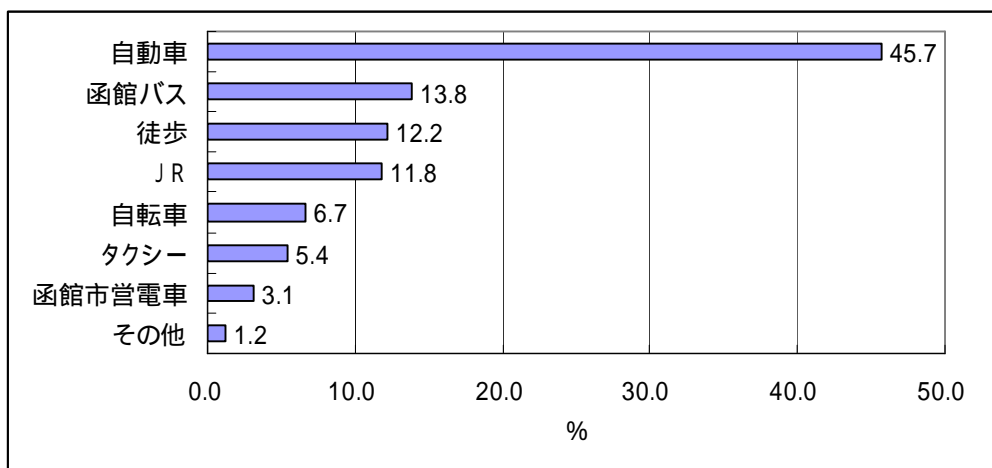


(問1 - 3)

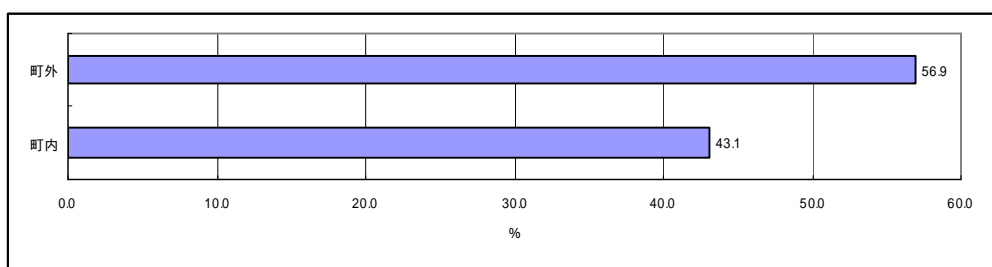
仕事の業務もしくは日常の所用に使っている交通手段は何ですか？(普段よく使うものすべてを選択してください)また、主な行き先は町内ですか町外ですか？

総数2,064人のうち仕事の業務等での「交通手段の利用」が1,705人(82.6%)、「交通手段の未利用」が100人(4.8%)、「無回答」が259人(12.5%)となっています。

利用する交通手段別では「自動車」(45.7%)が最も多く、次いで「函館バス」(13.8%)、「徒歩」(12.2%)、「JR」(11.8%)、「自転車」(6.7%)、「タクシー」(5.4%)、「函館市営電車」(3.1%)、「その他」(1.2%)の順となっています。



行き先別では1,277人の回答者のうち「町外」が727人(56.9%)、「町内」が550人(43.1%)となっています。

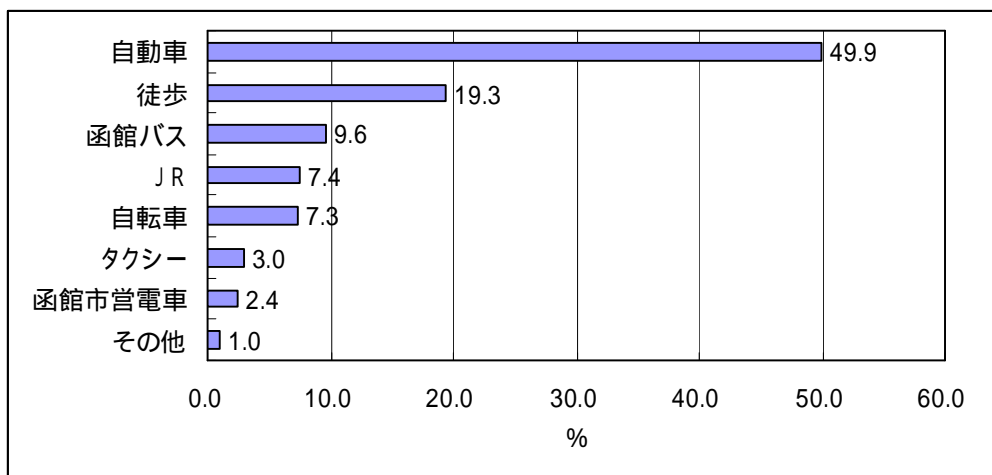


(問1 - 4)

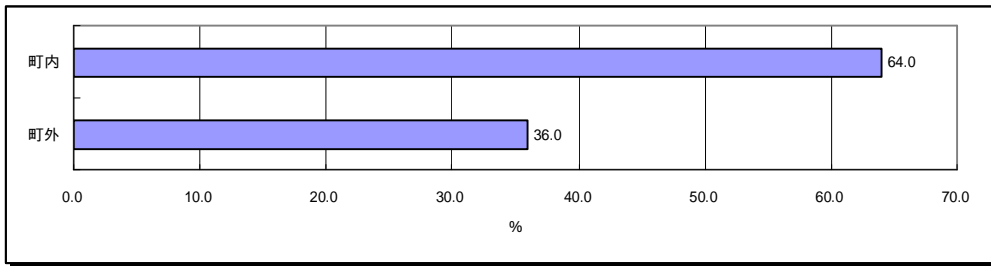
買い物に使っている交通手段は何ですか？(普段よく使うものすべてを選択してください)また、主な行き先は町内ですか町外ですか？

総数2,064人のうち買い物での「交通手段の利用」が1,994人(96.6%)、「買い物に行かない」が31人(1.5%)、「無回答」が39人(1.9%)となっています。

利用する交通手段別では「自動車」(49.9%)が最も多く、次いで「徒歩」(19.3%)、「函館バス」(9.6%)、「JR」(7.4%)、「自転車」(7.3%)、「タクシー」(3.0%)、「函館市営電車」(2.4%)、「その他」(1.0%)の順となっています。



買い物先別では1,364人の回答者のうち「町内」が64.0%、「町外」36.0%となっています。

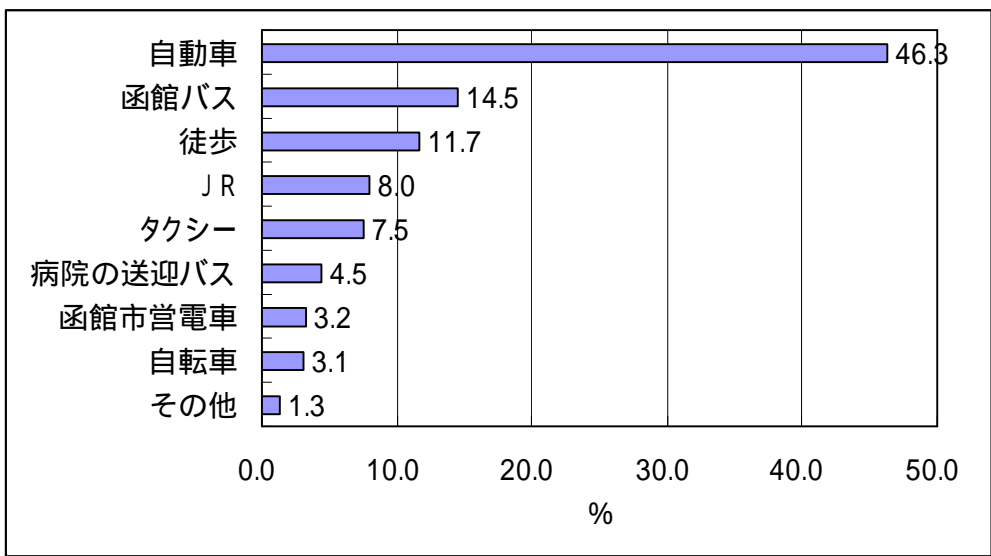


(問1 - 5)

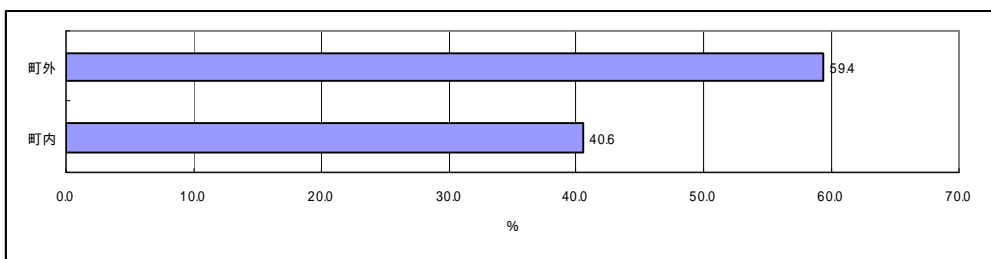
現在通院している方は、通院に使っている交通手段は何ですか？（普段よく使うものすべてを選択してください）また、主な行き先は町内ですか町外ですか？

総数2,064人のうち通院での「交通手段の利用」が1,376人(66.7%)、「通院していない」が286人(13.9%)、「無回答」が402人(19.5%)となっています。

利用する交通手段別では「自動車」(46.3%)が最も多く、次いで「函館バス」(14.5%)、「徒歩」(11.7%)、「JR」(8.0%)、「タクシー」(7.5%)、「病院の送迎バス」(4.5%)、「函館市営電車」(3.2%)、「自転車」(3.1%)の順となっています。



通院先別では1,071人の回答者のうち「町外」が636人(59.4%)、「町内」が435人(40.6%)となっています。

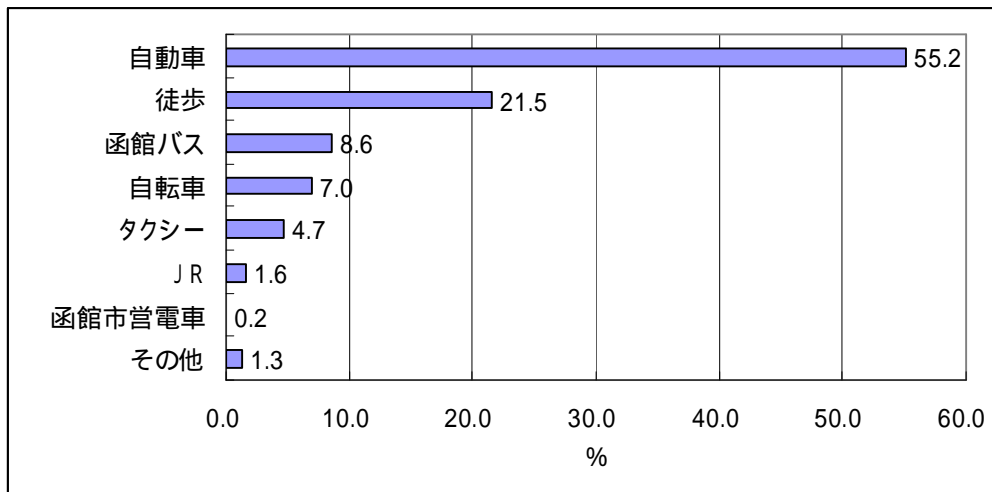


(問1 - 6)

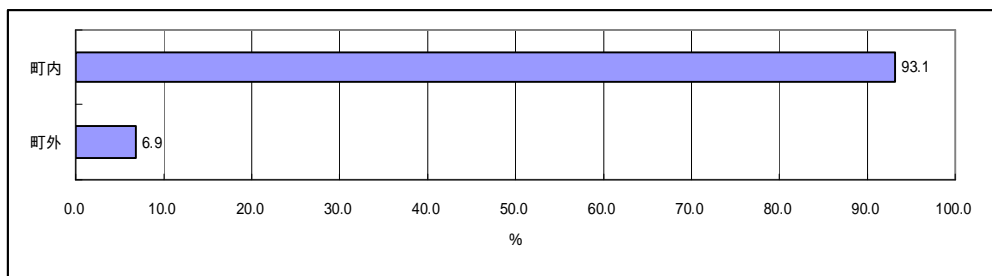
役場など公共施設へ行く時に使う交通手段は何ですか？(普段よく使うものすべてを選択してください)また、主な行き先は町内ですか町外ですか？

総数2,064人のうち公共施設への「交通手段の利用」が1,982人(96.0%)、「公共施設へ行かない」が43人(2.1%)、「無回答」が39人(1.9%)となっています。

利用する交通手段別では「自動車」(55.2%)が最も多く、次いで「徒歩」(21.5%)、「函館バス」(8.6%)、「自転車」(7.0%)、「タクシー」(4.7%)、「JR」(1.6%)、「函館市営電車」(0.2%)の順となっています。



行き先別では1,675人の回答者のうち「町内」が1,559人(93.1%)、「町外」が116人(6.9%)となっています。



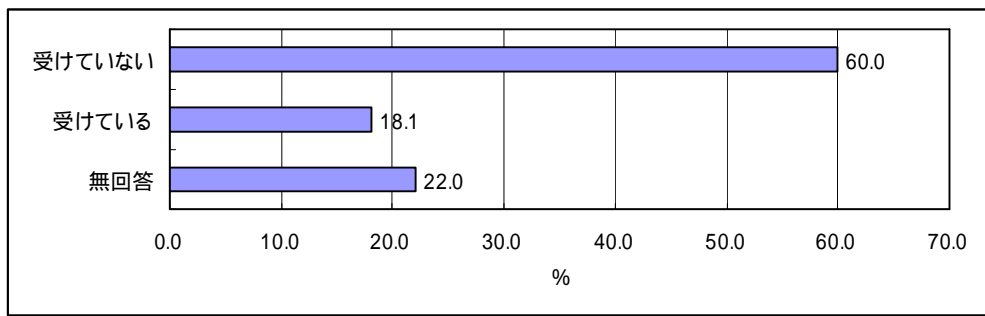
(2) 送迎について

問1の各質問項目で「自動車」または「タクシー」を選択した人について送迎の状況をお聞きしました。

(問2 - 1)

自動車の利用について、送迎を受けていますか。

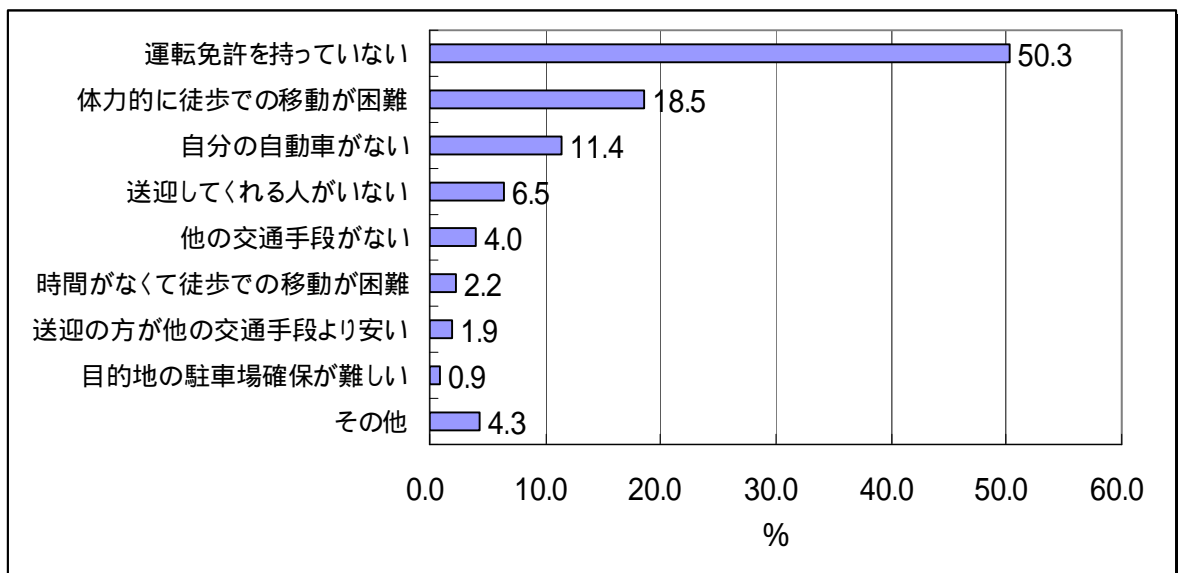
総数2,064人のうち「送迎を受けていない(自分で運転している)」が1,236人(75.2%)、「送迎を受けている(タクシーを使っているを含む)」が408人(24.8%)となっています。



(問 2 - 2)

送迎を受けていたり、タクシーを使っている理由を教えてください。

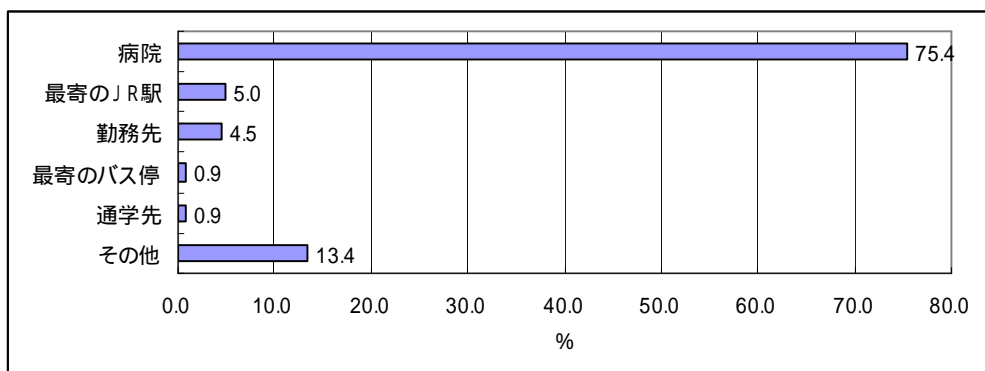
324人の回答者のうち「運転免許を持っていない」が163人(50.3%)で最も多く、次いで「体力的に徒歩での移動が困難」60人(18.5%)、「自分の自動車がない」37人(11.4%)、「送迎してくれる人がいない」21人(6.5%)などの順となっています。



(問 2 - 3)

主な行き先はどちらですか？

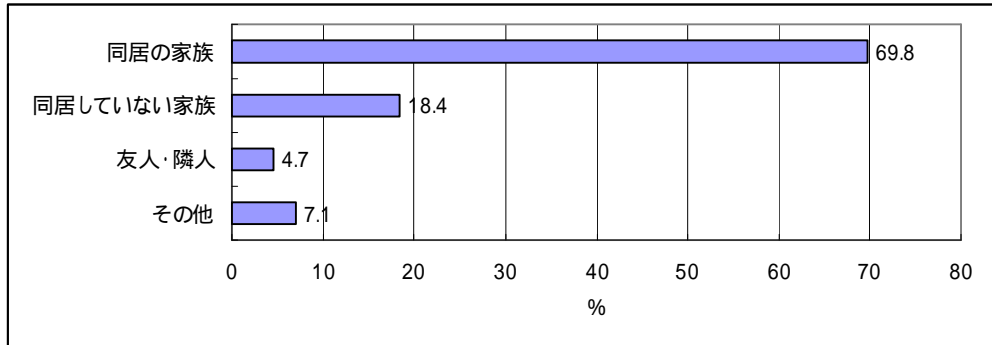
337人の回答者のうち「病院」が254人(75.4%)で最も多く、次いで「その他」45人(13.4%)、「最寄のJR駅」17人(5.0%)、「勤務先」15人(4.5%)などの順となっています。



(問2 - 4)

主にどなたに送迎をしていただいていますか？(送迎の方のみ)

255人の回答者のうち「同居のご家族」が178人(69.8%)で最も多く、次いで「同居していない家族」47人(18.4%)、「友人・隣人」12人(4.7%)の順となっています。



(3) 児童・生徒の通学に使っている交通手段について

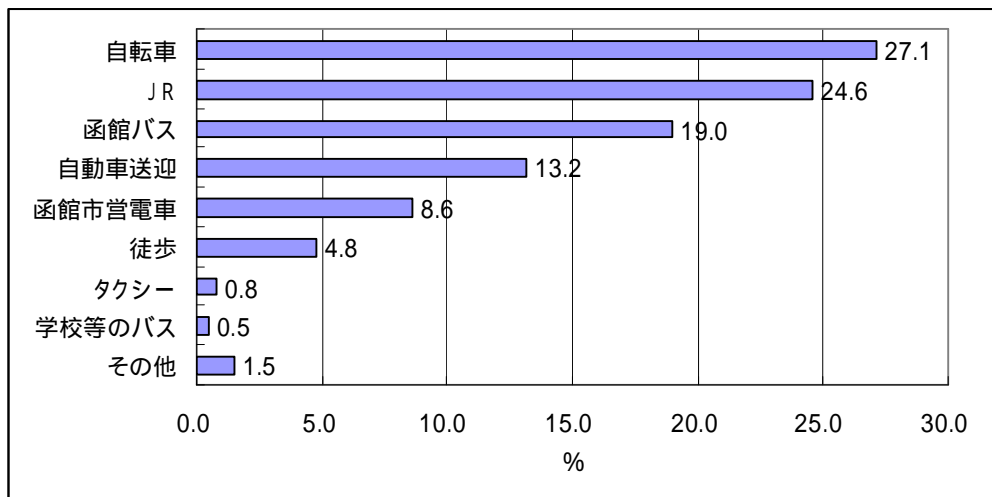
高校生・中学生・小学生の通学に日常利用している交通手段及びその利用状況についてお聞きしました。

(問3 - 1)

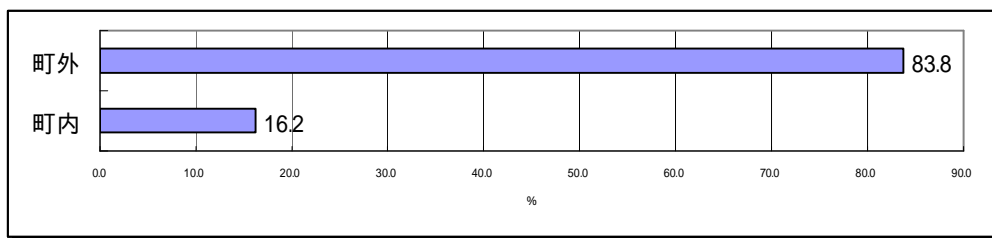
高校に通っているお子さんが通学に使っている交通手段は何ですか？(普段よく使うものをすべて選択してください)また、行き先は町内ですか町外ですか？

総数2,064人のうち「高校生のいる世帯」が185人(9.0%)、「高校生のいない世帯」が343人(32.2%)、「無回答」が1,536人(74.4%)となっています。

通学に利用している交通手段では「自転車」(27.1%)が最も多く、次いで「JR」(24.6%)、「函館バス」(19.0%)、「自動車送迎」(13.2%)、「函館市営電車」(8.6%)、「徒歩」(4.8%)、「タクシー」(0.8%)、「学校等のバス」(0.5%)の順となっています。



通学先別では173人の回答者のうち「町外」が145人(83.8%)、「町内」が28人(16.2%)となっています。

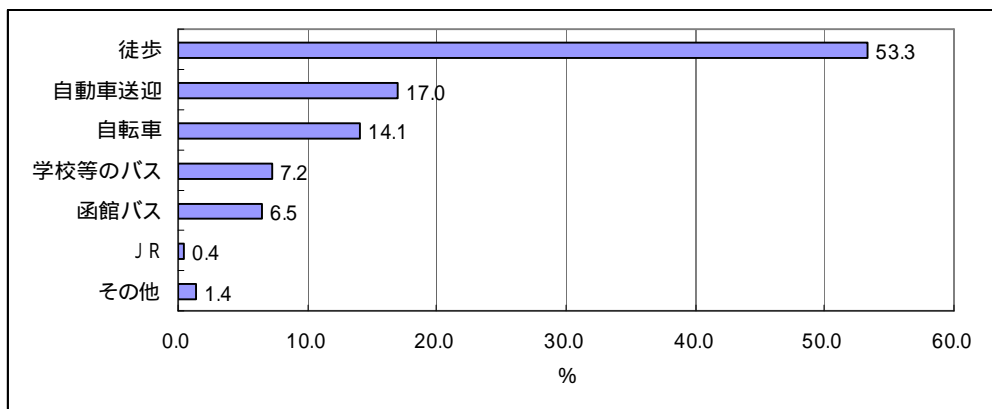


(問3 - 2)

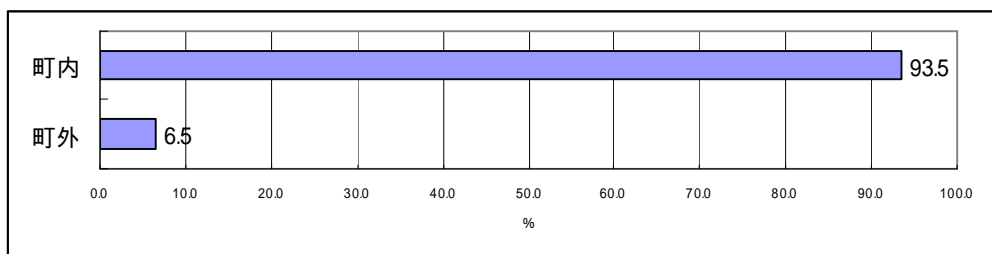
中学校に通っているお子さんが通学に使っている交通手段は何ですか？(普段よく使うものをすべて選択してください)また、行き先は町内ですか町外ですか？

総数2,064人のうち「中学生のいる世帯」が201人(9.7%)、「中学生のいない世帯」が303人(14.7%)、「無回答」が1,560人(75.5%)となっています。

通学に利用している交通手段では「徒歩」(53.3%)が最も多く、次いで「自動車送迎」(17.0%)、「自転車」(14.1%)、「学校のバス等」(7.2%)、「函館バス」(6.5%)、「JR」(0.4%)の順となっています。



通学先別では回答者186人のうち「町内」が174人(93.5%)、「町外」が12人(6.5%)となっています。

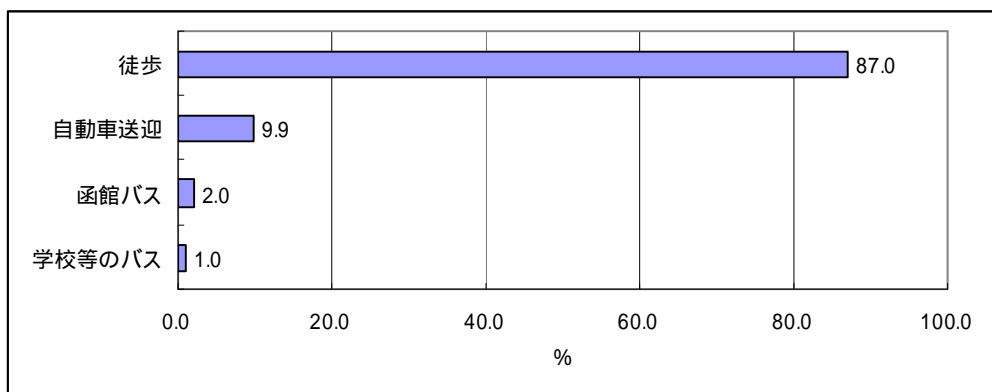


(問3 - 3)

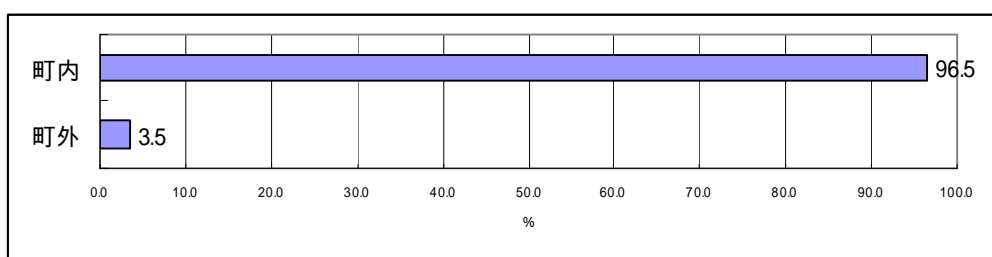
小学校に通っているお子さんが通学に使っている交通手段は何ですか？(普段よく使うものをすべて選択してください)また、行き先は町内ですか町外ですか？

総数2,064人のうち「小学生のいる世帯」が270人(13.1%)、「小学生のいない世帯」が273人(13.2%)、「無回答」が1,521人(73.7%)となっています。

通学に利用している交通手段では「徒歩」(87.0%)が最も多く、次いで「自動車送迎」(9.9%)、「函館バス」(2.0%)、「学校のバス等」(1.0%)の順となっています。



通学先別では回答者258人のうち「町内」が249人(96.5%)、「町外」が9人(3.5%)となっています。



(4) 児童・生徒の送迎について

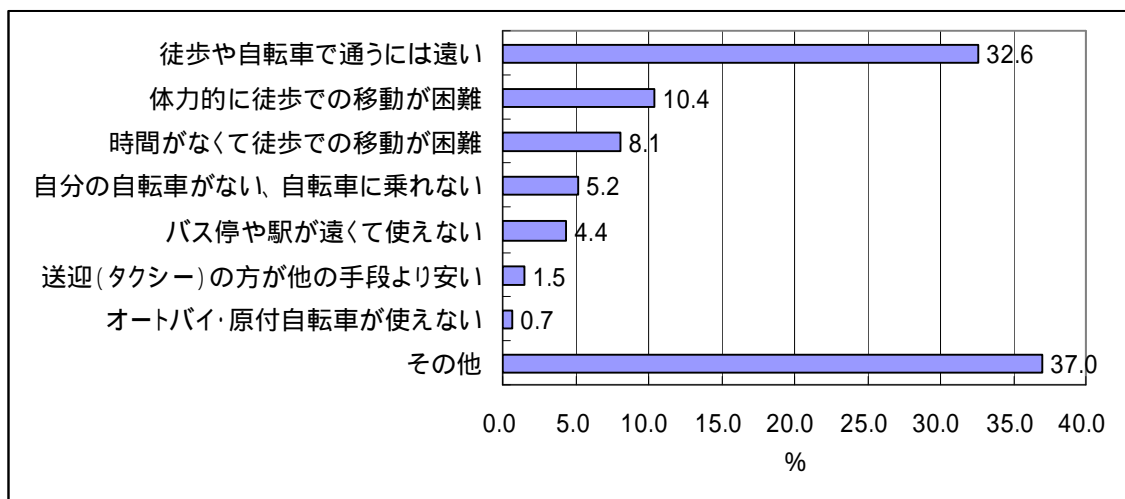
問3の各質問項目で自動車送迎またはタクシーを選択された方の送迎の状況をお聞きしました。

(問4 - 1)

自動車で送迎をしたり、タクシーを使わせている理由を教えてください。(主な理由を1つだけ選択してください)

135人の回答者のうち「徒歩や自転車で通うには遠い」が44人(32.6%)で最も多く、次いで「体力的に徒歩での移動が困難」が14人(10.4%)、「時間がなくて徒歩での移動が困難」が11人(8.1%)、「自分の自転車がなし、自転車に乗れない」7人(5.2%)、「バス停や駅が遠くて使えない」6人(4.4%)、「送迎(タクシー)の方が他の交通手段より安い」が2人(1.5%)、「オートバイ・原付自転車が使えない」1人(0.7%)の順となっています。

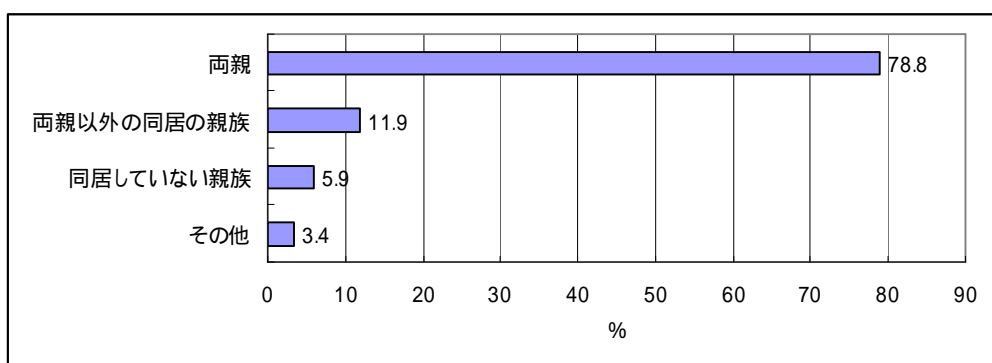
なお、「その他」が50人(37.0%)となっていますが、その主な理由では『子どもの安全・安心のために』が最多となっています。



(問4 - 2)

主にどなたが送迎していますか？(送迎の方のみ)

118人の回答者のうち「両親」が93人(78.8%)で最も多く、次いで「両親以外の同居の親族」が14人(11.9%)、「同居していない親族」が7人(5.9%)の順となっています。



(5) 函館バスの利用状況について

公共交通機関の一つである町内にバス路線を持つ函館バスの利用状況についてお聞きしました。

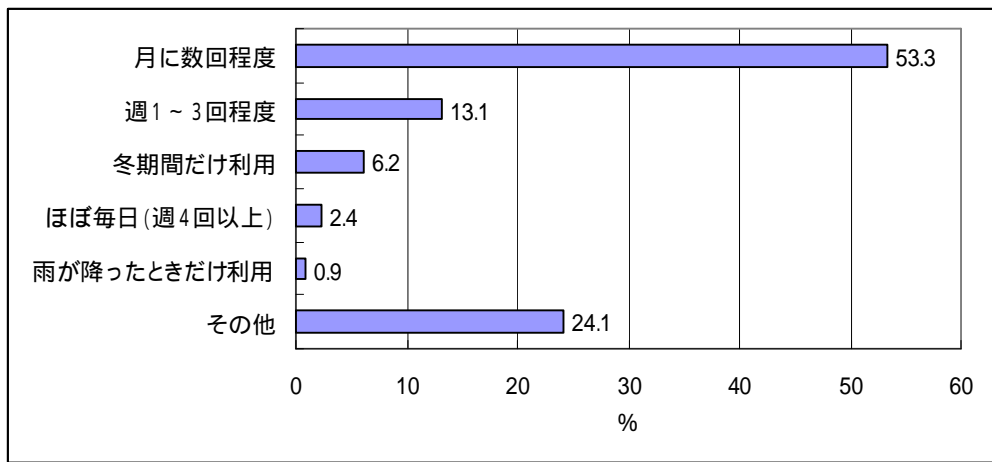
(問5 - 1 A)

あなたは現在、函館バスをどの程度利用していますか？

総数2,064人のうち函館バスを「利用している人」が696人(33.7%)、「全く利用していない人」が1,194人(57.8%)、「無回答」が174人(8.4%)となっています。

函館バスを「利用している人」696人の利用状況では、「月に数回程度」が371人(53.3%)で最も多く、次いで「週1~3回程度」が91人(13.1%)、「冬期間だけ」が43人(6.2%)、「ほぼ毎日(週4回以上)」17人(2.4%)、「雨が降ったときだけ」6人(0.9%)の順となっています。

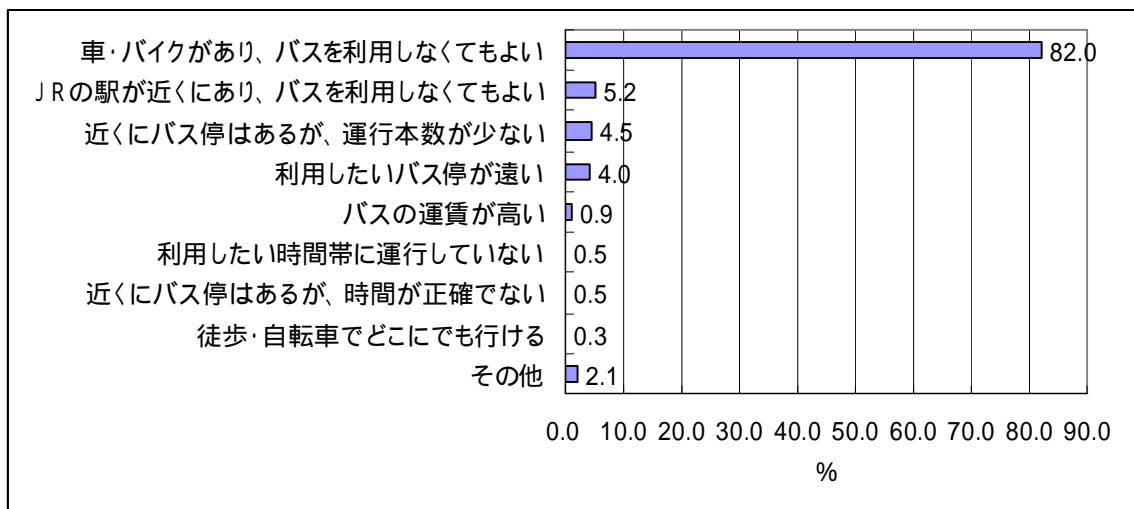
なお、「その他」が168人(24.1%)となっていますが、その主な理由では『年に数回程度』が最多となっています。



(問5 - 1 - B)

函館バスを利用していない理由は何ですか？

1,169人の回答者(時々利用する人を含む。回答率:56.6%)のうち「車・バイクがあり、バスを利用しなくてもよい」(82.0%)が最も多く、次いで「JRの駅が近くにあり、バスを利用しなくてもよい」(5.2%)、「近くにバス停はあるが、運行本数が少ない」(4.5%)、「利用したいバス停が遠い」(4.0%)、「バスの運賃が高い」(0.9%)などの順となっています。

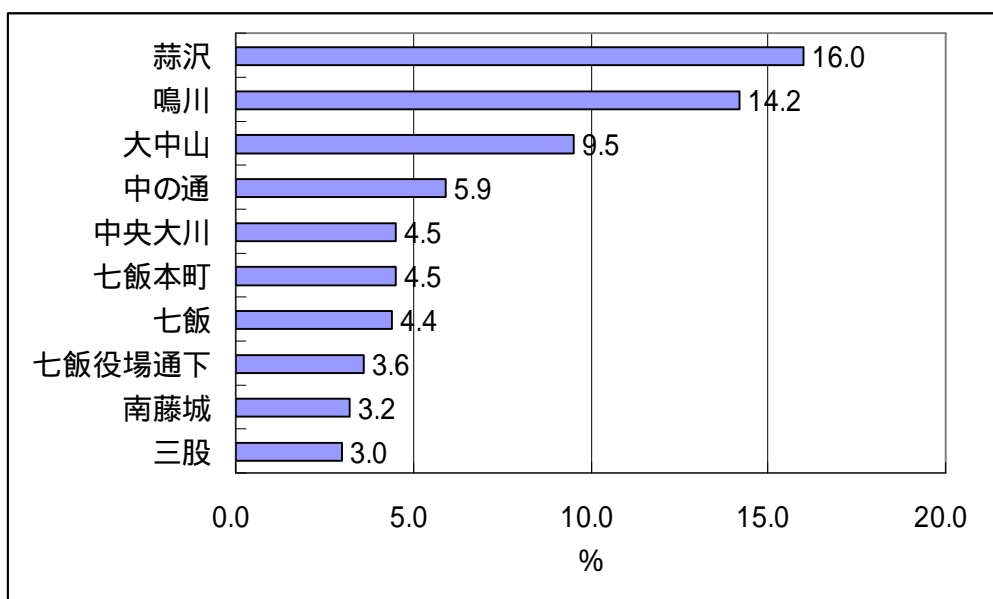


(問5 - 2)

あなたが利用しているバス停はどこですか？

669人の回答者(回答率:32.4%)のうち「蒜沢」(16.0%)が最も多く、次いで「鳴川」(14.2%)、「大中山」(9.5%)、「中の通」(5.9%)、「中央大川」(4.5%)、「七飯本町」(4.5%)、「七飯」(4.4%)、「七飯役場通下」(3.6%)、「南藤城」(3.2%)、「三股」(3.0%)などとなっています。

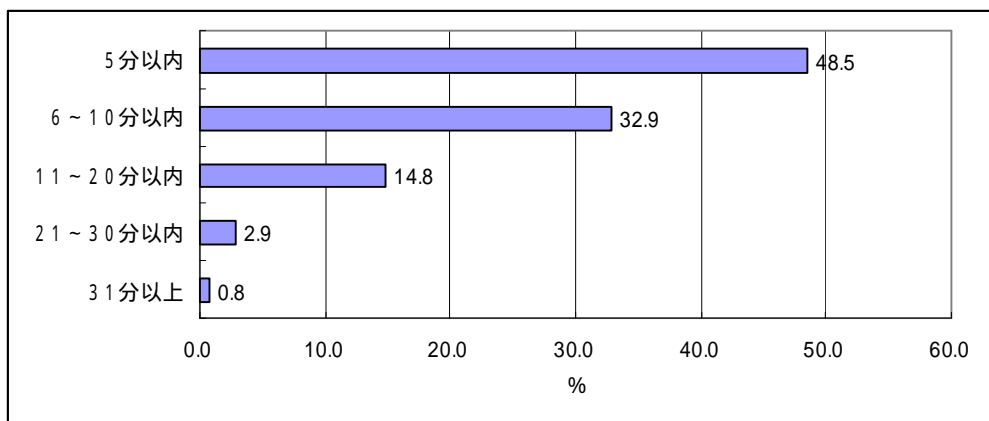
なお、町内には、函館バスのバス停が52ヶ所ありますが、利用頻度の高い順に10ヶ所を示しています。



(問5 - 3)

自宅からバス停まではどのくらいかかりますか？

723人の回答者(回答率: 35.0%)のうち「5分以内」が351人(48.5%)で最も多く、次いで「6～10分以内」が238人(32.9%)、「11分～20分以内」が107人(14.8%)、「21分～30分以内」が21人(2.9%)、「31分以上」が6人(0.8%)の順となっており、平均時間は、8分20秒となっています。



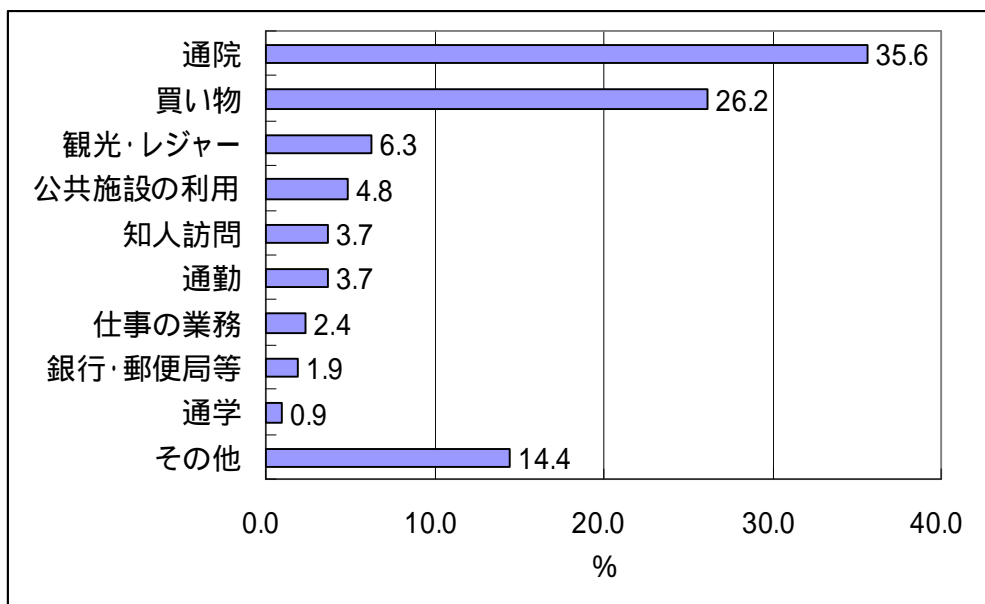
(問5 - 4)

あなたがバスを利用する目的は何ですか？(主な理由を1つだけ選択してください)

694人の回答者(回答率: 33.6%)のうち「通院」が247人(35.6%)で最も多く、次いで「買い物」が182人(26.2%)、「観光・レジャー」が44人(6.3%)、「公共施設の利用」が33人(4.8%)、「知人訪問」、「通勤」が26人(3.7%)、「仕事の業務」が17人(2.4%)、「銀行・郵便局等」が13人(1.9%)、「通学」が6人(0.9%)の順となっています。

なお、「その他」が100人(14.4%)となっていますが、その主な理由で

は『飲酒を伴う飲食』が最多となっています。

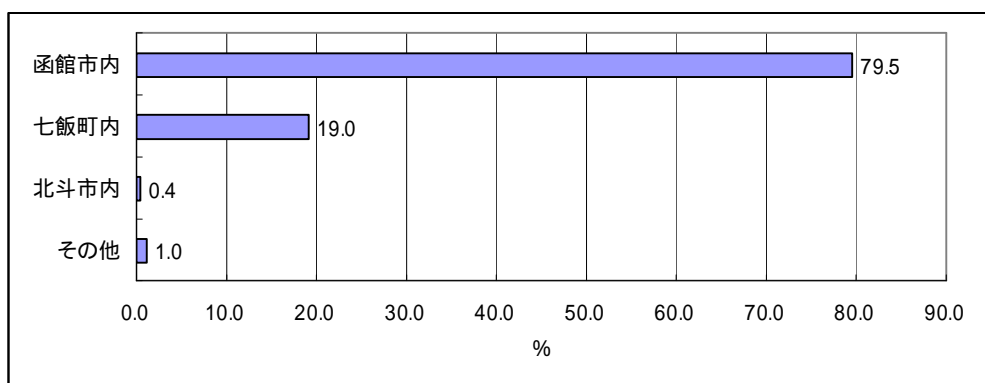


(問 5 - 5)

あなたがバスで行く目的地はどこですか？ ((主な理由を1つだけ選択・記入してください))

689人の回答者(33.4%)のうち「函館市内」が536人(79.5%)で最も多く、次いで「七飯町内」が128人(19.0%)、「北斗市内」が3人(0.4%)の順となっています。

なお、JR駅と答えた15人については、目的地の分析には含めていません。

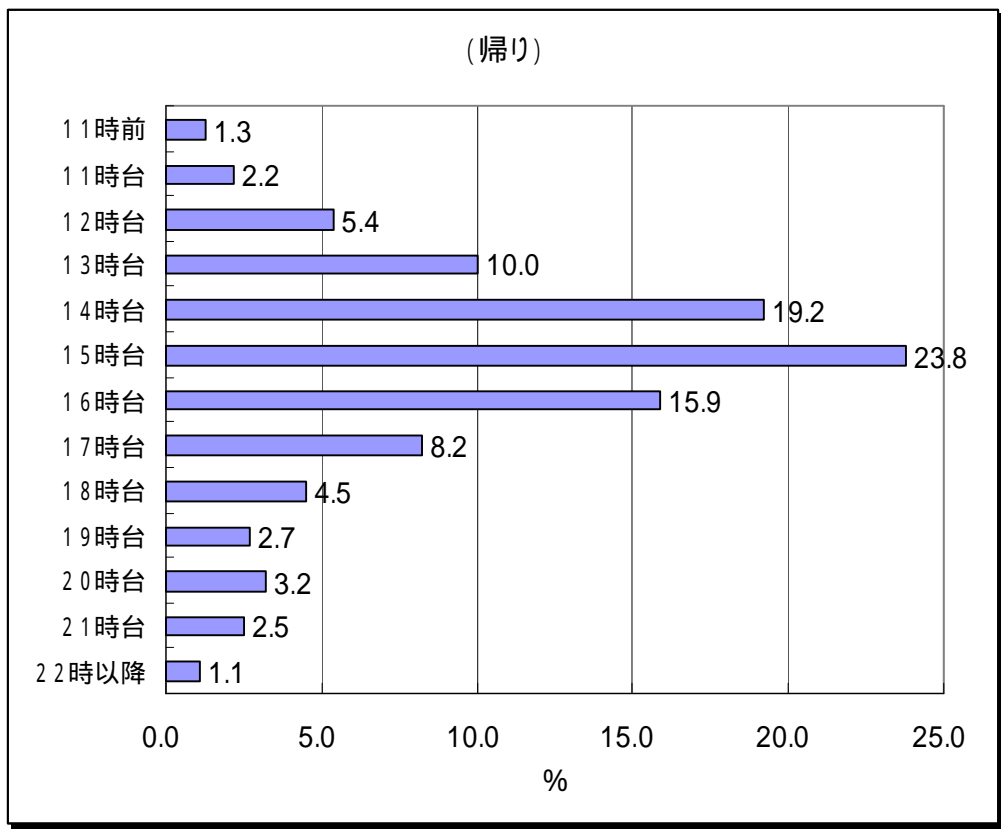
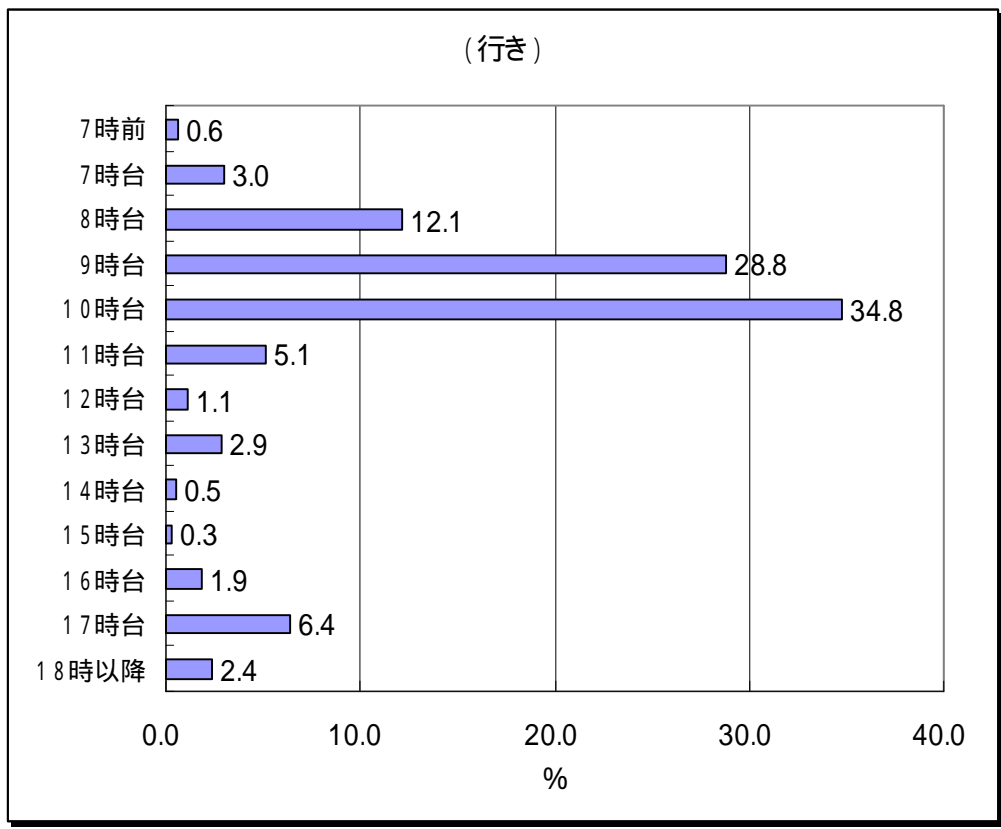


(問 5 - 6)

あなたが普段最もよくバスを利用する時間帯は何時頃ですか？ 行き帰りともにお答えください。

行きについては、626人の回答者(回答率:30.3%)のうち10時台が218人(34.8%)で利用がピークとなり、その後17時台が40人(6.4%)と再び利用が小さなピークを迎えています。

帰りについては、558人の回答者(回答率:27.0%)のうち15時台が133人(23.8%)で、利用がピークとなり、その後20時台が18人(3.2%)と再び小さなピークを迎えています。



(6) JRの利用状況について

公共交通機関の一つであるJRの利用状況についてお聞きしました。

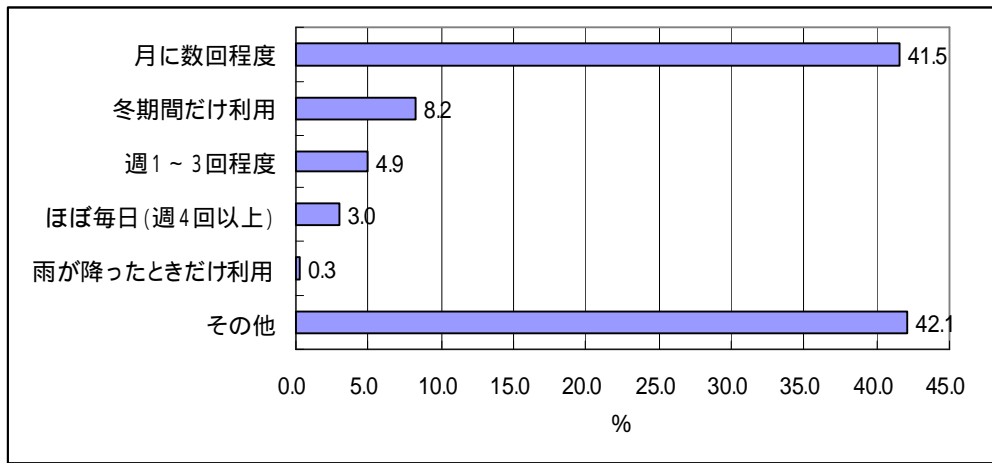
(問6 - 1 A)

あなたは現在、JRをどの程度利用していますか？

総数2,064人のうちJRを「利用している人」が841人(40.7%)、「全く利用していない人」が1,035人(50.1%)、「無回答」188人(9.1%)となっています。

JRを「利用している人」841人の利用状況では、「月に数回程度」が349人(41.5%)で最も多く、次いで「冬期間だけ」が69人(8.2%)、「週1~3回程度」が41人(4.9%)、「ほぼ毎日(週4回以上)」25人(3.0%)、「雨が降ったときだけ」3人(0.3%)の順となっています。

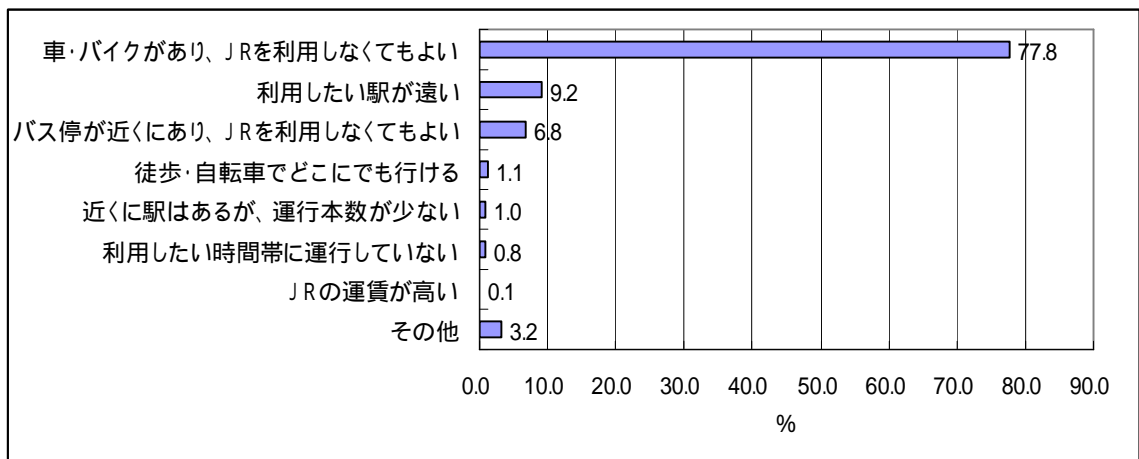
なお、「その他」が354人(42.1%)となっていますが、その主な理由では『年に数回程度』が最多となっています。



(問6 - 1 - B)

JRを利用していない理由は何ですか？

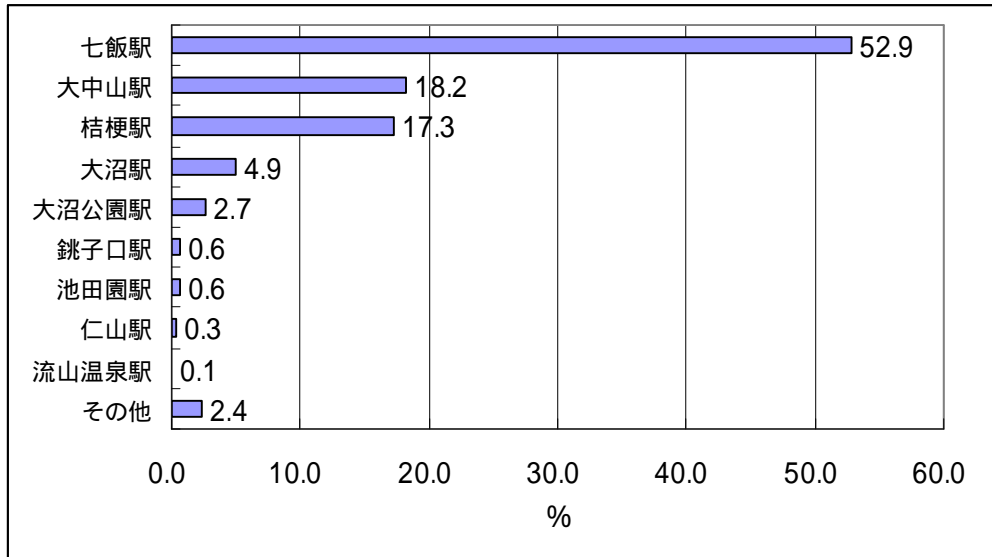
943人の回答者(時々利用する人を含む。回答率:45.7%)のうち「車・バイクがあり、バスを利用しなくてもよい」(77.8%)が最も多く、次いで「利用したい駅が遠い」(9.2%)、「バス停が近くにあり、JRを利用しなくてもよい」(6.8%)、「徒歩・自転車ですらどこにでも行ける」(1.1%)、「近くに駅はあるが、運行本数が少ない」(1.0%)、「利用したい時間帯に運行していない」(0.8%)、「JRの運賃が高い」(0.1%)の順となっています。



(問6 - 2)

あなたが利用している駅はどこですか？

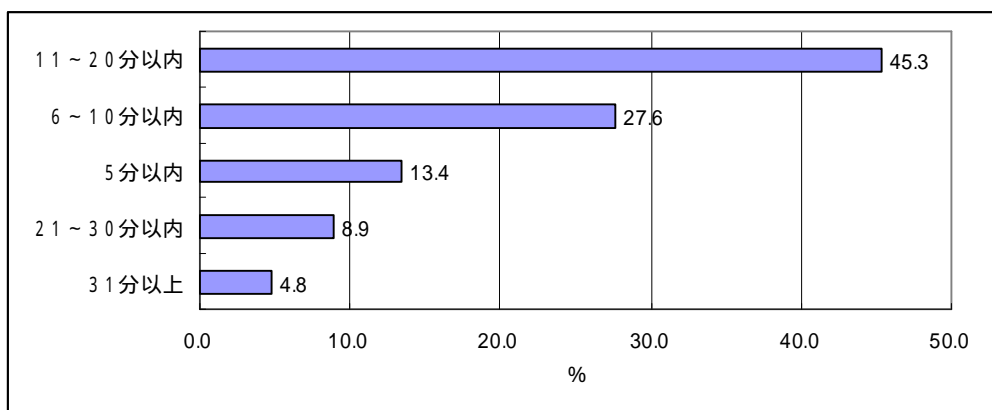
851人の回答者(回答率:41.2%)のうち「七飯駅」(52.9%)が最も多く、次いで「大中山駅」(18.2%)、「桔梗駅」(17.3%)、「大沼駅」(4.9%)、「大沼公園駅」(2.7%)、「銚子口駅」、「池田園駅」(0.6%)、「仁山駅」(0.3%)、「流山温泉駅」(0.1%)となっています。



(問6 - 3)

自宅から駅まではどのくらいかかりますか？

815人の回答者(回答率:39.5%)のうち「11~20分以内」が369人(45.3%)で最も多く、次いで、「6分~10分以内」が225人(27.6%)、「5分以内」が109人(13.4%)、「21分~30分以内」が73人(8.9%)、「31分以上」が39人(4.8%)の順となっており、平均時間は、15分30秒となっています。



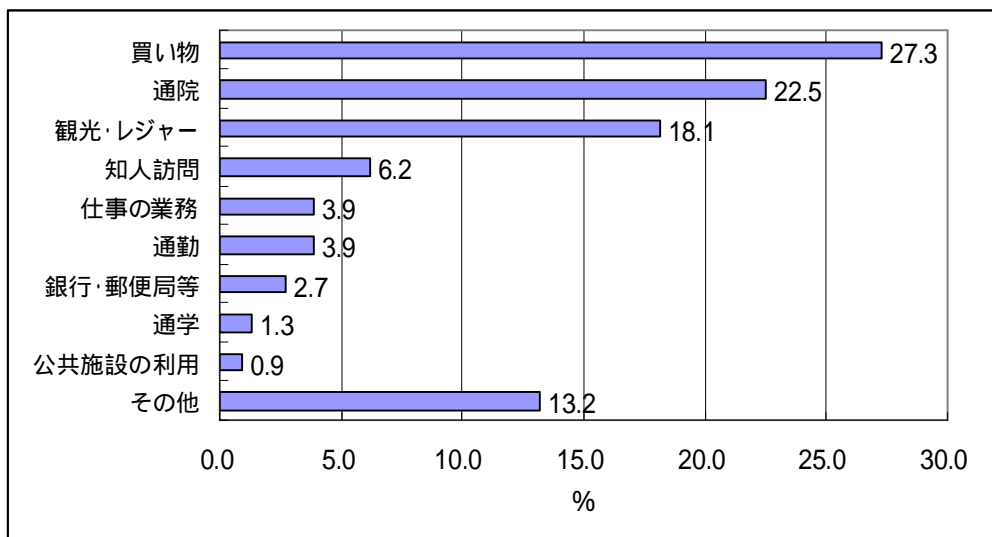
(問6 - 4)

あなたがJRを利用する目的は何ですか？(主な理由を1つだけ選択してください)

844人の回答者(回答率:40.9%)のうち「買い物」が230人(27.3%)で最も多く、次いで「通院」が190人(22.5%)、「観光・レジャー」

が153人(18.1%)、「知人訪問」が52人(6.2%)、「仕事の業務」、「通勤」がそれぞれ33人(3.9%)、「銀行・郵便局等」が23人(2.7%)、「通学」が11人(1.3%)、「公共施設の利用」が8人(0.9%)の順となっています。

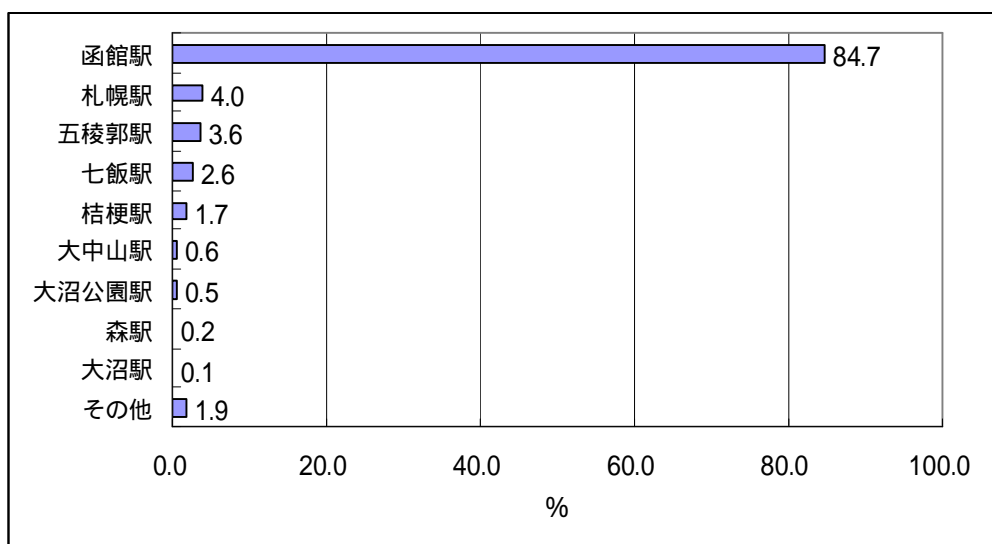
なお、「その他」が111人(13.2%)となっていますが、その主な理由では『飲酒を伴う飲食』が最多となっています。



(問6-5)

あなたがJRで向かう駅はどこですか？(主な駅名を1つだけ記入してください)

823人の回答者(回答率39.8%)のうち「函館駅」が697人(84.7%)で最も多く、次いで「札幌駅」が33人(4.0%)、「五稜郭駅」が30人(3.6%)、「七飯駅」が21人(2.6%)、「桔梗駅」が14人(1.7%)、「大中山駅」5人(0.6%)、「大沼公園駅」4人(0.5%)などの順となっています。

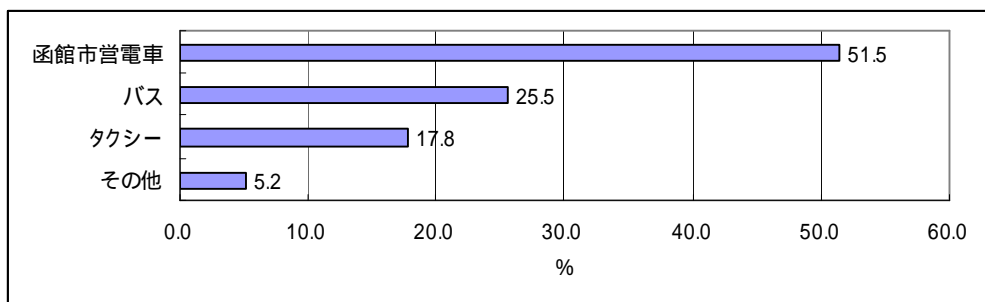


(問6-6)

目的の駅に着いてから他の交通手段を使いますか？(使うものすべてを選択してください。)

総数2,064人のうち他の交通手段を「使う人」が599人(29.0%)、「使わない人」が225人(10.9%)、「無回答」が1,240人(60.1%)となっています。

他の交通手段を「使う人」599人の利用状況では、「函館市営電車」(51.5%)が最も多く、次いで「バス」(25.5%)、「タクシー」(17.8%)の順となっています。

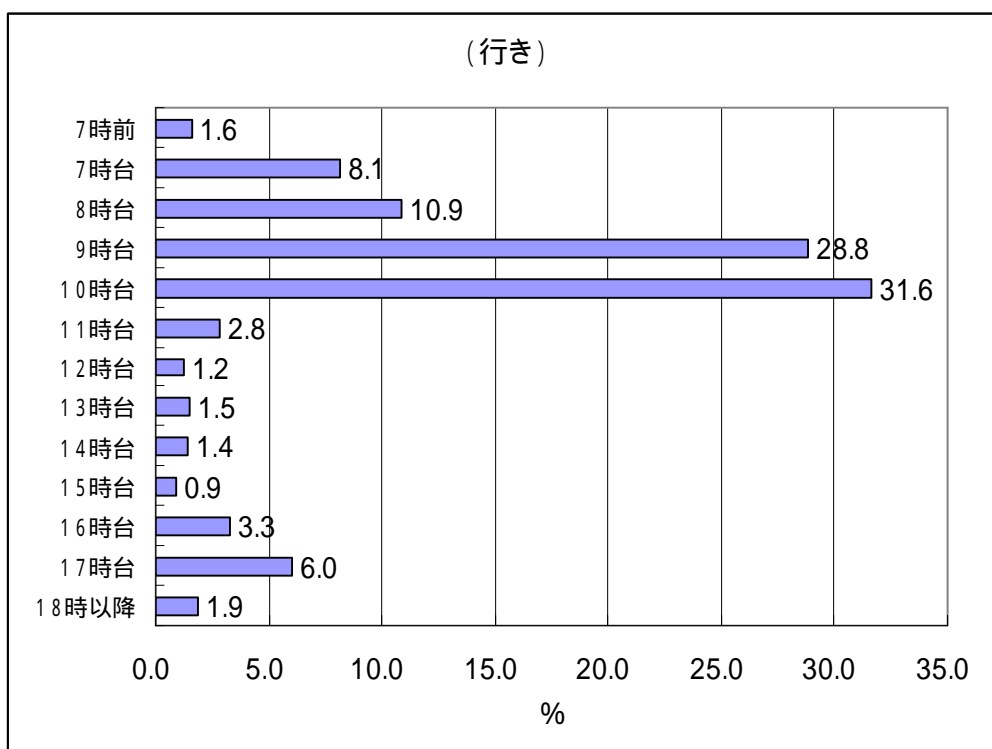


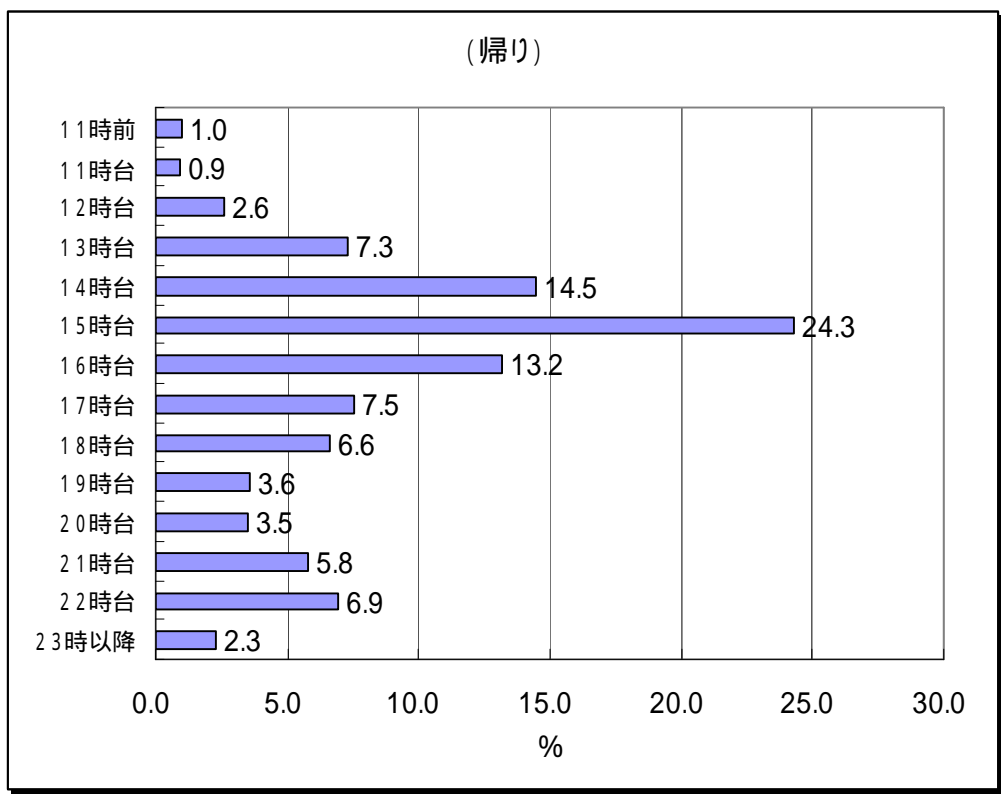
(問6-7)

あなたが普段最もよくJRを利用する時間帯は何時頃ですか？ 行き帰りともにお答えください。

行きについては、737人の回答者(回答率:35.7%)のうち10時台が233人(31.6%)で利用がピークとなり、その後17時台が44人(6.0%)と再び利用が小さなピークを迎えています。

帰りについては、695人の回答者(回答率:33.7%)のうち15時台が169人(24.3%)で、利用がピークとなり、その後22時台が48人(6.9%)と再び小さなピークを迎えています。





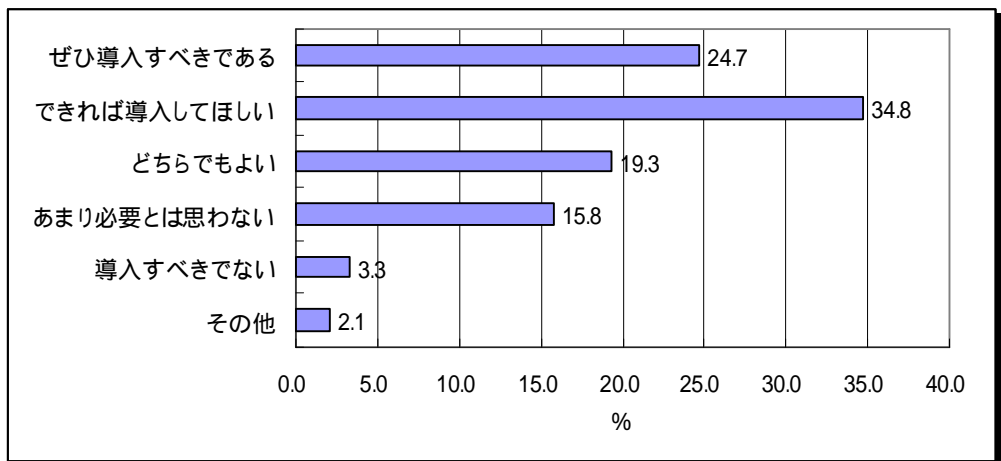
(7) コミュニティバスについて

コミュニティバスの導入に対する考え方についてお聞きしました。

(問7 - 1)

コミュニティバス、もしくはそれに準じた交通体系の導入についてどのようにお考えですか？

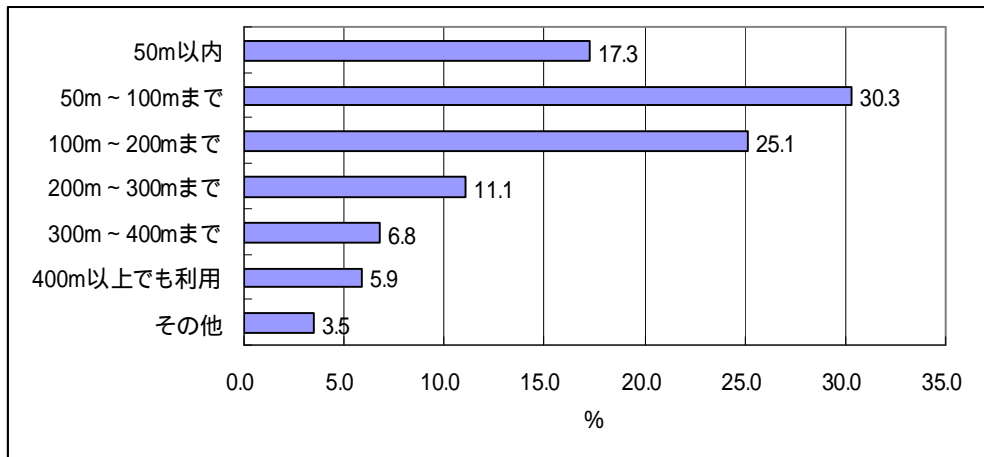
1,958人の回答者(回答率:94.8%)のうち「できれば導入してほしい」が681人(34.8%)で最も多く、次いで「ぜひ導入すべきである」が483人(24.7%)、「どちらでもよい」が379人(19.3%)、「あまり必要とは思わない」が310人(15.8%)、「導入すべきでない」が64人(3.3%)の順となっています。



(問7 - 2)

自宅からバス停までの距離がどのくらいまでであれば利用したいと思いますか？

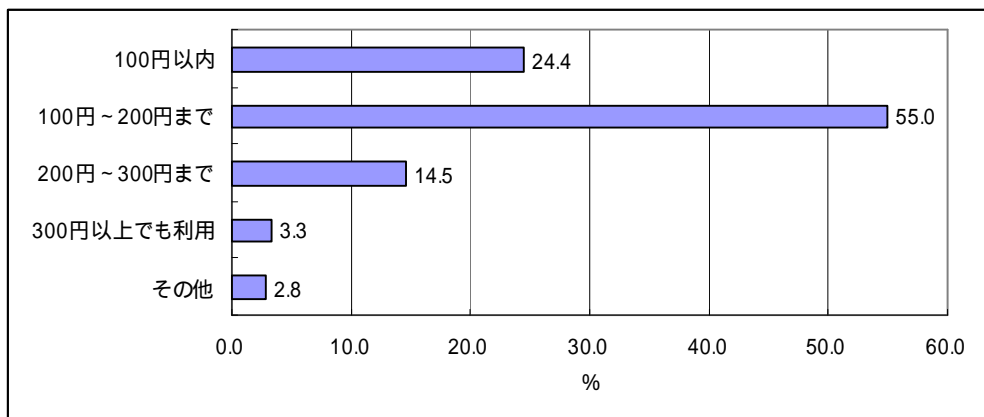
1,733人の回答者(回答率:84.0%)のうち「50m~100mまで」が525人(30.3%)で最も多く、次いで「100m~200mまで」が435人(25.1%)、「50m以内」が299人(17.3%)、「200m~300mまで」が193人(11.1%)、「300~400mまで」が118人(6.8%)、「400m以上でも利用する」が102人(5.9%)の順となっています。



(問7 - 3)

料金は1回いくらまでなら利用したいと思いますか？

1,772人の回答者(回答率:85.9%)のうち「100円~200円まで」が974人(55.0%)で最も多く、次いで「100円以内」が432人(24.4%)、「200円~300円まで」が258人(14.5%)、「300円以上でも利用する」が59人(3.3%)の順となっています。

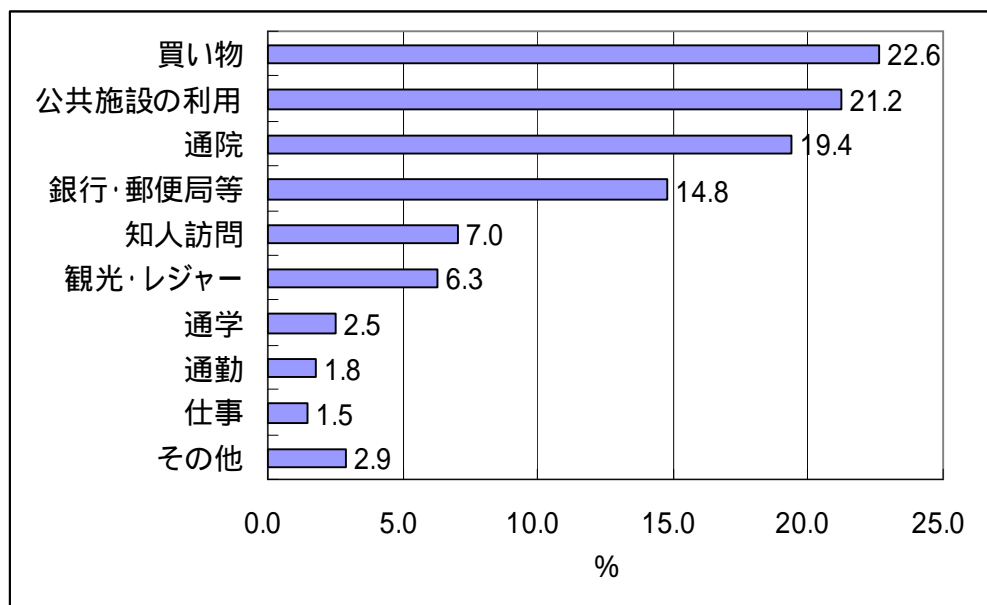


(問7 - 4)

コミュニティバスがあればどのような目的に利用したいですか？(あてはまるものすべてを選んでください)

1,767人の回答者(回答率:85.6%)のうち「買い物」が1,062人(22.6%)で最も多く、次いで「公共施設の利用」が996人(21.2%)、「通院」が911人(19.4%)、「銀行・郵便局等」が692人(14.8%)、「知人訪問」

が327人(7.0%)、「観光・レジャー」が295人(6.3%)、「通学」が116人(2.5%)、「通勤」が85人(1.8%)、「仕事」が69人(1.5%)の順となっています。



また、「その他」138人(2.9%)のうち、71人が理由を書いています。そのうち最も多かったのが「温泉・入浴」で32人(理由を書いた人全体の45%)で、次いで「駅までの利用」が11人(同15.5%)、「酒食を伴った飲食」、「習い事・通塾・通学」がそれぞれ6人(同8.5%)となっています。

2 小・中学生調査

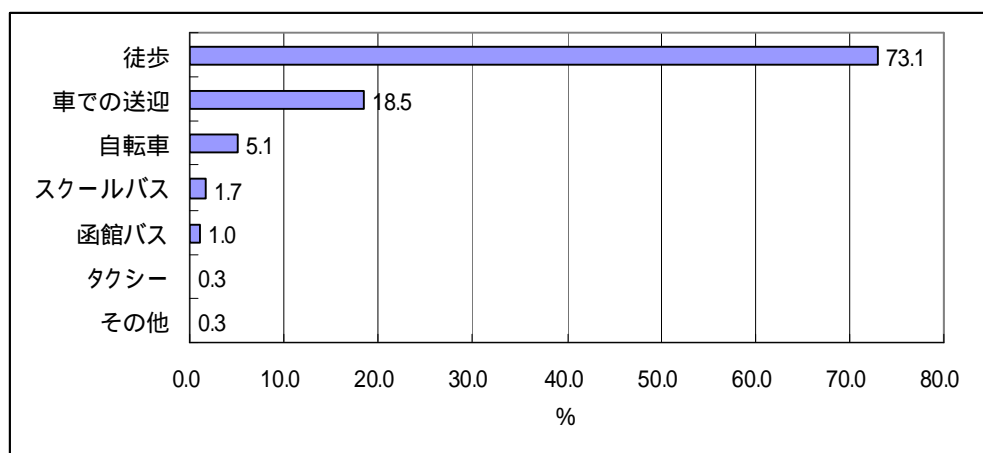
(1) 主な交通手段につて

小・中学生が日常利用している交通手段及びその利用状況について聞きました。

(問1 - 1)

通学に使っている交通手段はなんですか？（普段よく使うものすべてを選択してください）

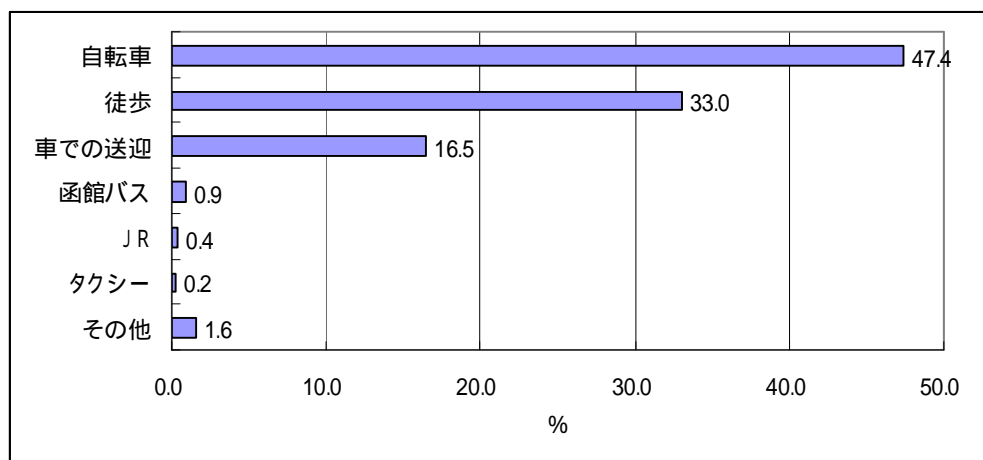
243人の回答者（回答率：100%）のうち「徒歩」が73.1%で最も多く、次いで「車での送迎」が18.5%、「自転車」が5.1%、「スクールバス」が1.7%、「函館バス」が1.0%、「タクシー」が0.3%の順となっています。



(問1 - 2)

普段、町内の友達の家などに遊びに行く時に使っている交通手段は何ですか？（普段よく使うものすべてを選んでください）

239人の回答者（回答率：98.4%）のうち「自転車」が47.4%で最も多く、次いで「徒歩」が33.0%、「車での送迎」が16.5%、「函館バス」が0.9%、「JR」が0.4%、「タクシー」が0.2%の順となっています。

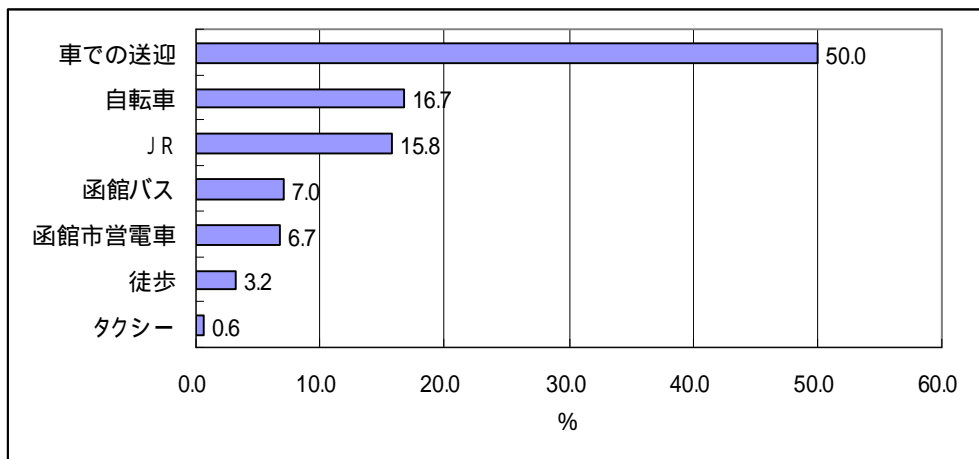


(問1 - 3)

町外に遊びに行く時に使っている交通手段は何ですか？（普段よく使うものすべてを選んでください）

総数 243 人のうち「町外に遊びに行く人」が 219 人（90.1%）、「町外に遊びに行かない人」が 20 人（8.2%）、無回答が 4 人（1.6%）となっています。

町外に遊びに行く時の交通手段では「車での送迎」が 50.0% で最も多く、次いで「自転車」が 16.7%、「JR」が 15.8%、「函館バス」が 7.0%、「函館市営電車」が 6.7%、「徒歩」が 3.2%、「タクシー」が 0.6% の順となっています。

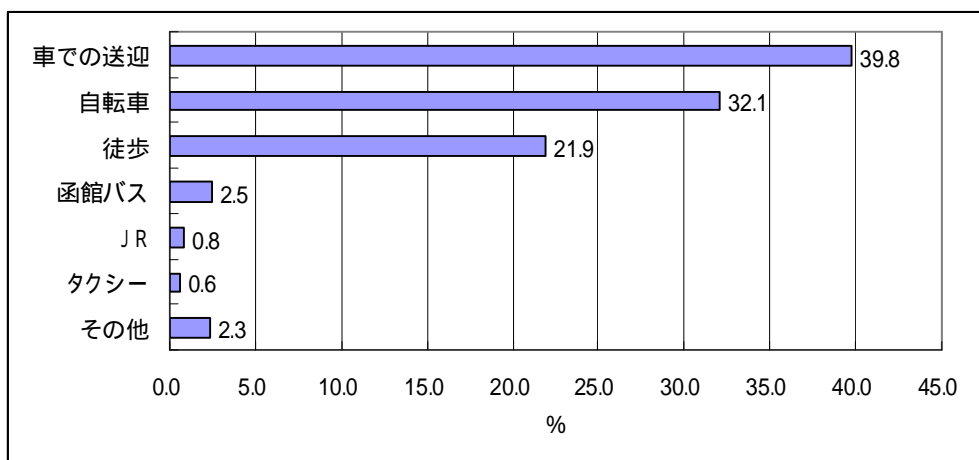


(問 1 - 4)

塾やスポーツ少年団など、習い事に行く時に使っている交通手段は何ですか？（普段よく使うものすべてを選択しなさい）

総数 243 人のうち「習い事に行っている人」が 188 人（77.4%）、「習い事に行っていない人」が 49 人（20.2%）、無回答が 6 人（2.4%）となっています。

習い事に行く時の交通手段では「車での送迎」(39.8%) が最も多く、次いで「自転車」(32.1%)、「徒歩」(21.9%)、「函館バス」(2.5%)、「JR」(0.8%)、「タクシー」(0.6%) の順となっています。



(2) 送迎について

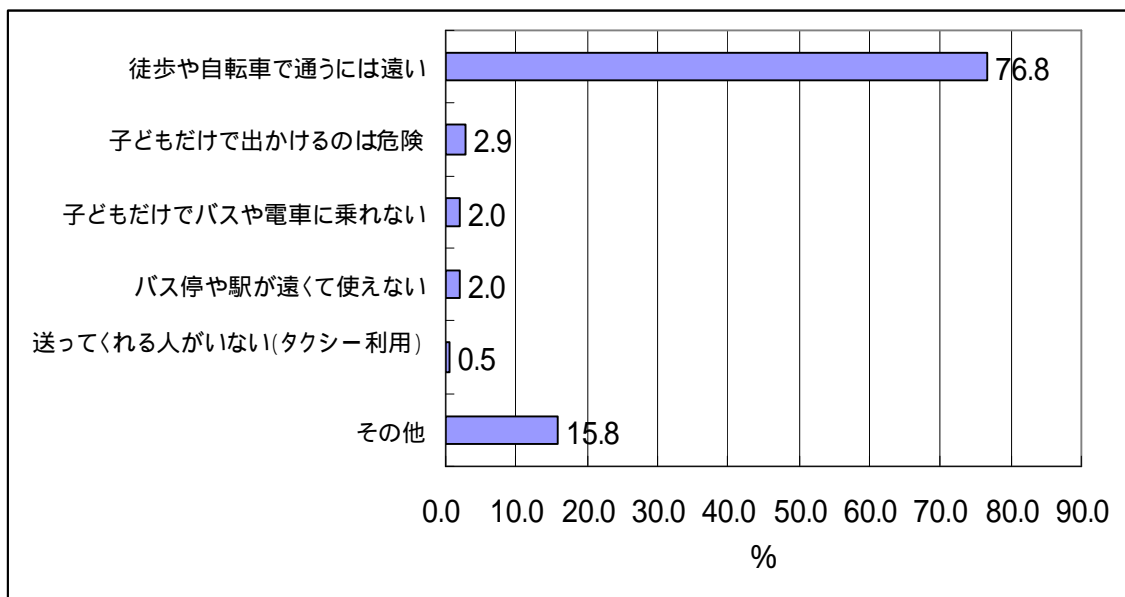
問 1 の各質問項目で「車での送迎」または「タクシー」を選択した人について送

迎の状況をお聞きしました。

(問2 - 1)

車で送ってもらったり、タクシーを使ったりする理由を教えてください(主な理由を1つだけ選択してください)

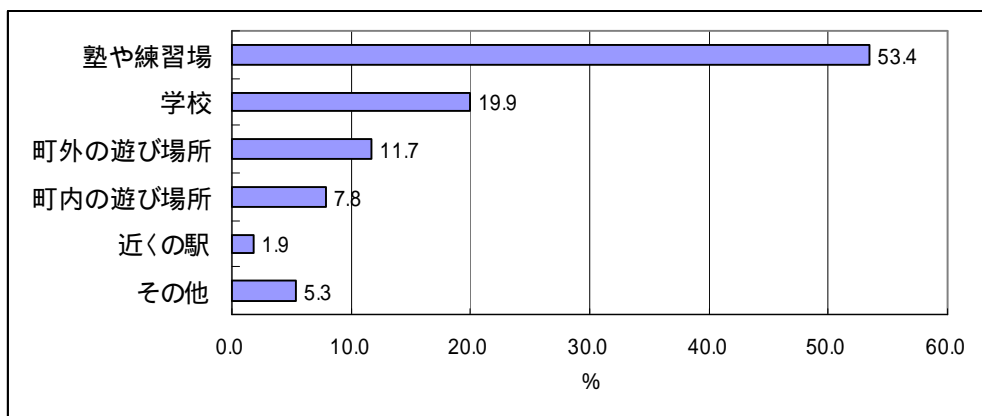
203人の回答者(回答率: 83.5%)のうち「徒歩や自転車で通うには遠い」が156人(76.8%)で最も多く、次いで「子どもだけで出かけるのは危険」が6人(2.9%)、「子どもだけでバスや電車に乗れない」、「バス停や駅が遠くて使えない」がそれぞれ4人(2.0%)、「送ってくれる人がいない(タクシー利用)」1人(0.5%)の順となっています。



(問2 - 2)

主にどこまで送ってもらっていますか?(タクシーの方も教えてください)

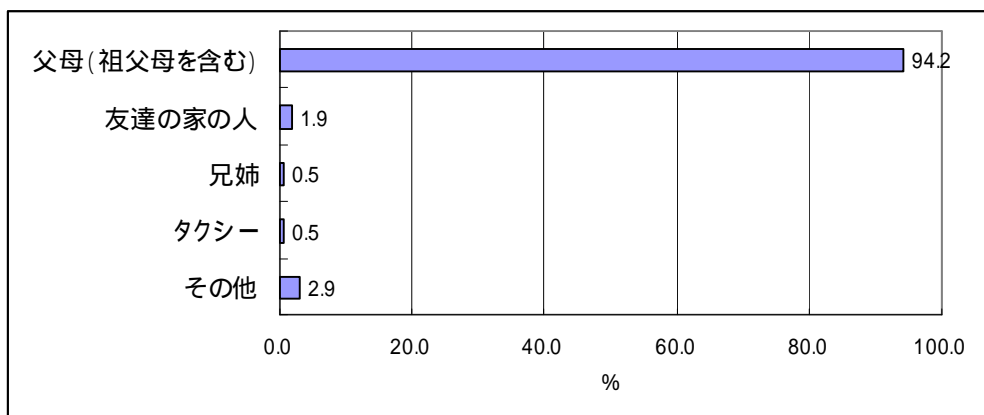
206人の回答者(回答率: 84.8%)のうち「塾や練習場」が110人(53.4%)で最も多く、次いで「学校」が41人(19.9%)、「町外の遊び場」が24人(11.7%)、「町内の遊び場」が16人(7.8%)、「近くの駅」が4人(1.9%)の順となっています。



(問2 - 3)

主にだれに送ってもらいますか?

209人の回答者（回答率：86.0%）のうち「父母（祖父母を含む）」が197人（94.2%）で最も多く、次いで「友達の家の人」が4人（1.9%）、「兄弟」、「タクシーの利用」がそれぞれ1人（0.5%）の順となっています。



(3) 函館バスの利用状況について

公共交通機関の一つである町内にバス路線を持つ函館バスの利用状況についてお聞きしました。

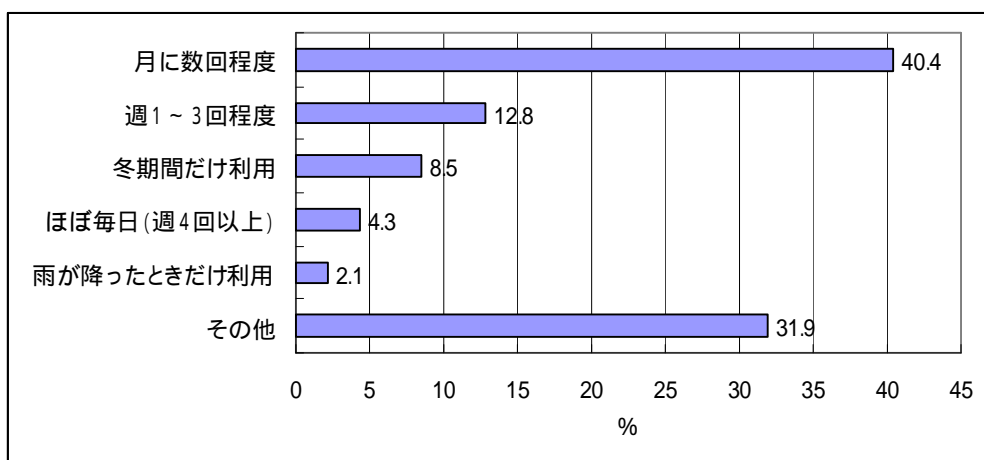
(問3-1 A)

あなたは現在、函館バスをどの程度利用していますか？

総数243人のうち函館バスを「利用している人」が47人（19.3%）、「全く利用していない人」が191人（78.6%）、「無回答」が5人（2.1%）となっています。

函館バスを「利用している人」47人の利用状況では、「月に数回程度」が19人（40.4%）で最も多く、次いで「週1～3回程度」が6人（12.8%）、「冬期間だけ」が4人（8.5%）、「ほぼ毎日（週4回以上）」2人（4.3%）、「雨が降ったときだけ」1人（2.1%）の順となっています。

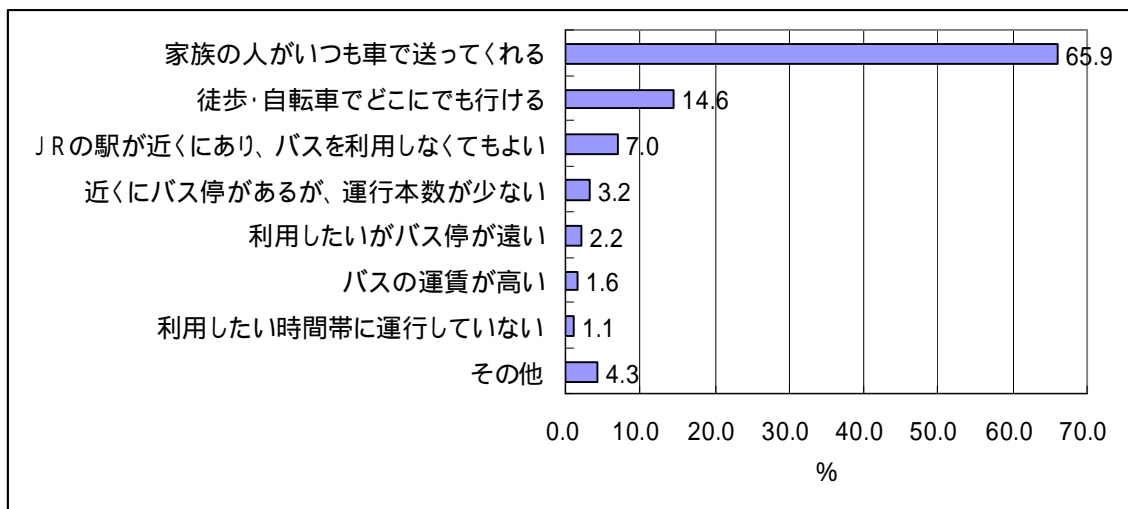
なお、「その他」が15人（31.9%）となっていますが、その主な理由では一般町民調査と同様、『年に数回程度』が最多となっています。



(問3-1-B)

函館バスを利用していない理由は何ですか？

185人の回答者（時々利用する人を含む。回答率：76.1%）のうち「家族の人がいつも車で送ってくれる」（65.9%）が最も多く、次いで「徒歩・自転車でどこにでも行ける」（14.6%）、「JRの駅が近くにあり、バスを利用しなくてもよい」（7.0%）、「近くにバス停があるが、運行本数が少ない」（3.2%）、「利用したいがバス停が遠い」（2.2%）、「バスの運賃が高い」（1.6%）、「利用したい時間帯に運行していない」（1.1%）の順となっています。

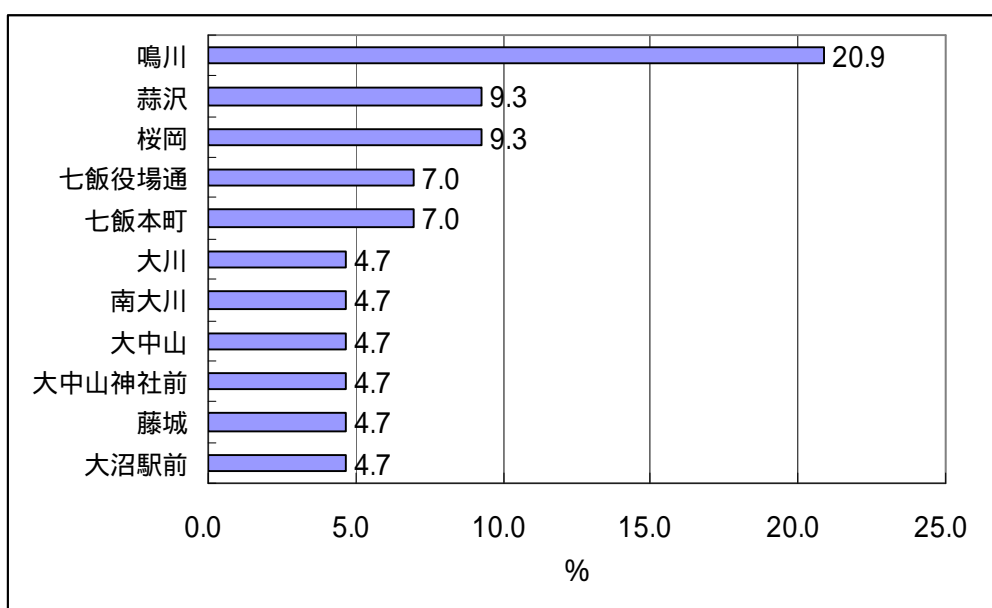


（問3 2）

あなたが利用しているバス停はどちらですか？

43人の回答者（回答率：17.7%）のうち「鳴川」（20.9%）が最も多く、次いで「蒜沢」、「桜岡」（9.3%）、「七飯役場通」、「七飯本町」（7.0%）、「大川」、「南大川」、「大中山」、「大中山神社前」、「藤城」、「大沼駅前」（4.7%）などとなっています。

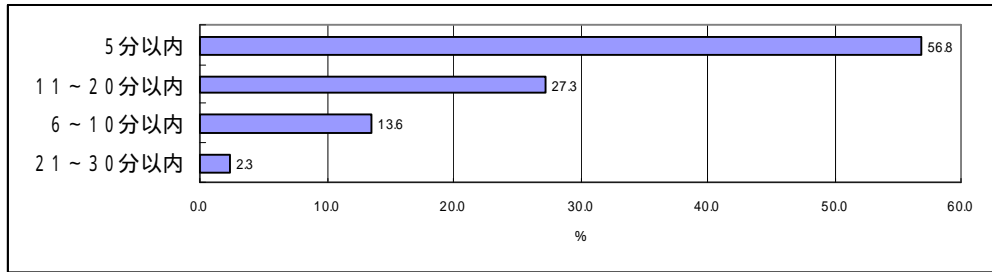
なお、町内には、函館バスのバス停が52ヶ所ありますが、利用頻度の高い順に11ヶ所を示しています。



(問3 - 3)

自宅からバス停まではどのくらいかかりますか？

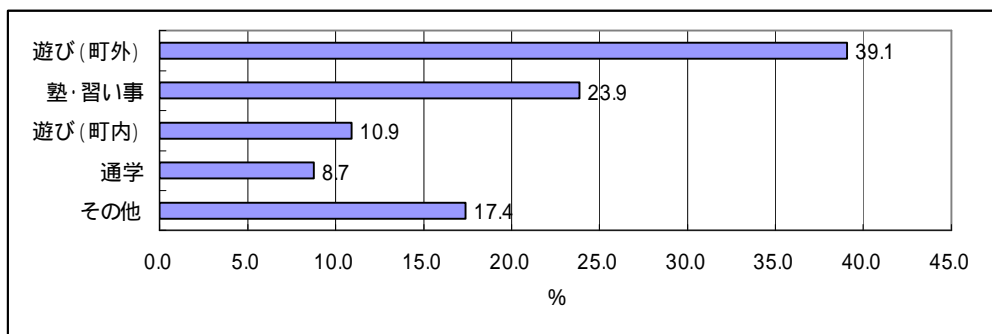
44人の回答者(回答率:18.1%)のうち「5分以内」が25人(56.8%)で最も多く、次いで「11~20分以内」が12人(27.3%)、「6~10分以内」が6人(13.6%)、「21~30分以内」が1人(2.3%)の順となっています。



(問3 - 4)

あなたがバスを利用する目的は何ですか？(主な理由を1つだけ選択してください)

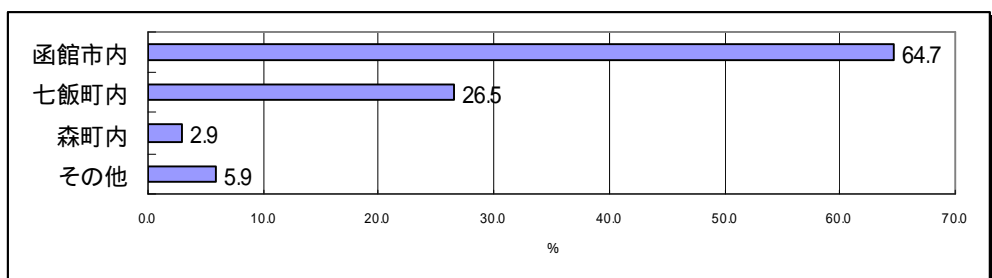
46人の回答者(回答率:18.9%)のうち「遊び(町外)」が18人(39.1%)で最も多く、次いで「塾・習い事」が11人(23.9%)、「遊び(町内)」が5人(10.9%)、「通学」が4人(8.7%)の順となっています。



(問3 - 5)

あなたがバスで行く目的地はどこですか？(主な行き先を1つだけ選んで記入してください)

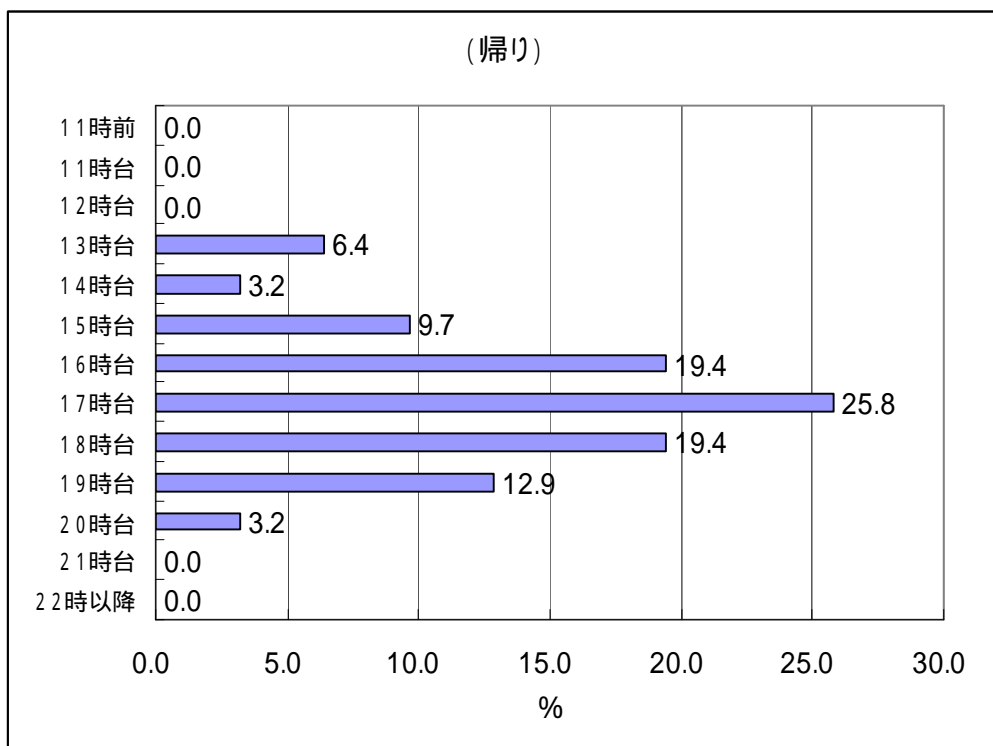
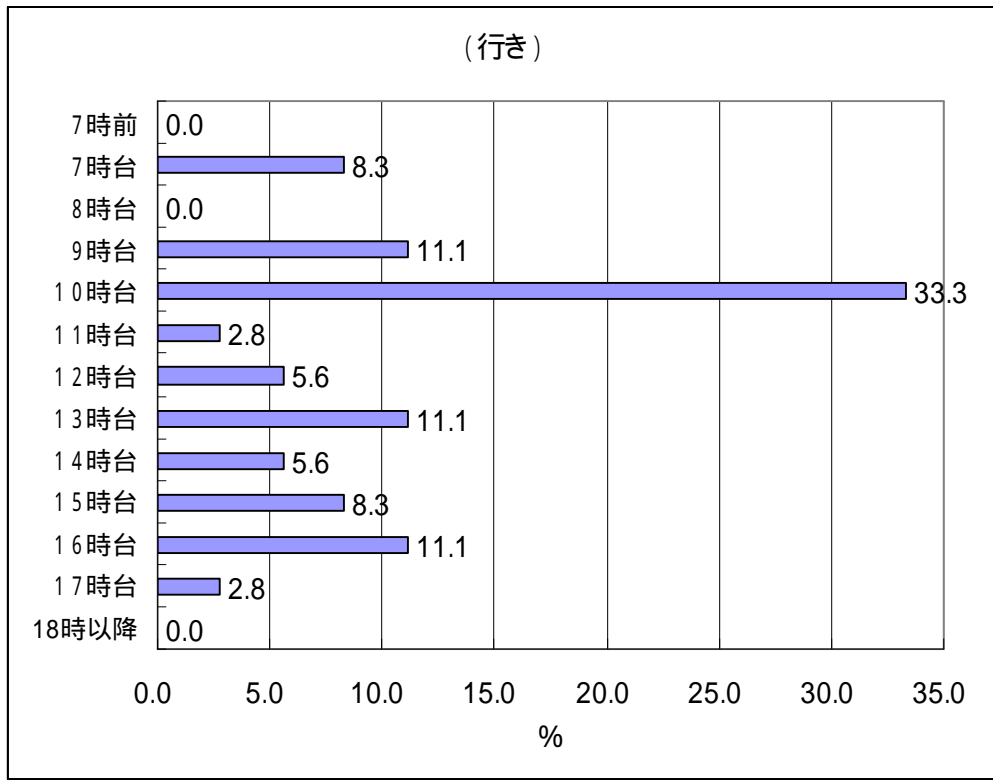
34人の回答者(回答率:14.0%)のうち「函館市内」が22人(64.7%)で最も多く、次いで「七飯町内」が9人(26.5%)、「森町内」が1人(2.9%)の順となっています。



(問3 - 6)

あなたが普段最もよくバスを利用する時間帯は何時ごろですか？ 行き帰りともにお答えください。

行きについては、36人の回答者(回答率：14.8%)のうち10時台が12人(33.3%)で利用のピークとなっており、一方、帰りについては、17時台が8人(25.8%)で利用のピークとなっています。



(4) JRの利用状況について

公共交通機関の一つであるJRの利用状況についてお聞きしました。

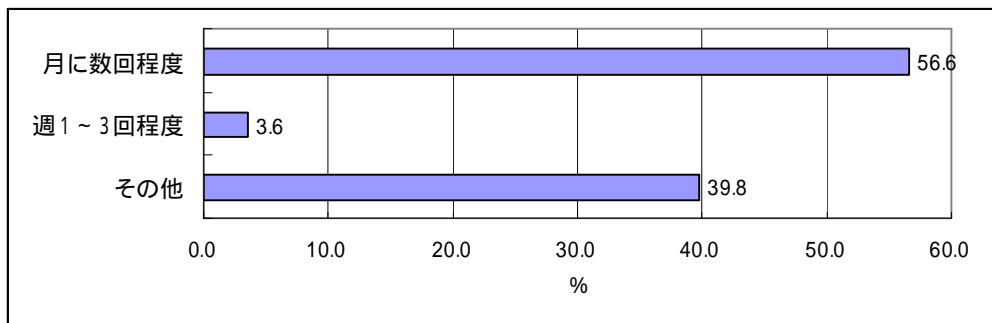
(問4-1 A)

あなたは現在、JRをどの程度利用していますか？

総数243人のうちJRを「利用している人」が83人(34.2%)、「全く利用していない人」が152人(62.5%)、「無回答」が8人(3.3%)となっています。

JRを「利用している人」83人の利用状況では、「月に数回程度」が47人(56.6%)で最も多く、次いで「週1~3回程度」が3人(3.6%)の順となっています。

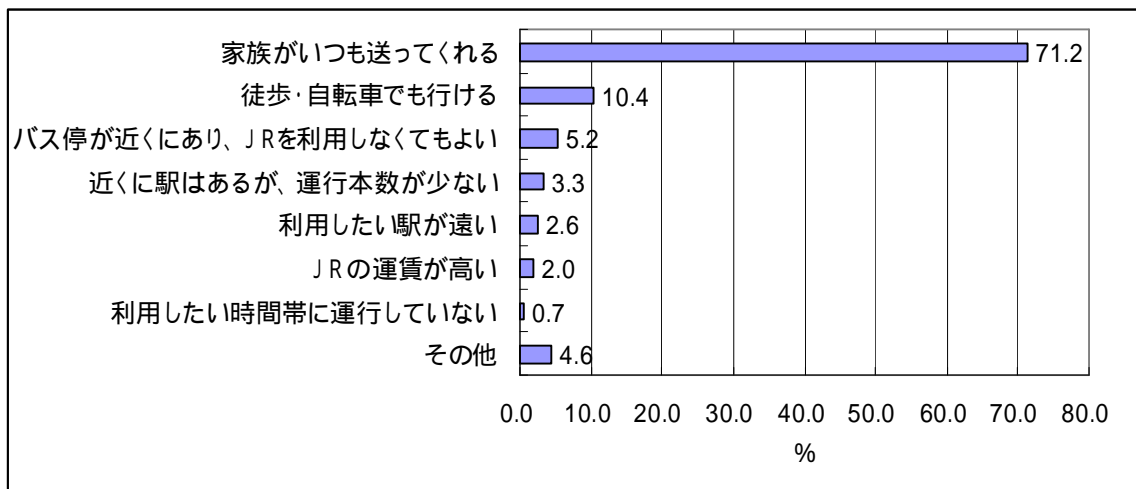
なお、「その他」が33人(39.8%)となっていますが、その主な理由では『年に数回程度』が最多となっています。



(問4-1-B)

JRを利用していない理由は何ですか？

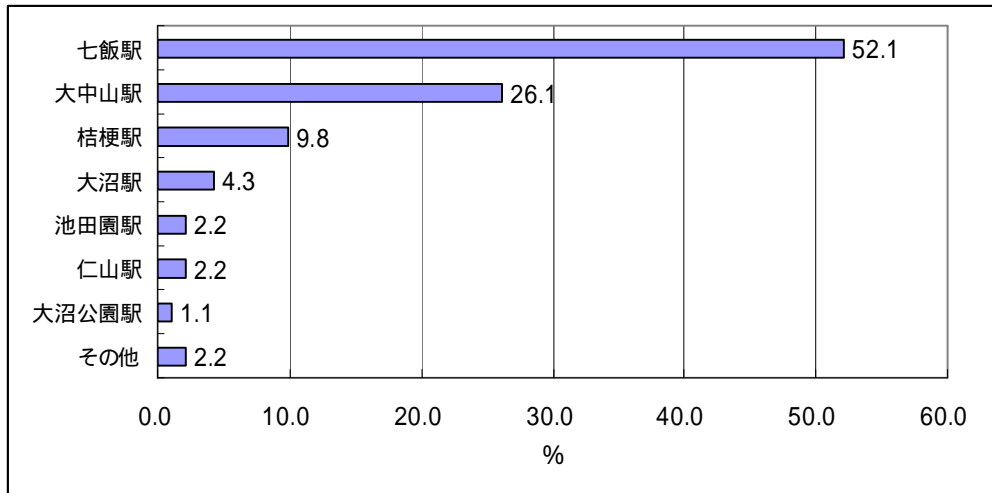
161人の回答者(時々利用する人を含む。回答率:66.3%)のうち「家族がいつも送ってくれる」(71.2%)が最も多く、次いで「徒歩・自転車で行ける」(10.4%)、「バス停が近くにあり、JRを利用しなくてもよい」(5.2%)、「近くに駅はあるが、運行本数が少ない」(3.3%)、「利用したい駅が遠い」(2.6%)、「JRの運賃が高い」(2.0%)、「利用したい時間帯に運行していない」(0.7%)の順となっています。



(問4 - 2)

あなたが利用している駅はどちらですか？

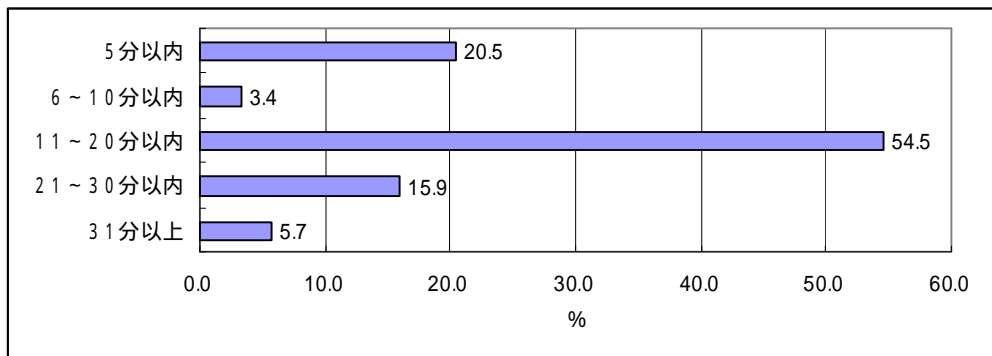
89人の回答者(回答率:36.6%)のうち「七飯駅」(52.1%)が最も多く、次いで「大中山駅」(26.1%)、「桔梗駅」(9.8%)、「大沼駅」(4.3%)、「池田園駅」(2.2%)、「仁山駅」(2.2%)、「大沼公園駅」(1.1%)の順となっています。



(問4 - 3)

自宅から駅まではどのくらいかかりますか？

88人の回答者(回答率:36.2%)のうち「11~20分以内」が48人(54.5%)で最も多く、次いで「5分以内」が18人(20.5%)、「21~30分以内」が14人(15.9%)、「31分以上」が5人(5.7%)の順となっています。

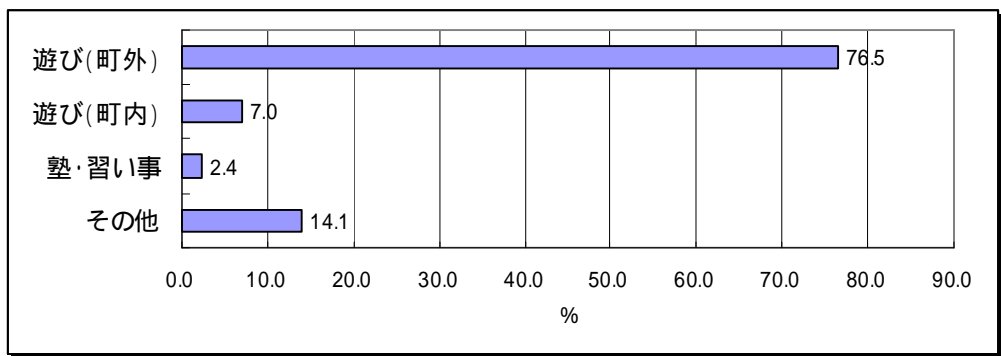


(問4 - 4)

あなたがJRを利用する目的は何ですか？(主な理由を1つだけ選択してください。)

85人の回答者(回答率:35.0%)のうち「遊び(町外)」が65人(76.5%)で最も多く、次いで「遊び(町内)」が6人(7.0%)、「塾・習い事」が2人(2.4%)の順となっています。

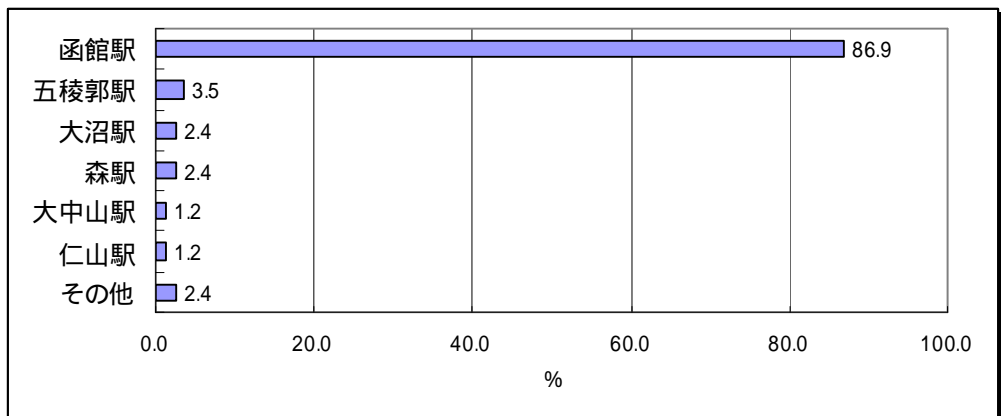
なお、「その他」が12人(14.1%)となっていますが、その主な理由では『旅行』が最多となっています。



(問 4 - 5)

あなたがJRで向かう駅はどこですか？(主な駅名を1つだけ記入してください)

84人の回答者(回答率: 34.6%)のうち「函館駅」が73人(86.9%)で最も多く、次いで「五稜郭駅」が3人(3.5%)、「大沼駅」、「森駅」がそれぞれ2人(2.4%)、「大中山駅」、「仁山駅」がそれぞれ1人(1.2%)の順となっています。

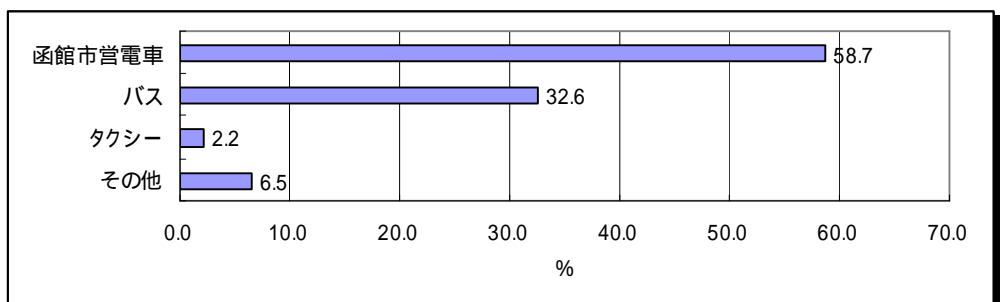


(問 4 - 6)

目的の駅に着いてから他の交通手段を使いますか？(使うものすべてを選択してください。)

総数 243 人のうち他の交通手段を「使う人」が 41 人(16.9%)、「使わない人」が 47 人(19.3%)、「無回答」が 155 人(63.8%)となっています。

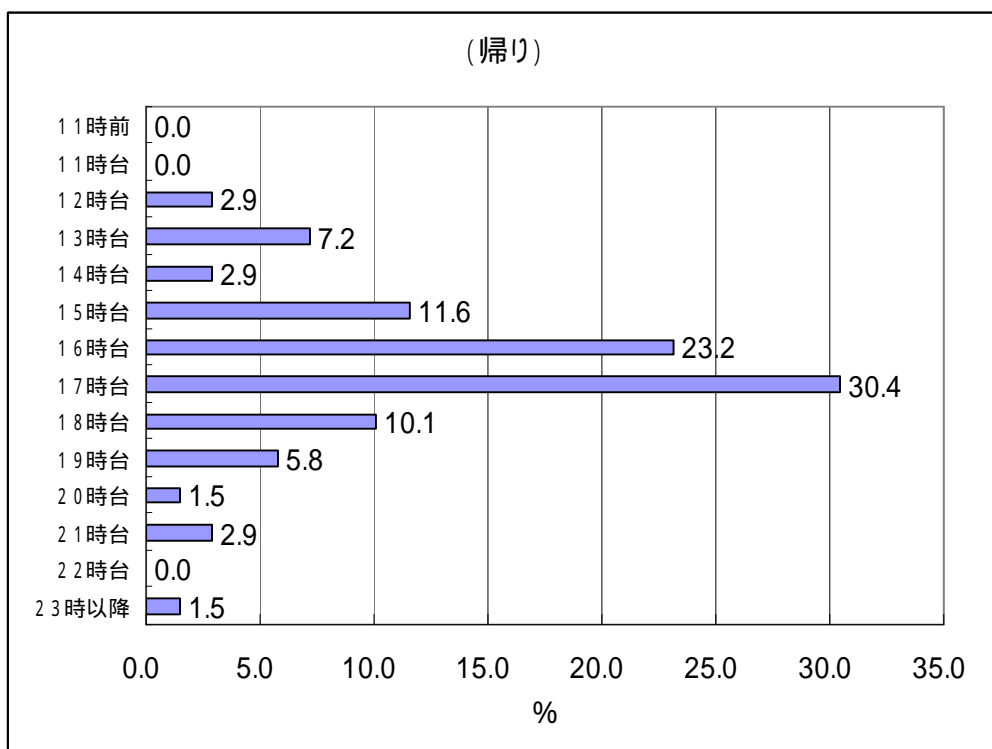
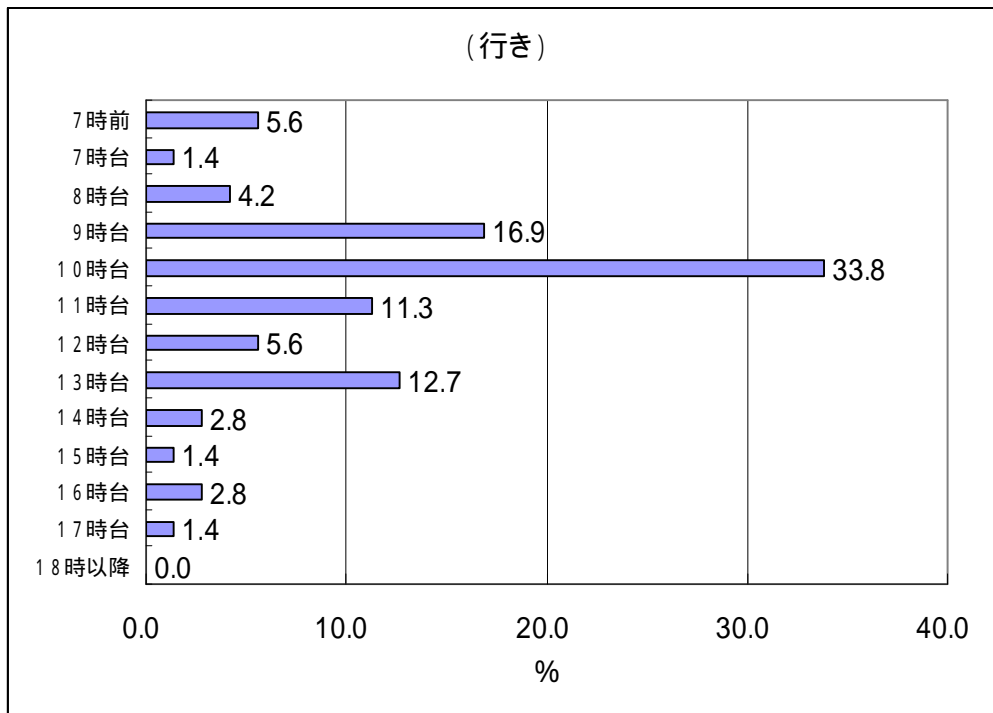
他の交通手段を「使う人」41人の利用状況では、「函館市営電車」(58.7%)が最も多く、次いで「バス」(32.6%)、「タクシー」(2.2%)の順となっています。



(問4 - 7)

あなたが普段最もよくJRを利用する時間帯は何時頃ですか？ 行き帰りともにお答えください。

71人の回答者(回答率:29.2%)のうち行きについては、10時台が24人(33.8%)で利用がピークとなり、一方、帰りについては、69人の回答者(回答率:28.4%)のうち17時台が21人(30.4%)で、利用がピークとなっています。



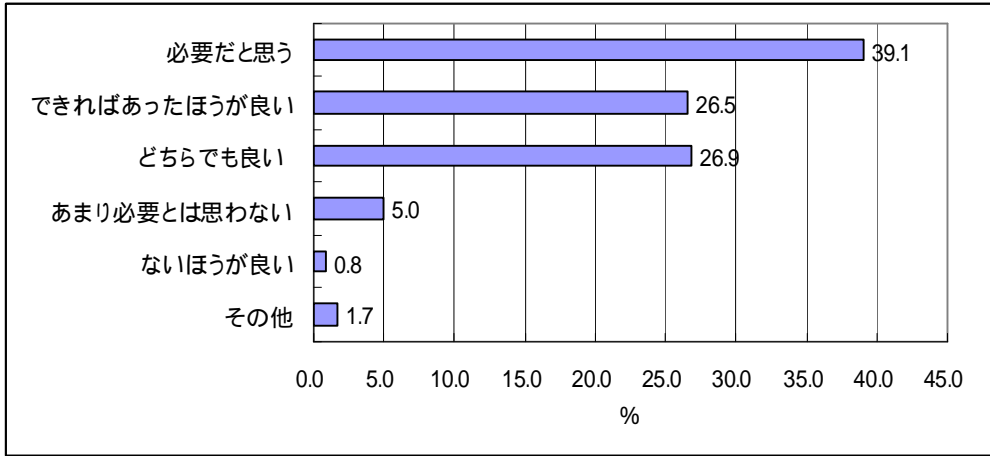
(5) コミュニティバスについて

コミュニティバスの導入に対する考え方についておききしました。

(問5 - 1)

コミュニティバス、もしくはそれに似たような交通手段は必要だと思いますか？

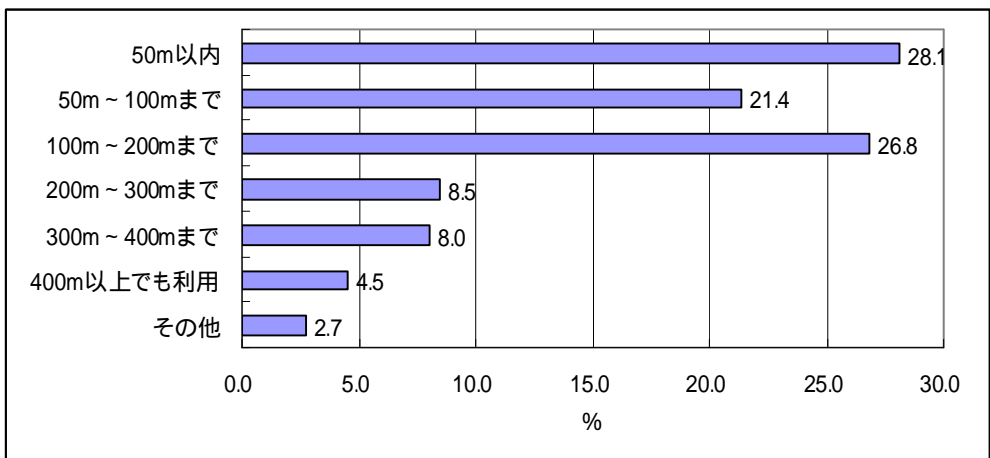
238人の回答者（回答率：97.9%）のうち「必要だと思う」が93人（39.1%）で最も多く、次いで「どちらでもよい」が64人（26.9%）、「できればあったほうがよい」が63人（26.5%）、「あまり必要とは思わない」が12人（5.0%）、「ないほうがよい」が2人（0.8%）の順となっています。



(問5 - 2)

自宅からバス停までの距離がどのくらいまでであれば利用したいと思いますか？

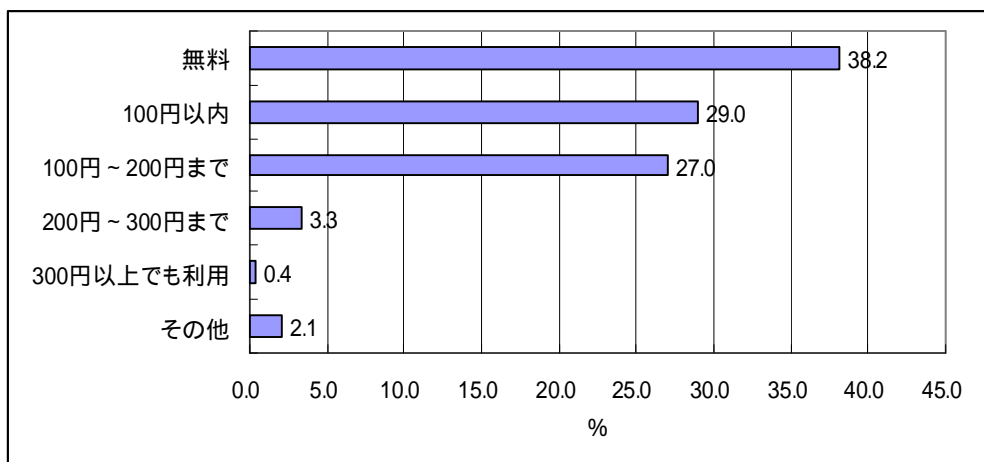
224人の回答者（回答率：92.2%）のうち「50m以内」が63人（28.1%）で最も多く、次いで「100m～200mまで」が60人（26.8%）、「50m～100mまで」が48人（21.4%）、「200m～300mまで」が19人（8.5%）、「300m～400mまで」が18人（8.0%）、「400m以上でも利用する」が10人（4.5%）の順となっています。



(問5 - 3)

子ども料金は1回いくらまでなら乗りたいと思いますか？

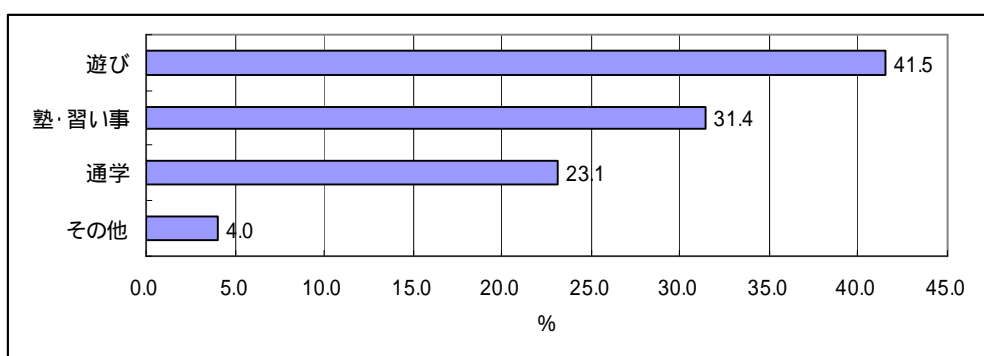
241人の回答者（回答率：99.2%）のうち「無料」が92人（38.2%）で最も多く、次いで「100円以内」が70人（29.0%）、「100円～200円まで」が65人（27.0%）、「200円～300円まで」が8人（3.3%）、「300円以上でも利用する」が1人（0.4%）の順となっています。



(問5 - 4)

コミュニティバスがあればどのような目的に利用したいですか？（あてはまるものすべてを選んでください）

229人の回答者（回答率：94.2%）のうち「遊び」(41.5%)で最も多く、次いで「塾・習い事」(31.4%)、「通学」(23.1%)の順となっています。



3 高校生調査

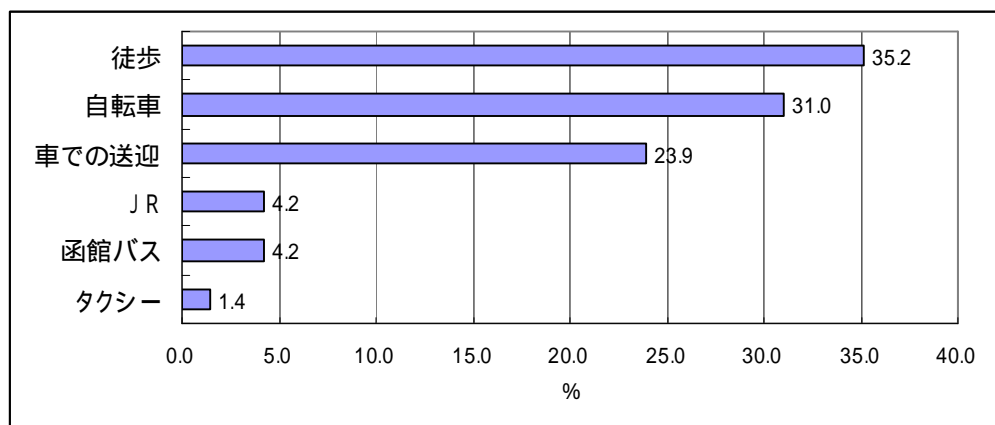
(1) 主な交通手段につて

高校生が日常利用している交通手段及びその利用状況について聞きました。

(問1-1)

通学に使っている交通手段はなんですか？（普段よく使うものすべてを選択してください）

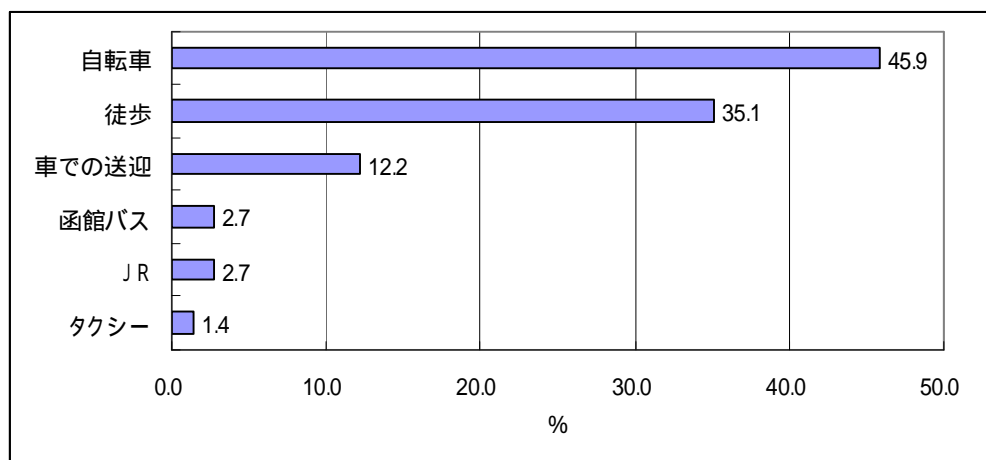
50人の回答者（回答率：100%）のうち「徒歩」(35.2%)が最も多く、次いで「自転車」(31.0%)、「車での送迎」(23.9%)、「JR」、「函館バス」(4.2%)、「タクシー」(1.4%)の順となっています。



(問1-2)

普段、町内の友達の家などに遊びに行く時に使っている交通手段は何ですか？（普段よく使うものすべてを選んでください）

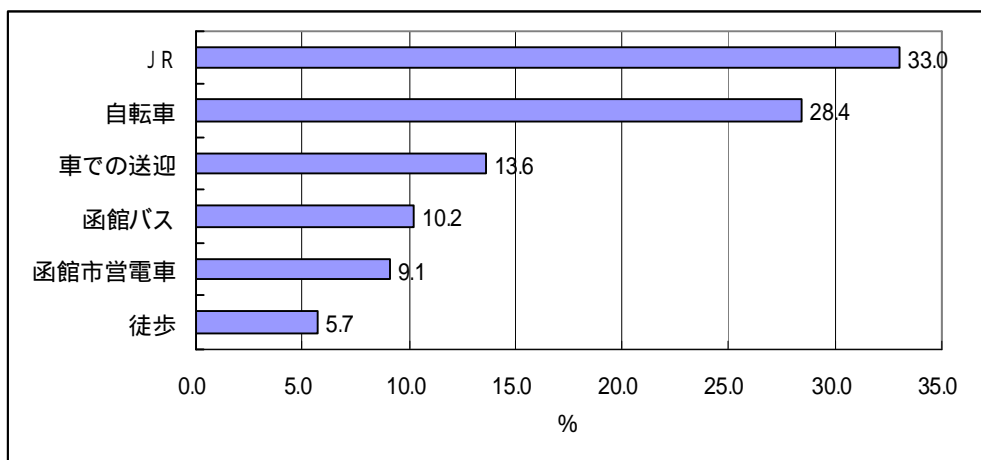
50人の回答者（回答率：100%）のうち「自転車」(45.9%)が最も多く、次いで「徒歩」(35.1%)、「車での送迎」(12.2%)、「函館バス」、「JR」(2.7%)、「タクシー」(1.4%)の順となっています。



(問1-3)

町外に遊びに行く時に使っている交通手段は何ですか？（普段よく使うものすべてを選んでください）

50人の回答者(回答率:100%)のうち「JR」(33.0%)が最も多く、次いで「自転車」(28.4%)、「車での送迎」(13.6%)、「函館バス」(10.2%)、「函館市営電車」(9.1%)、「徒歩」(5.7%)の順となっています。

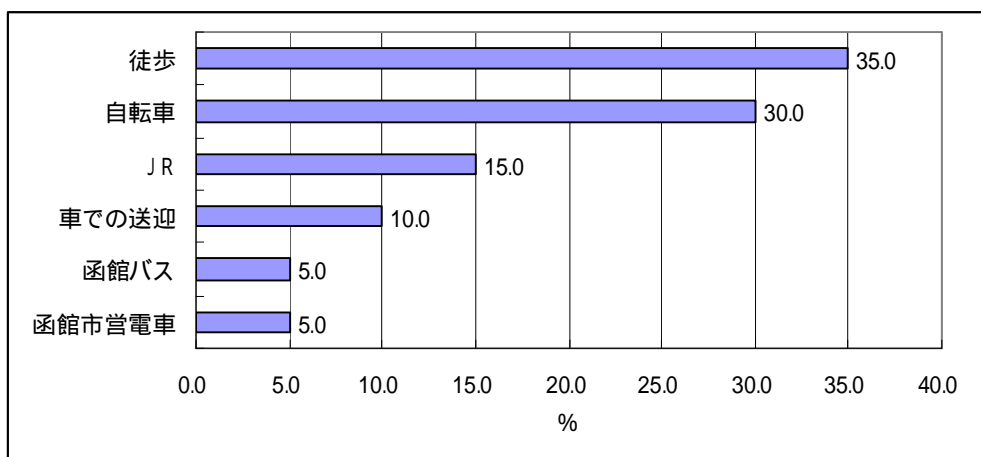


(問1-4-A)

塾や予備校、習い事などに行く時に使っている交通手段は何ですか？(普段よく使うものすべてを選択しなさい)

総数50人のうち習い事などに「行っている人」が14人(28.0%)、「行っていない人」が25人(50.0%)、無回答が11人(22.0%)となっています。

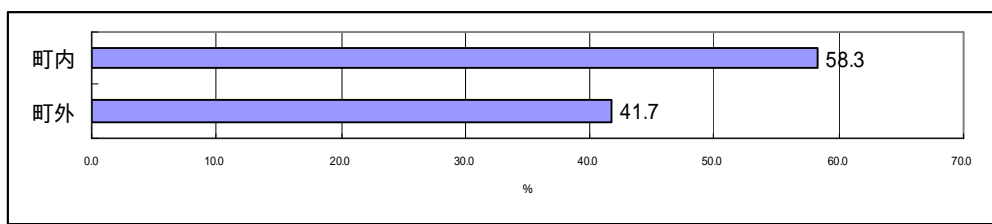
習い事に行く時の交通手段では「徒歩」(35.0%)が最も多く、次いで「自転車」(30.0%)、「JR」(15.0%)、「車での送迎」(10.0%)、「函館バス」、「函館市営電車」(5.0%)の順となっています。



(問1-4-B)

主な行き先は町内ですか、町外ですか？

12人の回答者(回答率:24.0%)のうち「町内」が7人(58.3%)で、「町外」が5人(41.7%)となっています。

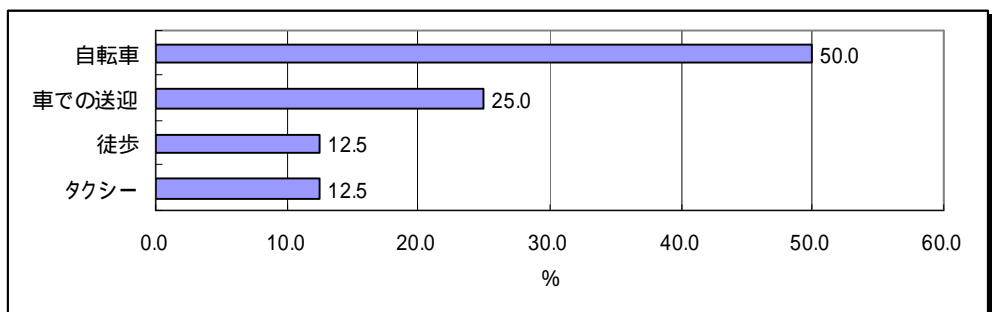


(問1 - 5 - A)

アルバイトへ行く時に使う交通手段は何ですか？(普段よく使うものすべてを選択してください)

総数50人のうちアルバイトを「している人」が5人(10.0%)、「していない人」が31人(62.0%)、「無回答」が14人(28.0%)となっています。

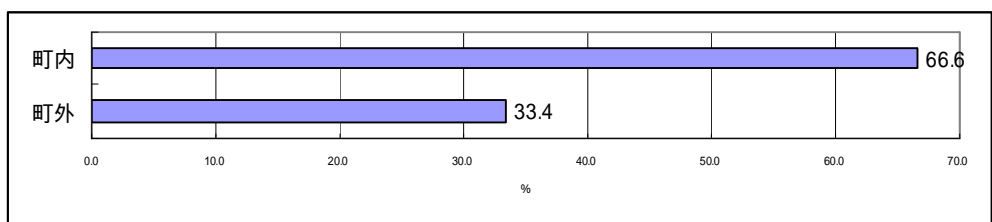
アルバイトに行く時の交通手段では、「自転車」(50.0%)が最も多く、次いで「車での送迎」(25.0%)、「徒歩」、「タクシー」(12.5%)の順となっています。



(問1 - 5 - B)

主な行き先は町内ですか、町外ですか？

3人の回答者(回答率:6.0%)のうち「町内」が2人(66.6%)で、「町外」が1人(33.4%)となっています。



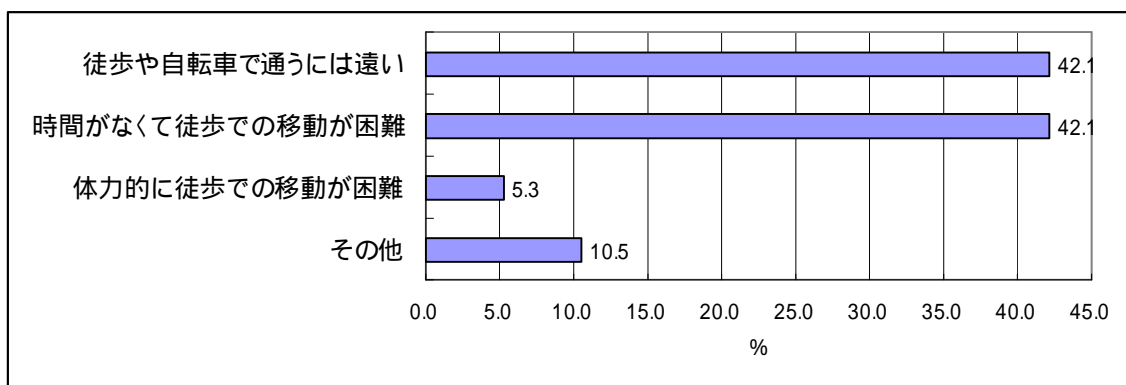
(2) 送迎について

問1の各質問項目で「車での送迎」または「タクシー」を選択した人について送迎の状況をお聞きしました。

(問2 - 1)

車で送ってもらったり、タクシーを使ったりする理由を教えてください(主な理由を1つだけ選択してください)

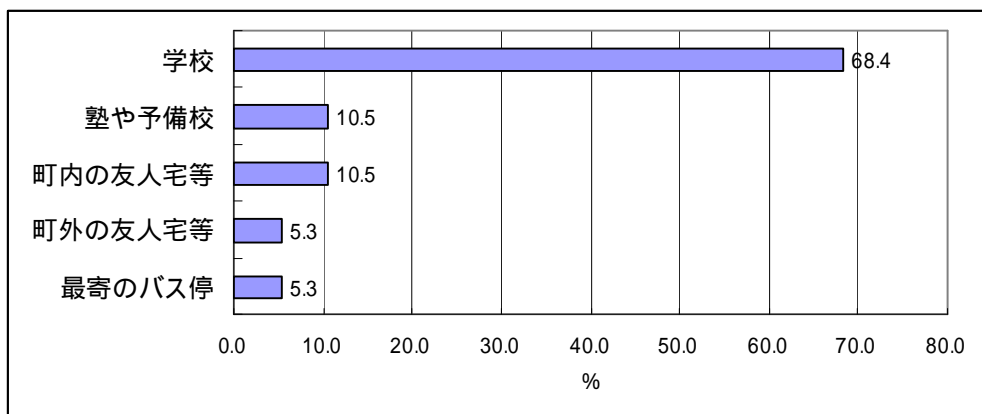
19人の回答者のうち「徒歩や自転車で通うには遠い」、「時間がなくて徒歩での移動が困難」(42.1%)が最も多く、次いで「体力的に徒歩での移動が困難」(5.3%)となっています。



(問 2 - 2)

行く先はどちらですか？

19人の回答者(回答率: 38.0%)のうち「学校」が13人(68.4%)で最も多く、次いで「塾や予備校」、「町内の友人宅等」がそれぞれ2人(10.5%)、「町外の友人宅」、「最寄のバス停」がそれぞれ1人(5.3%)の順となっています。



(問 2 - 3)

主にだれに送ってもらいますか？

19人の回答者(回答率: 38.0%)全員が「同居の家族」と答えています。

(3) 函館バスの利用状況について

公共交通機関の一つである町内にバス路線を持つ函館バスの利用状況についてお聞きしました。

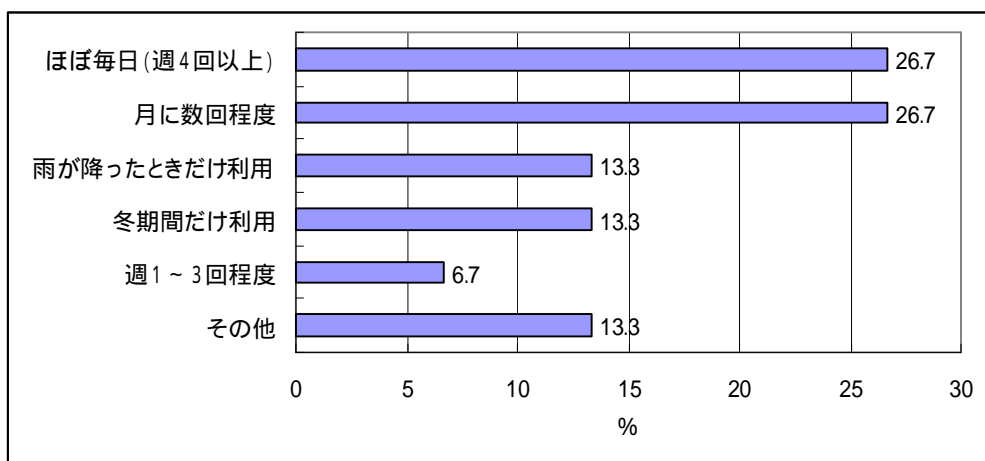
(問 3 - 1 A)

あなたは現在、函館バスをどの程度利用していますか？

総数50人のうち函館バスを「利用している人」が15人(30.0%)、「全く利用していない人」が34人(68.0%)、「無回答」が1人(2.0%)となっています。

函館バスを「利用している人」15人の利用状況では、「ほぼ毎日(週4回以上)」、「月に数回程度」がそれぞれ4人(26.7%)で最も多く、次いで「雨が降ったときだけ利用」、「冬期間だけ」がそれぞれ2人(13.3%)、「週1~3回程度」

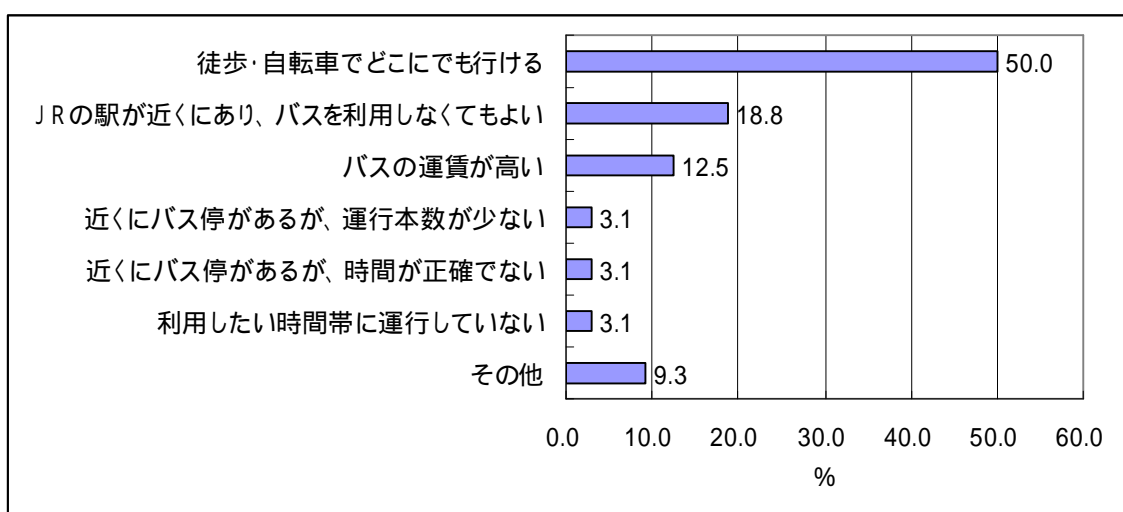
が1人(6.7%)の順となっています。



(問3-1-B)

函館バスを利用していない理由は何ですか？

32人の回答者(時々利用する人を含む。回答率:64.0%)のうち「徒歩・自転車でどこにでも行ける」(50.0%)が最も多く、次いで「JRの駅が近くにあり、バスを利用しなくてもよい」(18.8%)、「バスの運賃が高い」(12.5%)、「近くにバス停があるが、運行本数が少ない」、「近くにバス停があるが、時間が正確でない」、「利用したい時間帯に運行していない」(3.1%)の順となっています。

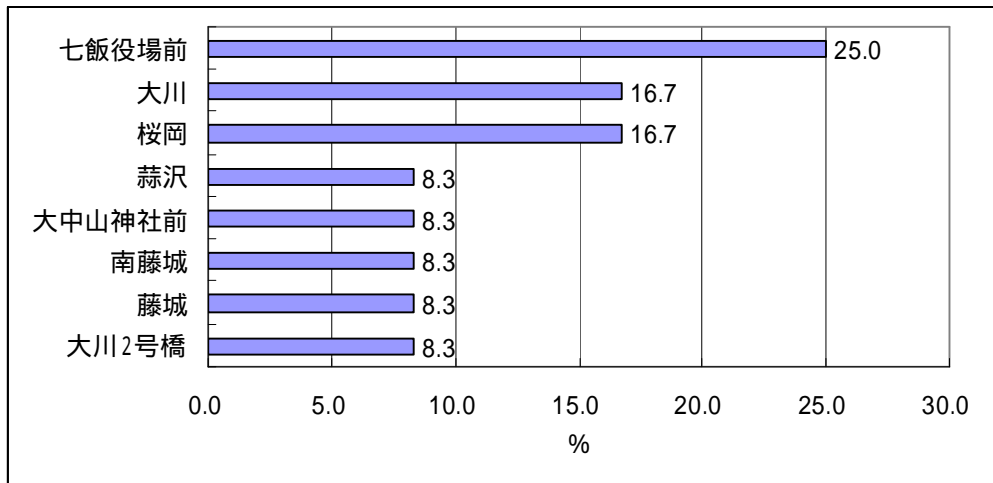


(問3-2)

あなたが利用しているバス停はどちらですか？

12人の回答者(回答率:24.0%)のうち「七飯役場前」(25.0%)が最も多く、次いで「大川」、「桜岡」(16.7%)、「蒜沢」、「大中山神社前」、「南藤城」、「藤城」、「大川2号橋」(8.3%)の順となっています。

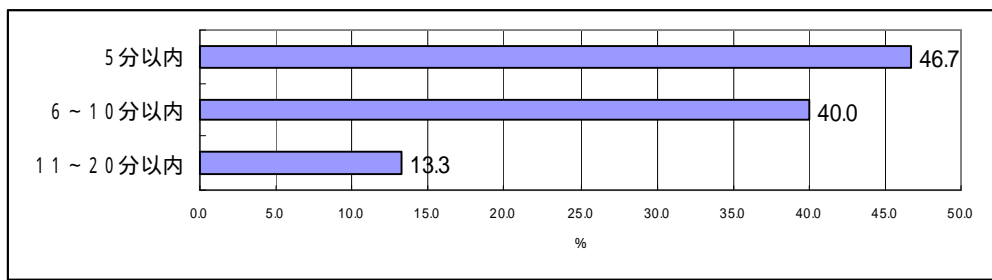
なお、町内には、函館バスのバス停が52ヶ所ありますが、利用頻度の高い順に10ヶ所を示しています。



(問3 - 3)

自宅からバス停まではどのくらいかかりますか？

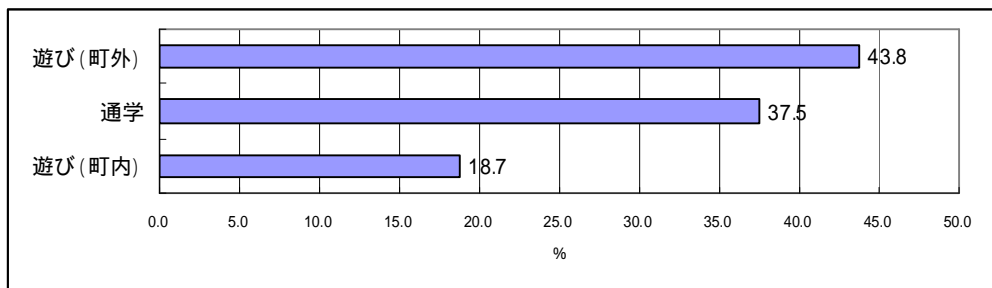
15人の回答者(回答率: 30.0%)のうち「5分以内」が7人(46.7%)で最も多く、次いで「6～10分以内」が6人(40.0%)、「11～20分以内」が2人(13.3%)の順となっています。



(問3 - 4)

あなたがバスを利用する目的は何ですか？(主な理由を1つだけ選択してください)

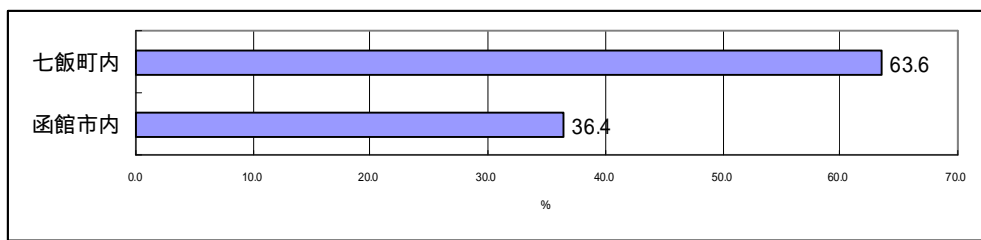
16人の回答者(回答率: 32.0%)のうち「遊び(町外)」が7人(43.8%)で最も多く、次いで「通学」が6人(37.5%)、「遊び(町内)」が3人(18.7%)の順となっています。



(問3 - 5)

あなたがバスで行く目的地はどこですか？(主な行き先を1つだけ選んで記入してください)

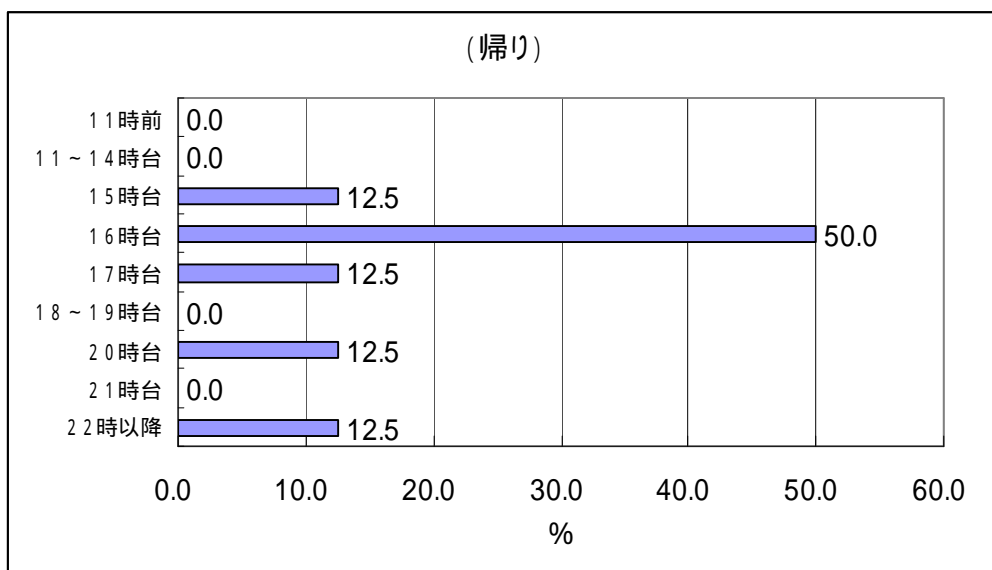
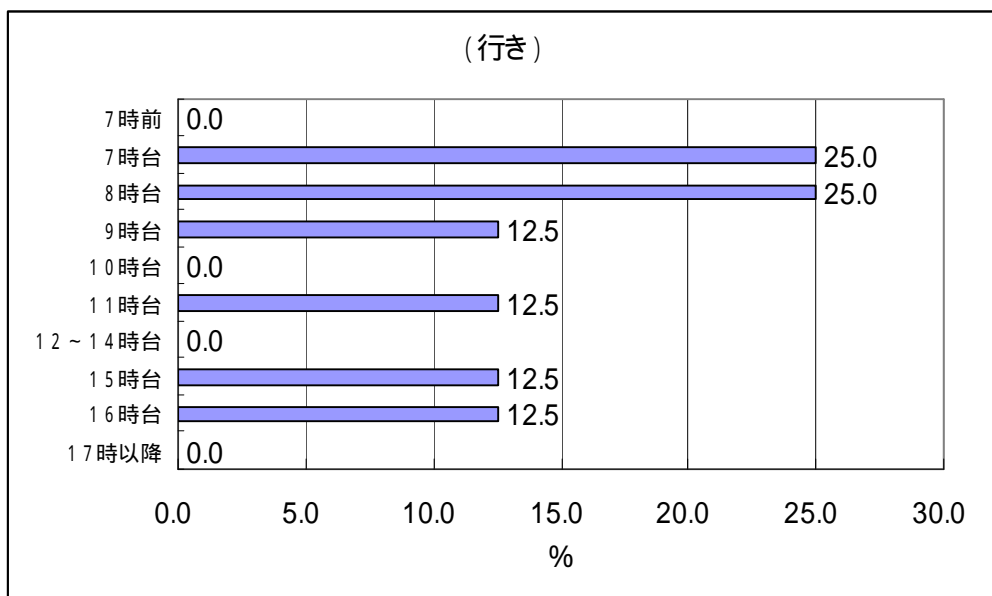
1 1人の回答者（回答率：22.0%）のうち「七飯町内」が7人（63.6%）で、「函館市内」が4人（36.4%）となっています。



(問3 - 6)

あなたが普段最もよくバスを利用する時間帯は何時ごろですか？ 行き帰りともにお答えください。

行きについては、8人の回答者（回答率：16.0%）のうち7時台、8時台がそれぞれ2人（25.0%）となっており、一方、帰りについては、16時台が4人（50.0%）となっています。



(4) JRの利用状況について

公共交通機関の一つであるJRの利用状況についてお聞きしました。

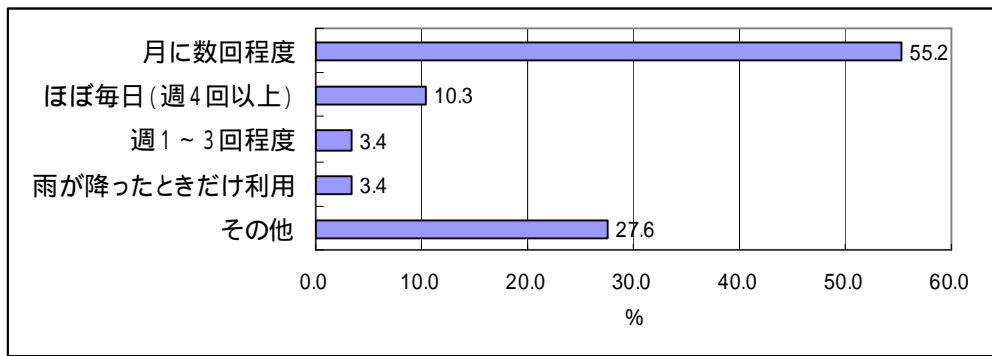
(問4 - 1 A)

あなたは現在、JRをどの程度利用していますか？

総数50人のうちJRを「利用している人」が29人(58.0%)、「全く利用していない人」が15人(30.0%)、「無回答」6人(12.0%)となっています。

JRを「利用している人」29人の利用状況では、「月に数回程度」が16人(55.2%)で最も多く、次いで「ほぼ毎日(週4回以上)」が3人(10.3%)、「週1~3回程度」、「雨が降ったときだけ利用」がそれぞれ1人(3.4%)の順となっています。

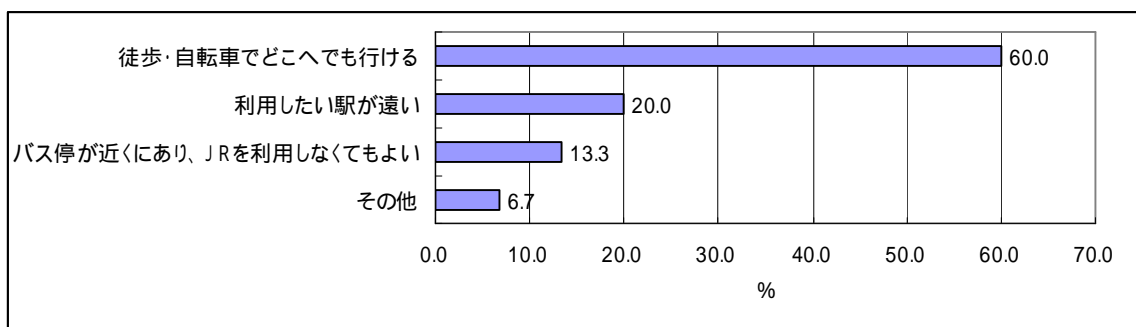
なお、「その他」が8人(27.6%)となっていますが、その主な理由では『年に数回程度』が最多となっています。



(問4 - 1 - B)

JRを利用していない理由は何ですか？

15人の回答者(時々利用する人を含む。回答率:30.0%)のうち「徒歩・自転車でもどこへでもいける」(60.0%)、「利用したい駅が遠い」(20.0%)、「バス停が近くにあり、JRを利用しなくてもよい」(13.3%)の順となっています。

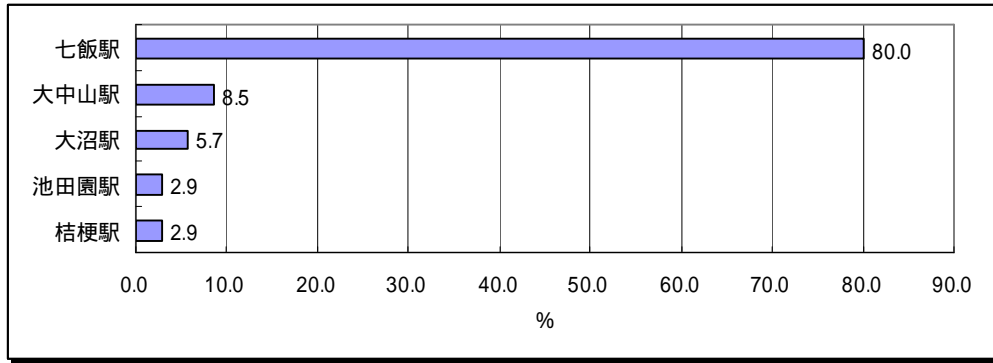


(問4 - 2)

あなたが利用している駅はどちらですか？

34人の回答者(回答率:68.0%)のうち「七飯駅」(80.0%)が最も多く、次いで「大中山駅」(8.5%)、「大沼駅」(5.7%)、「池田園駅」、「桔梗駅」

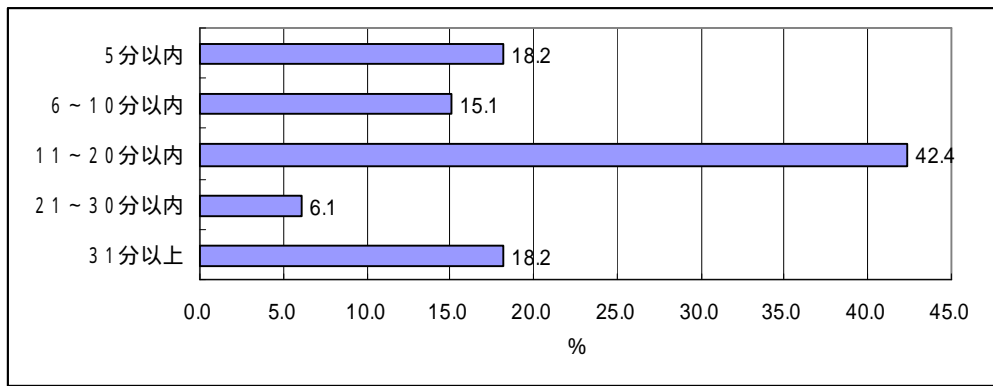
(2.9 %) の順となっています。



(問 4 - 3)

自宅から駅まではどのくらいかかりますか？

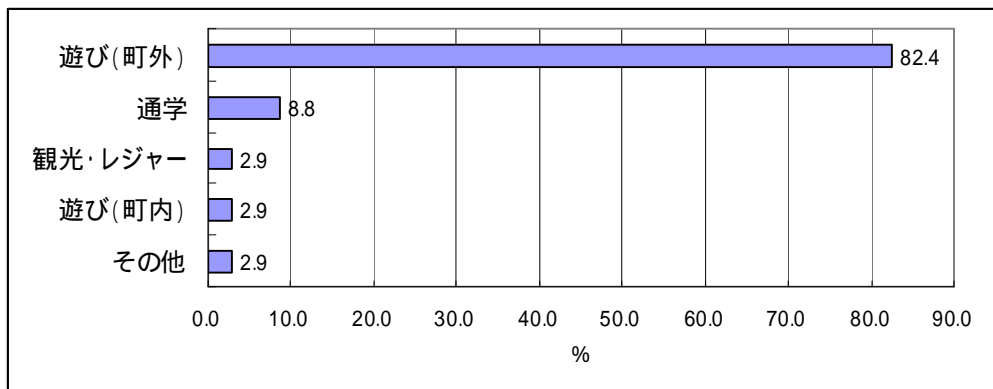
33人の回答者(回答率: 66.0%)のうち「11~20分以内」が14人(42.4%)で最も多く、次いで「5分以内」、「31分以上」がそれぞれ6人(18.2%)、「21~30分以内」が2人(6.1%)の順となっています。



(問 4 - 4)

あなたがJRを利用する目的は何ですか？(主な理由を1つだけ選択してください。)

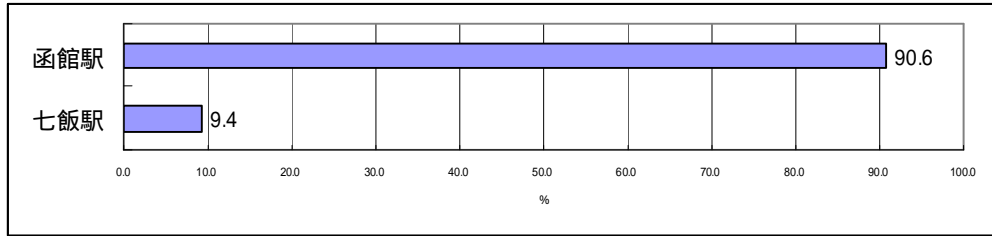
34人の回答者(回答率: 68.0%)のうち「遊び(町外)」が28人(82.4%)で最も多く、次いで「通学」3人(8.8%)、「観光・レジャー」、「遊び(町内)」がそれぞれ1人(2.9%)の順となっています。



(問4 - 5)

あなたがJRで向かう駅はどこですか？(主な駅名を1つだけ記入してください)

32人の回答者(回答率:64.0%)のうち「函館駅」が29人(90.6%)、「七飯駅」が3人(9.4%)となっています。

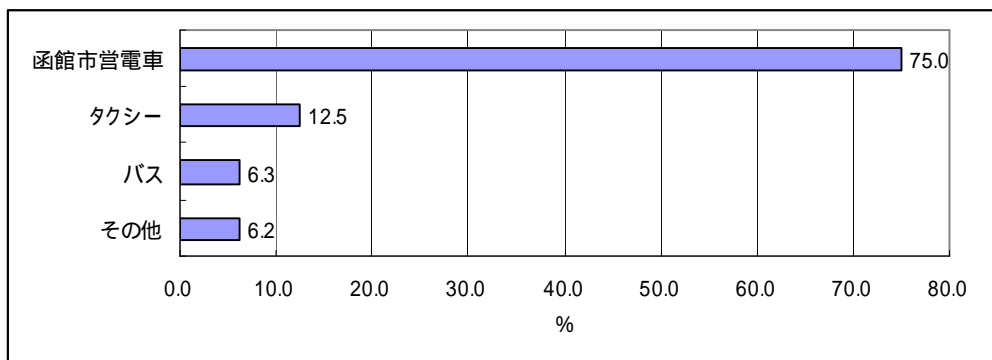


(問4 - 6)

目的の駅に着いてから他の交通手段を使いますか？(使うものすべてを選択してください。)

総数50人のうち他の交通手段を「使う人」が15人(30.0%)、「使わない人」が18人(36.0%)、「無回答」が17人(34.0%)となっています。

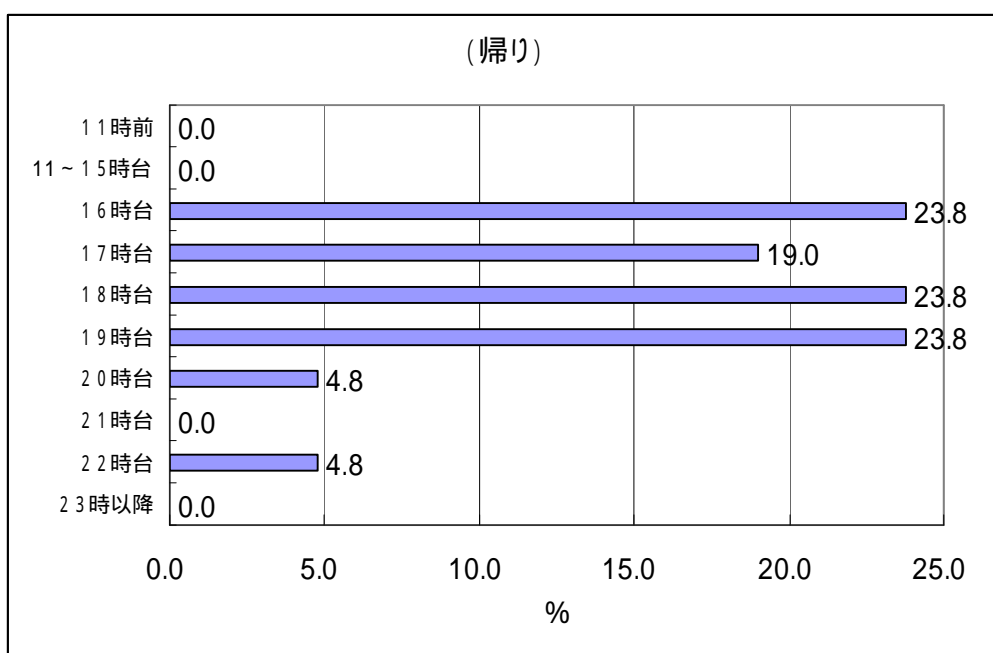
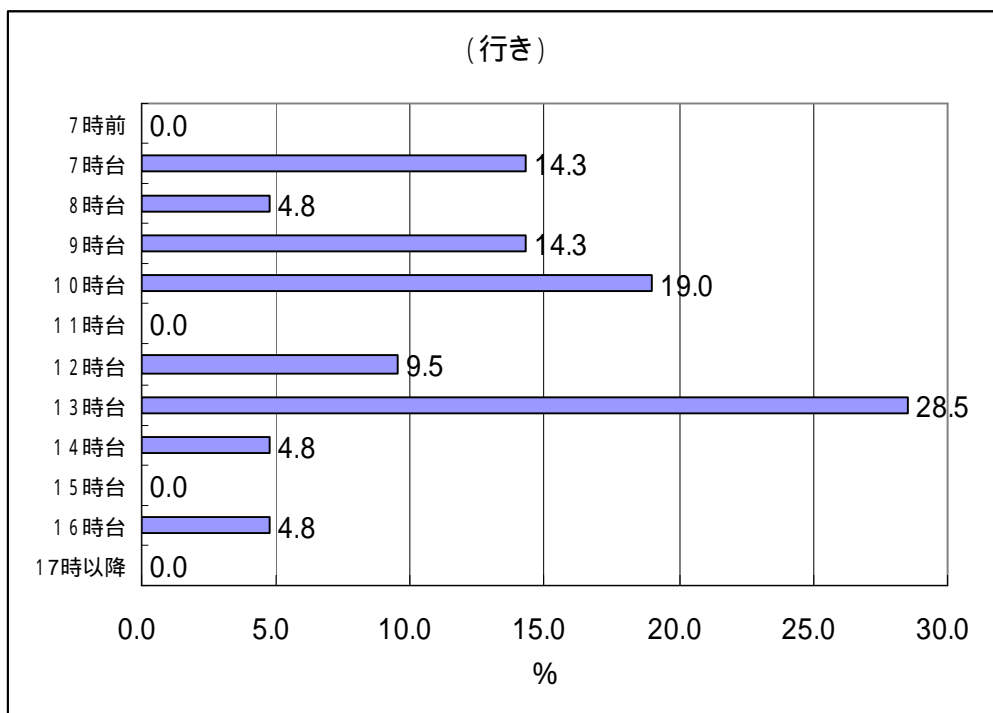
他の交通手段を「使う人」15人の利用状況では、「函館市営電車」(75.0%)が最も多く、次いで「タクシー」(12.5%)、「バス」(6.3%)の順となっています。



(問4 - 7)

あなたが普段最もよくJRを利用する時間帯は何時頃ですか？ 行き帰りともにお答えください。

21人の回答者(回答率:42.0%)のうち行きについては、「13時台」が6人(28.5%)で利用のピークとなり、一方、帰りについては、「16時台」、「18時台」、「19時台」が5人(23.8%)、「17時台」が4人(19.0%)と、16時台から19時台の時間帯に利用が集中しています。



(5) コミュニティバスについて

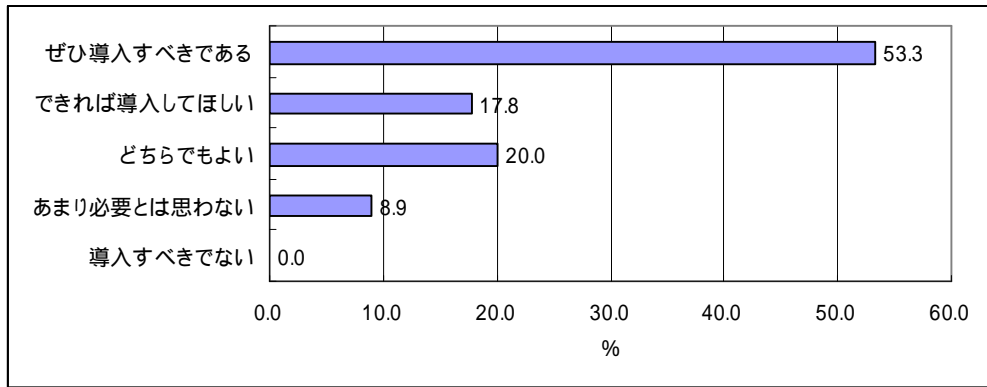
コミュニティバスの導入に対する考え方についておききました。

(問5 - 1)

コミュニティバス、もしくはそれに似たような交通手段は必要だと思いますか？

45人の回答者(回答率: 90.0%)のうち「ぜひ導入すべきである」が24人(53.3%)で最も多く、次いで「どちらでもよい」が9人(20.0%)、「できれば導入してほしい」が8人(17.8%)、「あまり必要とは思わない」が4人

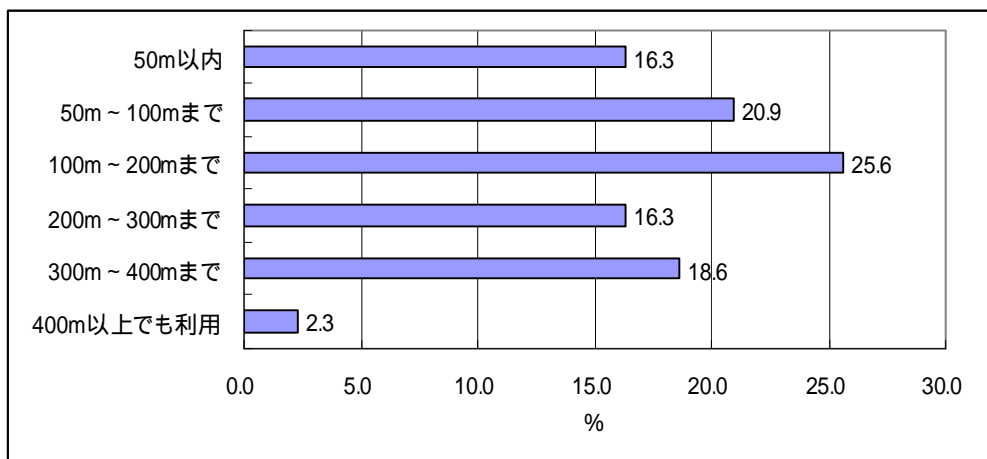
(8.9%) の順となっています。



(問 5 - 2)

自宅からバス停までの距離がどのくらいまでであれば利用したいと思いますか？

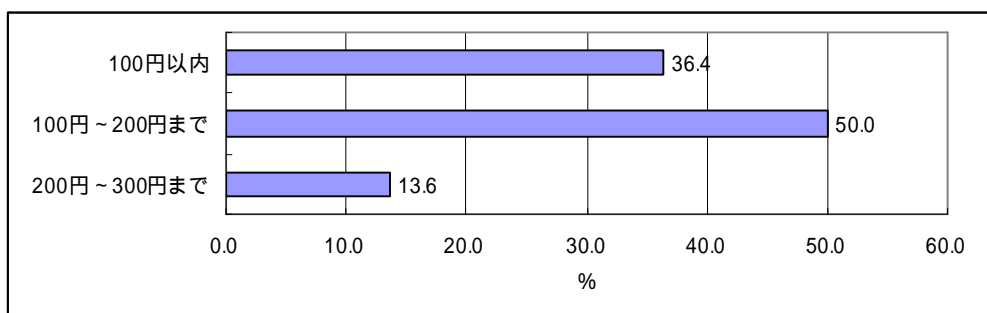
43人の回答者(回答率: 86.0%)のうち「100m~200mまで」が11人(25.6%)で最も多く、次いで「50m~100mまで」が9人(20.9%)、「300m~400mまで」が8人(18.6%)、「50m以内」、「200m~300mまで」がそれぞれ7人(16.3%)などの順となっています。



(問 5 - 3)

料金は1回いくらまでなら乗りたいと思いますか？

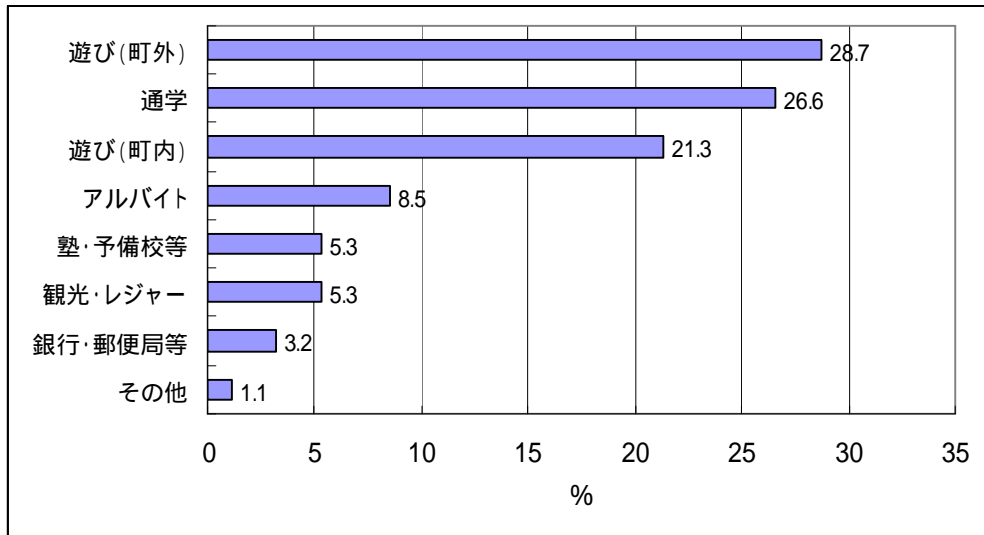
44人の回答者(回答率: 88.0%)のうち「100円以内」が16人(36.4%)で最も多く、次いで「100円~200円まで」が22人(50.0%)、「200円~300円まで」が6人(13.6%)の順となっています。



(問5 - 4)

コミュニティバスがあればどのような目的に利用したいですか？(あてはまるものすべてを選んでください)

43人の回答者(回答率:86.0%)のうち「遊び(町外)」(28.7%)で最も多く、次いで「通学」(26.6%)、「遊び(町内)」(21.3%)、「アルバイト」(8.5%)、「塾・予備校等」、「観光・レジャー」(5.3%)、「銀行・郵便局等」(3.2%)の順となっています。

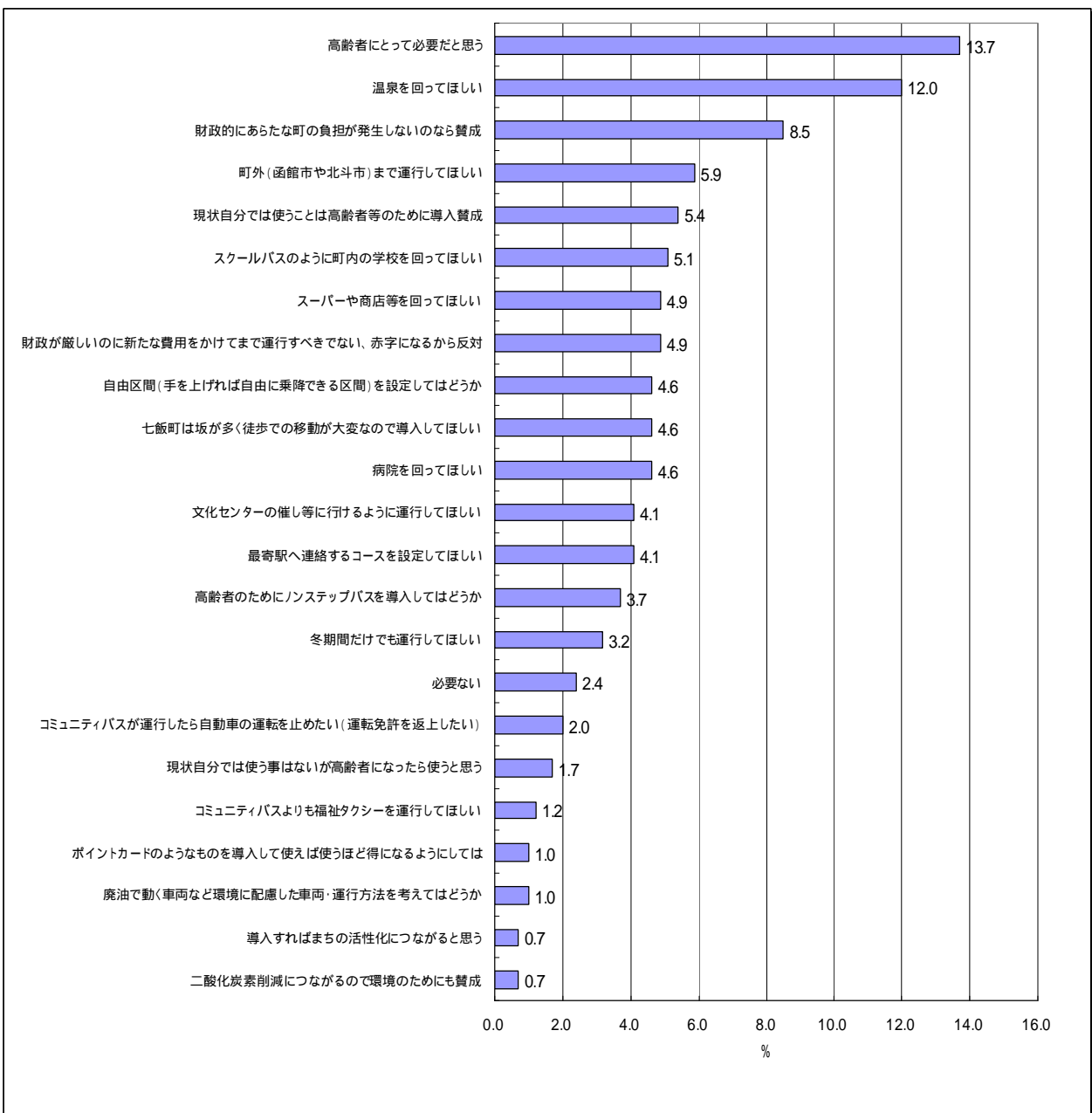


4 コミュニティバス導入に関する自由意見

(1) 一般町民の皆さんからの自由意見

336人の方々から410件(1項目につき3件以上のご意見等が寄せられたものを集計しています。)ご意見・ご提案をいただきました。

「高齢者にとって必要だと思う。」という意見が56件(13.7%)で最も多く、次いで「温泉を回ってほしい」が49件(12.0%)と高齢者の方々を配慮した意見が多くを占めました。また、3番目に多かったのは「財政的にあらたな町の負担が発生しないのなら賛成」35件(8.5%)となっており、「財政が厳しいのにあらたな費用をかけてまで運行すべきではない」20件(4.9%)と併せると、町の財政的な負担増を心配する意見が55件(13.4%)となっています。



(2) 小・中学生、高校生の皆さんからの自由意見

小学生86人、中学生33人、高校生8人の合計127人の皆さんから147件(1項目につき3件以上のご意見等が寄せられたものを集計しています。)のご意見・ご提案をいただきました。「バス停をたくさん設置する」と「バスの形を工夫する(大きい・かっこいい)」がともに13件(8.8%)で最も多く、次いで「老人に配慮したバス・運行ルートがいい」と「障がい者・車椅子の人にも乗りやすいように」という意見でこちらもともに12件(8.2%)となりました。また、このほかにも「ノンステップバスの導入」4件(2.7%)という意見もあり、高齢者や障がい者等いわゆる移動制約者としての交通弱者に配慮した意見が目立ちました。

